HONDA
The Power of Dreams

取扱説明書

Gathers
Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズHDDナビコンポ

VXH-128VF

ナビゲーション編

Honda Access

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買いあげいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用まえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種はHonda販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機(ナビゲーション)を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

・ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ(登録リスト、メンテナンス情報など)を、本書に記載した内容に従って初期化(データの消去)するようにしてください。

■著作権保護のために…

・ハードディスクに保存された画像データ／音楽データ等(その他録音データ)を、本書に記載した内容にしたがって初期化(データの消去)するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡(有償、及び無償)・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■個人情報のお取り扱いについて

・個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては弊社ホームページをご覧ください。
http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/

保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点は
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制(一方通行など)にしたがって走行してください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

機能

● Bluetooth 対応装置には技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。

T A11-0141005
R 005WWCA0568

● 本製品には、以下のMozilla Public Licenseの適用を受けるソフトウェアが含まれています。
・以下のオリジナルコードからの派生コード
js-1.5.tar.gz
・上記オリジナルコードの初期開発者
Netscape Communications Corporation
お客様は、以下のホームページに掲載されるMozilla Public License の条件に従い、上記ソフトウェアのソースコードを入手する権利があります。上記ソフトウェアのソースコードの入手方法については、以下のホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/car/cus/info/license/Mozilla/
なお、ソースコードの中身についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。
また、上記以外の当社が所有権を有するソフトウェアモジュールについては、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ホームページに掲載されるファイル情報	
・修正内容(2011年6月20日公開)	diff.pdf
・修正されたソースコード(2011年6月20日公開)	JS.zip
・Mozilla Public License(2011年6月20日公開)	Mozilla Public License.pdf

● 本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

4 本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

アドバイス	● お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。 ● 本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
A-1	アルファベットは章、数字は章のページを表します。
お願い	お車のために守っていただきたいことを表しています。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表します。
MENU	本体のパネル部のボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
■／□	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。

使用上の注意事項等

- **デュアルサイズHDDナビコンポの操作**
  - ・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - ・運転中に画面を注視しないでください。
- **本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。**

目　次

本書の見かた……4
目　次……5

はじめに　A–1

安全上のご注意……A–2
お願い……A–4
主な特長……A–9
オーディオ／テレビ／ラジオの設定について……A–17
ディスクの取り扱いかた……A–18
SDカードの取り扱いかた……A–20
SDカードについて……A–21
GPS衛星の電波受信と測位……A–23
GPS(Global Positioning System)について…A–23
受信しにくい場所について……A–23
受信するまでの時間について……A–23
自律航法とマップマッチング……A–24
現在地の誤差について……A–24
自律航法＆マップマッチング……A–24
学習度と現在地……A–24
音声案内について……A–25
パソコン連携(いつもNAVI)……A–27
パソコン連携(いつもNAVI)の流れについて……A–27
会員ログインについて……A–28
会員登録ID・パスワードを忘れた場合……A–28
その他・お問い合わせ……A–28

おぼえておきたい基本操作　B–1

各部の名称とはたらき……B–2
パネル部CLOSE状態……B–2
パネル部OPEN状態……B–2
ボタンの照明について……B–3
ディスプレイ部の角度を調整する……B–4
ディスクを入れる／取り出す……B–5
SDカードを入れる／取り出す……B–6
地図を表示する……B–7
現在地表示について……B–7
地図画面の見かた……B–8
タッチパネル部について……B–8
画面の表示内容について……B–8
現在地を表示する……B–10
表示された現在地が実際の現在地と違う場合……B–10
地図表示(方位)を切り替える……B–11
地図スクロール(地図を動かす)……B–12
地図スクロール……B–12
微調整をする……B–14
地図を拡大／縮小する……B–15
NAVI MENU画面について……B–16
メニュー画面を表示させる……B–16
各メニュー項目について……B–16
設定を終える……B–17
ページの戻し／送りについて……B–17
Quick機能について……B–18
道路切替ボタンの機能について……B–18
Quick MENUを表示する……B–20
Quick MENUの設定をする……B–21
自宅を登録する……B–22
地点を登録する……B–25
登録地点について……B–26
クイック ルート探索をする……B–27
現在地から目的地までのルートを探索する……B–27
現在地から自宅までのルートを探索する……B–28
目的地を設定してルート探索をする……B–29
右画面に地図／情報を表示する……B–30
右画面の方位／縮尺スケールを変える……B–30
全画面表示に戻す……B–32
文字／数字の入力方法について……B–33
ひらがな／カタカナ／漢字／英数を入力する……B–33
数字を入力する……B–34
文字／数字を訂正する……B–35

目的地を探す　C–1

施設の名称(名称50音)で地点を探す……C–2
順番を並び替えて表示する……C–4
電話番号で地点を探す……C–6
住所で地点を探す……C–8
施設のジャンルから地点を探す……C–11
道路名から地点を探す……C–15
自宅周辺の地図を表示する……C–16
周辺にある施設から地点を探す……C–17
表示できる施設……C–20
登録地点で地点を探す……C–23
登録地点の並び替えをする……C–24
目的地履歴の中から地点を探す……C–25
目的地履歴を削除する……C–26
地名から地点を探す [50音]……C–28
郵便番号で地点を探す……C–29
緯度／経度で地点を探す……C–30
マップコードで地点を探す……C–31
地図から地点を探す……C–32
SDカードで地点を探す……C–33

目 次

ルート探索をする D-1

ルート設定について……D-2
ルート探索について……D-3
細街路探索について……D-4
ルート設定の流れ……D-4
通常(簡易設定)……D-4
詳細設定……D-4
1ルート探索をする……D-6
複数ルートを探索する……D-9
ルート案内をストップ／スタートする……D-10
ルートを変更する……D-11
出発地／目的地の変更……D-11
目的地の追加……D-13
経由地の追加……D-14
経由地の変更／削除……D-16
経由地／目的地など地点の入れ替え……D-16
経由地を使って上手にルートを作る……D-17
探索条件の変更……D-18
迂回探索をする……D-19
現在の全ルートを表示する……D-20
デモ走行をする……D-21
経由地をスキップする……D-22
保存したルートの呼び出しをする……D-23
保存したルートの削除をする……D-24
現在のルートを保存する……D-25
現在のルートを削除する……D-26
渋滞予測ルート探索をする……D-27
SDカードからルート探索をする……D-29
再探索をする……D-31
渋滞地点を確認する……D-32
ルート探索条件の設定をする……D-33

情報を見る E-1

渋滞予測地図を見る……E-2
ETC情報を見る……E-4
交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について……E-6
交通情報(VICS情報)について……E-8
VICS情報の更新に伴う表示変更について……E-8
交通情報(VICS情報)とは……E-8
表示について……E-9
マーク一覧表……E-11
VICS放送局……E-11
一般情報について……E-12
一般情報とは……E-12
表示について……E-12
一般情報の内容(番組)について……E-12
一般情報放送局……E-12
交通情報／一般情報の操作の流れ……E-13
情報の消去について……E-14
受信する情報を選ぶ……E-15
交通情報(文字情報)／一般情報を見る……E-16
交通情報(図形情報)を見る……E-18
緊急情報を見る……E-19
緊急情報について……E-20
交通情報／一般情報を選局する……E-21
自動選局……E-21
自動選局を止める……E-22
手動選局……E-23
エリア選局……E-24
プリセット(保存)する……E-25
プリセット(保存)呼び出しをする……E-26
プリセット(保存)の上書きをする……E-27
VICS設定をする……E-28
ビーコンの地図画面について……E-29
ビーコンの情報画面を見る……E-30
緊急情報について……E-31
エコドライブ情報の設定をする……E-32
本体情報を見る……E-37

ナビゲーションの設定 F-1

地図画面の設定をする……F-2
3Dビューの角度調整をする……F-3
地図の色を設定する……F-5
表示項目の設定をする……F-6
案内画面の設定をする……F-8
ランドマークを表示する……F-20
自車マークの種類を設定する……F-23
現在地(自車)の位置を設定する……F-24
VICS表示の設定をする……F-26
VICS表示の設定を止める……F-27
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について……F-27
ビーコン車種設定について……F-28
ビーコンの割込み表示を設定する……F-29
音声案内の音量調整／詳細設定をする……F-30
平均速度を設定する……F-33
登録地点の編集……F-34
登録地点の順番を並び替える……F-39
自宅／登録地点の地図を呼び出す……F-41
自宅／登録地点を削除する……F-43
SDカードから地点を登録する……F-45
軌跡を使う……F-47

各種設定をする G-1

携帯電話について……G-2
オプションボタンの設定をする……G-3
メンテナンス情報を設定する……G-4
設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する……G-7
ETCについて……G-8
ETCを利用する……G-9
ETCの基本操作……G-9
料金所通過表示について……G-9
予告案内／警告表示について……G-10
ETCの機能を設定する……G-11
リアカメラ映像を設定する……G-14
リアカメラ映像を表示する……G-14
ビューの切り替えをする……G-14
リアカメラガイドを表示する……G-15
警告文の位置を下げる……G-16
リアカメラガイドの見かた……G-17
カメラの映像について……G-18
リアカメラの次回表示ビュー設定（リアワイドカメラ接続時のみ）……G-19
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する……G-20
フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする……G-20
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する……G-22
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する……G-22
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する……G-23
コーナーカメラガイドを表示する……G-24
コーナーカメラガイドの見かた……G-24
カメラの映像について……G-25
キー操作音の設定をする……G-26
データを初期化（消去）する……G-27

その他 H-1

映像の調整のしかた……H-2
初期値に戻す……H-3
音声はそのままで、画面を消す……H-4
ナビゲーション画面から他のモードに替える…H-5
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く……H-6
リモコンを使う……H-7
安全上のご注意……H-7
使用上のご注意……H-8
リモコンに電池を入れる……H-9
リモコンをホルダーから取りはずす……H-10
リモコンをホルダーに収める……H-10
リモコンの主な便利機能……H-11
各部の名称とはたらき……H-12
リモコンの10キーで文字を入力する……H-20
10キーでの文字入力のしかた……H-21
ルート案内時の注意点……H-22
出発地・経由地・目的地の設定について……H-26
経由地、目的地の設定の注意点……H-26
地図ソフトについて……H-28
市街地図（10m/25m/50m/100mスケール）の収録エリア……H-32
地図に表示される記号……H-36
VICSについてのお問い合わせ……H-38
VICSの概要……H-38
VICS情報有料放送サービス契約約款……H-40
VICS削除リンクに関する告知……H-41
故障かな？と思ったら……H-42
こんなメッセージが出たときは……H-47
主な仕様……H-49
初期設定一覧……H-50
ナビゲーション……H-50
画面調整……H-51
別売品（システムアップ）について……H-52
構成内容……H-54
保証／アフターサービスについて……H-56

索引 I-1

索引……I-2

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物（実機）と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。

A はじめに

安全上のご注意……A-2
お願い……A-4
主な特長……A-9
オーディオ／テレビ／ラジオの設定について…A-17
ディスクの取り扱いかた……A-18
SDカードの取り扱いかた……A-20
SDカードについて……A-21
GPS衛星の電波受信と測位……A-23
GPS(Global Positioning System)について…… A-23
受信しにくい場所について…… A-23
受信するまでの時間について…… A-23
自律航法とマップマッチング……A-24
現在地の誤差について…… A-24
自律航法＆マップマッチング…… A-24
学習度と現在地…… A-24
音声案内について……A-25
パソコン連携(いつもNAVI)……A-27
パソコン連携(いつもNAVI)の流れについて…… A-27
会員ログインについて…… A-28
会員登録ID・パスワードを忘れた場合…… A-28
その他・お問い合わせ…… A-28

安全上のご注意

● 安全に関する表示
「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、2つに区分しています。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意：人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

⚠：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描いてあります。

：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描いてあるものもあります。

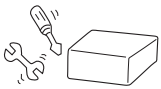
：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な指示）が描いてあります。

⚠警告

テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない。
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

実際の交通規則に従って走行する。
ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則、道路標識に従って走行してください。

当商品を分解したり改造しない。
故障の原因となることがあります。
分解禁止



フロントカメラ／コーナーカメラはあくまで運転の補助手段として使用する。
直接目視による安全確認をしながら運転してください。

リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用する。
後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

故障や異常な状態のまま使用しない。
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因になります。

⚠警告

カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない。
誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

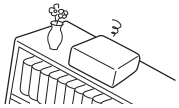
機器内部に、水や異物を入れない。
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

⚠注意

安全のため運転者は、走行中に操作しない。
また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にする。
前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車して使用する。
テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。

本機を車載用以外としては使用しない。
感電やけがの原因となることがあります。



運転中の音量は車外の音が聞こえる程度で使用する。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

取り付け(取り外し)や配線は、販売店に依頼する。
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げのHonda販売店にご依頼ください。

長時間ご使用にならないときは、ディスク／SDカード／miniB-CASカードを取り出す。
長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスク／SDカード／miniB-CASカードを傷める原因となることがあります。

お願い

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極端に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。
- 夏期は車内温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。

結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約１時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、Honda販売店にご相談ください。

振動について

本機に振動が加わると、まれに音飛びなどの症状がみられることがあります。
振動が止むと通常の動作に戻ります。

ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなることがあります。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 液晶パネル面にフィルムを貼り付けた場合、貼り付け不良、または、ずれがありますと正常に動作しないことがあります。

地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動し続けると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
  ・車のシフトレバーをリバースに入れているときの現在地表示画面
  ・細街路を走行しているときの現在地表示画面
  ※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
  ※細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

車のエンジン停止中／アイドリング中でのご使用について

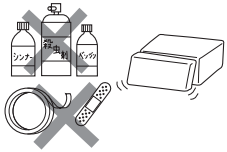
- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

お手入れについて

＜ディスプレイ部の清掃＞

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとってください。手で押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。（汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布でふいてください。）ぬれたぞうきん・有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）・酸・アルカリ類は使用しないでください。変質する原因となります。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

＜本機の清掃＞



- パネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、ケースや塗装が変質しますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

GPSアンテナについて

- GPSアンテナに色を塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナの上に物を置いたり、布等をかぶせたりしないでください。GPS衛星の電波を受信できなくなります。

フィルムアンテナについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ（車内側）のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。（汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布でふいてください。）有機溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機を業務用の車両（タクシー・トラック・バス・商用車など）に使用した場合、保証の対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報（登録地点の住所や電話番号など）の取り扱い、管理（消去など）は、必ずお客様の責任において消去してください。
☞「データを初期化（消去）する」G-27
- 本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内のデータや基本プログラムなどが消失・変化した場合、また修理によって登録地点など、登録した内容が消去された場合は補償できません。

画面の曇りについて

雨の日、または湿度が異常に高いとき、エアコンの冷風が直接ナビゲーション本体に当たると、まれに表示に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと１時間程度で結露が取り除かれ、曇りはなくなります。

その他について

- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
- ディスク／SDカード挿入口や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようにご注意ください。故障の原因となることがあります。
- 画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めのHonda販売店にご相談ください。
- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行なってください。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行なってください。
- 適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めのHonda販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
- 目的地(自宅)への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げのHonda販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。
- 操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
- 操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、[▲](TILT)を押してください。
- 操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。

- 操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。
- 寒冷時にエンジンスイッチをⅡ(ON)にした後、バックライトの特性上、光ムラが発生したり輝度が低下して画面が暗くなる場合があります。しばらくすると自然にもとの輝度に戻ります。
- 本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、ディスク／SDカードを取り出しておいてください。長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスク／SDカードを傷める原因となることがあります。

外部接続機器(USB機器／Walkman／iPod／VTR機器／携帯電話)について

- USB機器／Walkman／iPodを車室内に放置しないで下さい。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- USB機器／Walkman／iPodが接続されているときに、USB機器／Walkman／iPodの上に乗ったり、物を上に置かないで下さい。故障の原因となります。
- 接続するVTR機器／携帯電話を車室内に放置しないで下さい。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

Hondaスマートキーの動作について

Hondaスマートキーが装着されている車両では、Hondaスマートキーをナビゲーション本体に近づけると動作しなくなる場合がありますので、十分にご注意ください。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。

以下の点にご注意ください。

■本機は、ロヴィコーポレーションならびに他の権利者が保有する、米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はロヴィコーポレーションの認可が必要であり、ロヴィコーポレーション認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

■メールなどの地上デジタルテレビ放送に関する情報は、本機に記憶されます。万一、本機の故障、不具合によって、これらの情報が消失した場合でも補償はできません。

■本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■ビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■JBlendは株式会社アプリックスの登録商標です。

■本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

■本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なったり、それに関与してはいけません。

■本機を法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

主な特長

ナビゲーション

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

Quick機能

よく使う機能をQuick MENUに追加することができます。表示する順番も選べ、使いやすいQuick MENUに設定できます。

☞「Quick MENUの設定をする」B-21

ナビゲーションとオーディオモード同時起動(使用)可能

ナビゲーションしながら音楽を聞いたり、テレビやDVDビデオ画面を表示中に音声案内を割り込ませたりすることができます。

☞「ナビゲーション画面から他のモードに替える」H-5
☞「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」H-6

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

☞「(現在地から目的地までのルートを探索する)」B-27

また、あらかじめ自宅を登録しておくと、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

☞「自宅を登録する」B-22
☞「(現在地から自宅までのルートを探索する)」B-28

電話番号や住所から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、地図ソフトに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報の一部(約800万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報 約3,000万件)が収録されています。住所は、約3,500万件収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。
※個人宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

☞「電話番号で地点を探す」C-6
☞「住所で地点を探す」C-8

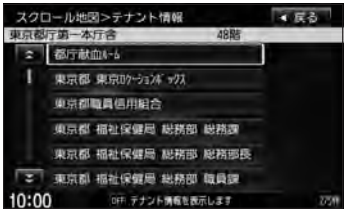
ナビゲーション

ハイブリッド検索

名称(施設50音)で「50音順」「距離順」に並び替えたり、「地域」「名称」「ジャンル」のキーワードで施設を絞り込んで探すことができます。
「施設の名称(名称50音)で地点を探す」C-2

ビルの中の店舗を探す(テナント情報)

市街地図(10m／25m／50m／100m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。
施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。 **設定** をタッチして、設定メニューを表示させ、 **テナント情報** をタッチするとテナント情報を見ることができます。
「Quick機能について」B-18



※データが収録されていない施設(物件)はカーソルを合わせても名称は表示されません。
※ビル名のみ収録されている場合は施設の詳細情報を見ることはできません。

目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

細街路(日本全国)を含めたルートの探索を行ないます。

的確でわかりやすく、音声で案内(音声案内)

交差点の名称、高速道路の出入口、路線名、JCT、渋滞／規制情報などを音声で案内します。

高速道路のジャンクションを拡大表示する(JCTビュー)

高速道路の主要分岐ポイントや、JCT、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。
「案内画面の設定をする」F-8

ナビゲーション

行き方の候補を５種類表示(複数ルート探索)

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。
自動(推奨ルート)探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合、道幅を優先する場合の５種類の条件で一度に探索します。
☞「複数ルートを探索する」D-9

進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、交差点の拡大図を表示し、曲がる方向のレーンを黄色で表示させることができます。
☞「案内画面の設定をする」F-8

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

交差点の名称を表示(交差点情報)

走行中に次の交差点で曲がる方向のレーンを矢印で表示し、交差点情報を表示させることができます。
☞「案内画面の設定をする」F-8

案内標識を表示(方面看板)

国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識(看板)を表示させることができます。(全国の主要交差点)
☞「案内画面の設定をする」F-8
※すべての交差点において収録されているわけではありません。

ナビゲーション

リアル3D交差点を表示(シティリアル交差点拡大)

ルート案内時、交差点を立体的(リアルデザイン)に案内します。(札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・岡山・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点)
「案内画面の設定をする」F-8
※すべての交差点において収録されているわけではありません。

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。
別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。
「交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について」E-6

統計交通情報

日時・曜日を指定して過去のVICS渋滞統計データから渋滞予測地図を表示することができます。

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

10m／25m／50mの市街地図表示のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を表示(3Dビュー)します。
「地図表示(方位)を切り替える」B-11

住所エリアを色分けした地図表示

都道府県や市区町村などの境ごとに色分けして表示します。

自律航法*1 &マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

＊1印…本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

＊2印…測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

ナビゲーション

パソコン連携(いつもNAVI)

パソコンの指定Web サイト(いつもNAVI)を使用して、SDカードに保存した地点を確認したり、パソコンから保存したルートを本機で再探索することができます。またSDカードに保存した地点を本機に登録することもできます。
本機に同梱のパソコン連携(いつもNAVI)用ID とパスワードの無料使用有効期限は2013年3月31日です。
☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27

その他の機能

エコドライブ

GPSの信号や車速情報を基に、運転中の加速、減速、速度、アイドリング時間を計算し、「急加速」、「急減速」、「長すぎるアイドリング」などを検知するとチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。また、計算データを5段階評価したり、グラフで表示することもできます。
☞「エコドライブ情報の設定をする」E-32

地上デジタルテレビ

☞オーディオ編(別冊)

地上デジタルテレビ放送とワンセグ

本機に内蔵の地上デジタルテレビ放送用チューナーで、地上デジタルテレビ放送を受信できます。ドライブ先の天気予報や交通情報などのデータ放送を表示したり、番組表から今放送中の番組を選局することもできます。また、携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」も見ることができます。

12セグ／ワンセグ自動切替機能

お車の受信状況によって12セグ放送とワンセグ放送を自動で切り替えることができます。

Music Rack

☞オーディオ編(別冊)

Music Rack機能

大容量のハードディスクを搭載し、音楽CDを再生と同時に録音できます。Gracenoteデータベース収録によりタイトル情報を自動付加できます。編集機能によりタイトル名の変更も可能です。お気に入り登録によりあなただけのプライベートアルバムも作成できます。また、録音したCDは自動で(アルバム／アーティスト／ジャンル／ミュージックエスコート)選曲モードに振り分けられるため、絞り込んだ検索ができ便利です。

DVDビデオ／CD／ラジオ

CPRM対応

本機では、DVD-R/RWにビデオレコーディングモード(VRモード)にて録画されたディスクが再生できます。さらに、デジタル放送などを録画したCPRM対応のディスクが再生できます。

マルチ音声機能

お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能

お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能

複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

道路交通情報

交通情報を受信することができます。

エリア選局

ナビゲーション画面の自車マークのあるエリアで放送されている放送局を呼び出すことができます。

手動選局

FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ選局します。

自動選局

放送局を自動的に選局します。

プリセット機能

FM12局、AM12局をプリセットできます。

その他

ハンズフリー機能

携帯電話を持たなくても通話することができます。
☞別冊のオーディオ編 L-1

QQコール機能

QQコール タッチでQQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示します。オペレータに画面に表示されたマップコードを伝えて、緊急時の付近の病院の案内などを受けたりすることができます。
※QQコール機能を利用するには、別途Honda販売店での入会手続きが必要となります。

リア席モニター対応

別売のリア席モニターに接続し、DVDなどの映像を映すことができます。
☞別冊のオーディオ編 M-10

VTRコード対応

別売のVTRコードを使用して市販のビデオカメラなどを接続し、本機で映像・音声をお楽しみいただけます。
☞別冊のオーディオ編 K-1

リアカメラ対応

リアカメラ標準装備車または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているときは、リアカメラ表示ビューを切り替えることができます。
☞G-14

フロントカメラ対応

別売のフロントカメラを接続し、設定すれば、走行速度が低速になると画面をフロントカメラ映像にすることができます。
☞G-20

コーナーカメラ対応

別売のコーナーカメラを接続し、設定すれば、走行速度が低速になると画面をコーナーカメラ映像にすることができます。
☞G-20

オプションボタン選択機能

本機の[⚙](オプション)によく使う機能を設定することができます。
※別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続している場合はできません。
☞G-3

その他

ETC対応

別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続するとETC車載器(ナビ連動タイプ)の出力データをナビゲーション画面に表示することができます。
☞ G-9

VICSビーコン対応

別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続すると、より詳細な渋滞情報などビーコンの交通情報を取得することができます。
☞ E-29

USB対応

別売のUSB接続ジャックと別売のUSBメモリーデバイスコードをUSB機器に接続し画像ファイル／音楽ファイルの再生をすることができます。
☞別冊のオーディオ編 F-1

iPod対応

別売のUSB接続ジャック／別売のVTRコード／別売のiPod接続コードをお手持ちのiPod／iPhoneに接続し本機で音楽再生や映像再生などのデータを再生することができます。
☞別冊のオーディオ編 G-1

SDカード対応

市販のSDカードを使用してJPEG画像を見る、または追加したり、音楽データを再生することができます。
☞別冊のオーディオ編 H-1

オーディオ リモコン スイッチ

車両標準装備または別売のスイッチを接続すれば運転中にハンドルに付いているスイッチでオーディオの操作をすることができます。
☞別冊のオーディオ編 M-8

VGAモニター

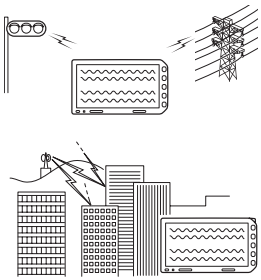
高解像度(800×480ドット)により高精細なVGAモニターを使用しているので、美しく高画質な画面です。

広視野角液晶ディスプレイ

広視野角液晶ディスプレイを使用しているので、どの角度からでも美しい画面を見ることができます。

オーディオ／テレビ／ラジオの設定について

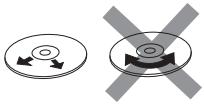
- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、メモリーしたチャンネルや音場、スピーカー仕様などの設定も全て消去されます。



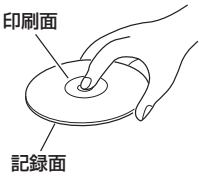
- ラジオやテレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
  - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
  - 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
  - トンネル内にはいったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、ラジオ、テレビ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 本機で受信する場合は、家庭で受信する場合に比べると受信可能なエリアが狭くなります。
- 固定受信（ハイビジョン放送等）や携帯受信（ワンセグ）などの放送方式、放送局により、受信状態やエリアが変化します。
- ワイパー、電動ミラー、エアコンのFANなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。

ディスクの取り扱いかた

- 定期的に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。

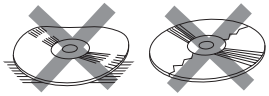


- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面にキズをつけないようにしてください。



- 車のエンジンスイッチを0（ロック）時にディスクを挿入しないでください。無理やり押し込むとディスクが傷ついたり、取り出せなくなるなど故障の原因になります。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクまた、はがれかけのラベル類、付箋などの紙類が貼られたディスクはご使用にならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、はがれた紙類が製品内部に残ってしまい、本機が故障する原因となります。

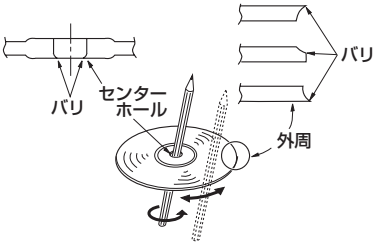
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きく反ったディスクは使用しないでください。



- 反らないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。

- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

- 新しいディスクをご使用になるとき、ディスクを入れても再生しない場合があります。これはディスクのセンターホールまたは外周にバリがあり、ディスクが正しくセットされないために発生するものです。この場合には右図のように、あらかじめボールペン等でバリを取り除いてからお使いください。

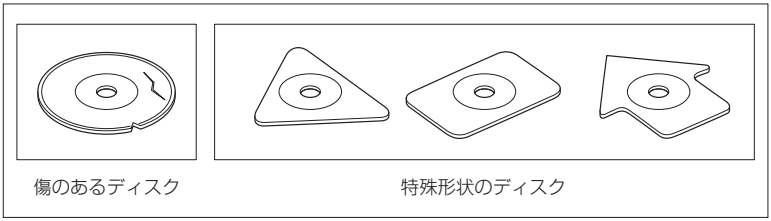


- 取り出した直後は、ディスクが熱くなっていることがあります。取り扱いには十分お気をつけください。
※本機の読み取り性能およびディスクへの影響はありません。

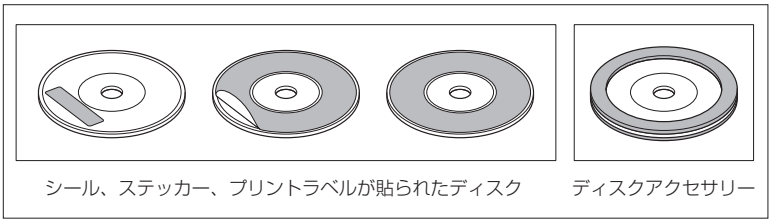
- すでにディスクが挿入されている状態で、2枚目のディスクを挿入しないでください。

● 8cmディスクには対応していません。

● 特殊形状のディスクはご使用にならないでください。
三角形や四角形、矢印型など特殊形状のディスクや傷のついたディスクは再生できません。
本機に使用しますと故障の原因になります。



● ディスクのアクセサリーについて
音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー(ディスクリング、保護シール)はご使用にならないでください。また、プリントラベル類や紙、ステッカーなどが貼られたディスクはご使用にならないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わったり、内部でステッカーなどがはずれたり、ディスクがそり、取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

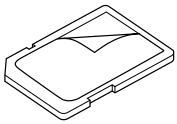


● CD-R/RWディスクのご使用について
・市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたディスクはご使用にならないでください。
・CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWは、その特性・汚れ・指紋・傷などにより、再生できない場合があります。
・CD-R/RWは、通常の音楽CDに比べて高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
・ディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
・ビデオCDは、再生できません。

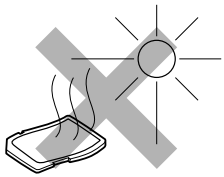
SDカードの取り扱いかた

- 定期的にカートリッジの表面に付いたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。

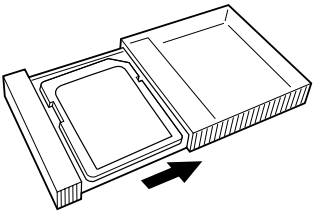
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ(ラベル)が貼ってあるSDカードは使用しないでください。



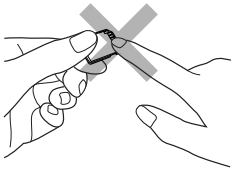
- 直射日光や湿気の多いところを避けて保管してください。SDカードが使用できなくなる場合があります。



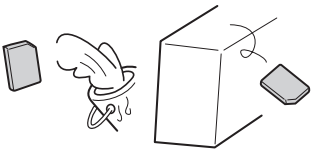
- 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
※収納ケースは一例です。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。



SDカードについて

- SDHCロゴは商標です。
- **お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された“SDカード”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。**
- **本機にはSDカードは付属しておりません。**
  ※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。
- **32GBまでの容量の“SDカード”に対応しています。**
- **本機はSDXCカードには対応していません。**
- **本機はUHS-Ⅰには対応していません。**
- **フォーマット(初期化)について**
  SDカードのフォーマットは本機で行なってください。
  ☞「データを初期化(消去)する」G-27
  ※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分ご確認したうえで行なってください。
  本機以外の機器で初期化した場合、本機で使用できない場合があります。本機で初期化を行なってから使用してください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- miniSDカード／microSDカードをminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターでご使用の際は正常に動作しない場合があります。
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- SDカード挿入口に異物を入れないでください。SDカードを破損する原因になります。
- SDカードへのデータ書き込み中／読み込み中／本機にデータ転送中は抜かないでください。また、車のエンジンスイッチを変更しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できません。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。
  画面に表示されたメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げのHonda販売店にご相談ください。
- 本機はSDカードを使用して下記機能を使用することができます。
  ・地点編集☞「SDカードで地点を探す」C-33
  ・ルート探索☞「SDカードからルート探索をする」D-29
  ・地点登録☞「SDカードから地点を登録する」F-45
  ・Gracenoteデータベースのアップデート
  ☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)
  「ローカルアップデート／カスタムアップデートをする」B-15
  ・音楽・画像再生☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)「SD(SDカード)」H-1
  ※対応可能なSDカードと再生につきましては別冊の取扱説明書(オーディオ編)「SDカードについて」H-9を参照してください。

SDカードについて

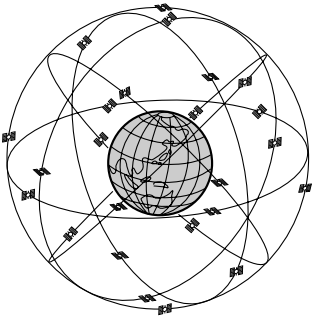
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- 長時間ご使用になったあと、SDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- SDカードが不良の場合、正常に動作しない場合があります。
- SDカードの誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去・初期化ができなくなります。

※本書ではSDメモリーカード・SDHCメモリーカードのことをSDカードと記載しております。

GPS衛星の電波受信と測位

GPS(Global Positioning System)について

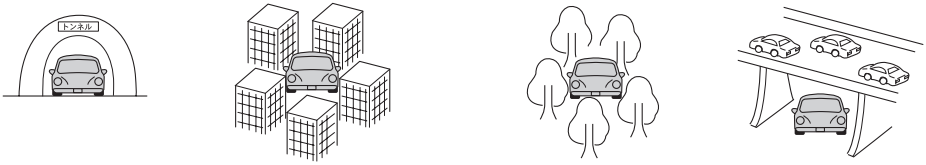
地球の周り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。
※本機では高度は表示しません。



受信しにくい場所について

GPS衛星の電波は、付属のGPSアンテナで受信します。
GPSアンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。
受信に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。受信しにくい場所は、以下のようなところです。

● トンネルの中　● 高層ビルに囲まれたところ　● 樹木の密集したところ　● 高速道路の下など



※同じ場所でも、次のような理由で受信数が変動します。
- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面左上のGPS文字の色と方位表示の背景色が青色になり、測位した現在地を表示します。
本機を取り付け後または車のバッテリー等交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。)通常は電源を入れてから数分で表示します。**

自律航法とマップマッチング

現在地の誤差について

GPSを使った測位では、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために、本機では、車速パルスとジャイロセンサーを利用した自律航法と、マップマッチング機能を備えています。

自律航法*1＆マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

＊1印…本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。
＊2印…測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

学習度と現在地

前述のように、本機はGPS衛星電波による測位のほか、ジャイロセンサーと車速パルスで正確な現在地を割り出すしくみになっています。
ナビゲーションは車に取り付けてから、実際の走行を重ねることでデータを蓄積し、次第に各種センサーの精度が向上していきます。
これを一般的に「学習度」と「学習度の向上」といいます。

「距離」「方位（左右方向の回転）」「傾斜」について学習度を上げるには、実際の走行によりますから、取り付けてしばらくの間は「学習度」の不足から現在地にズレが発生する場合があることをご承知おきください。

音声案内について

音声案内時の注意点

- 本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 細街路に進入すると「実際の交通規制に従って走行してください。」と音声案内します。
- 経由地に近づくと“まもなく経由地１付近です”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと“目的地に到着しました。ルートガイドを終了します”と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

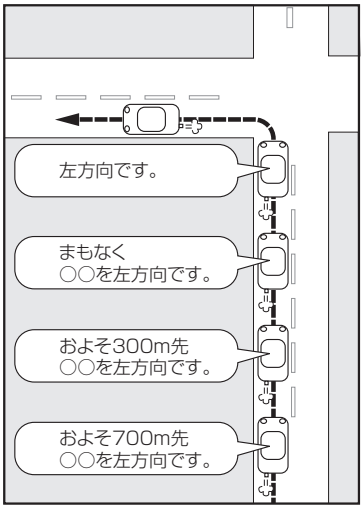
アドバイス

- 音声案内の音量を調整する場合は☞「音声案内の音量調整／詳細設定をする」F-30をご覧ください。
- 音声案内は、実際の道路と地図ソフトの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- 音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合 現在地 を押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
- ☞「■ 音声案内を止める場合 」F-30で 消音 を選択している場合は、 現在地 を押しても音声案内を聞くことはできません。

音声案内について

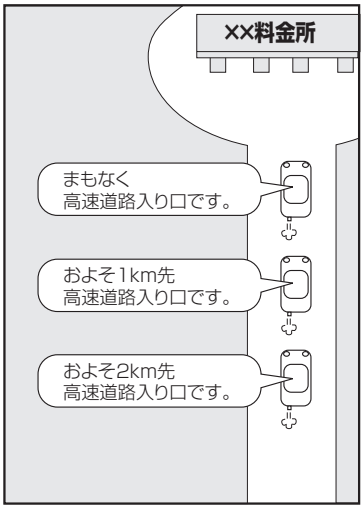
目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。

一般道の交差点*1

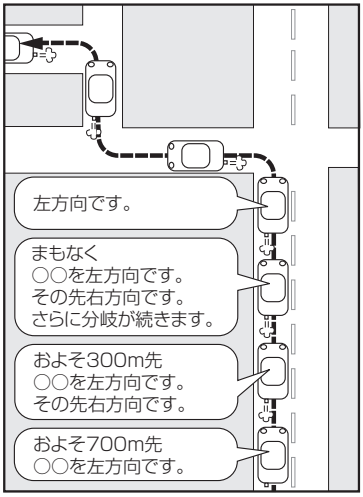


*1印… 交差点名がある場合は、交差点名を音声案内します。

高速道路入口

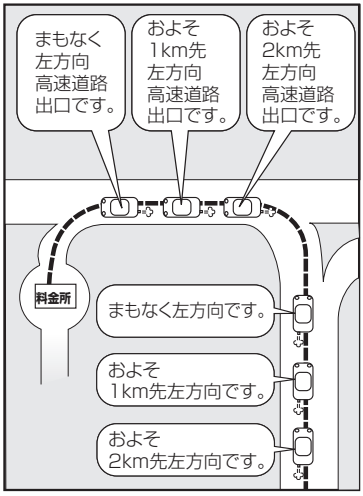


一般道の連続した交差点*2



*2印… 連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。

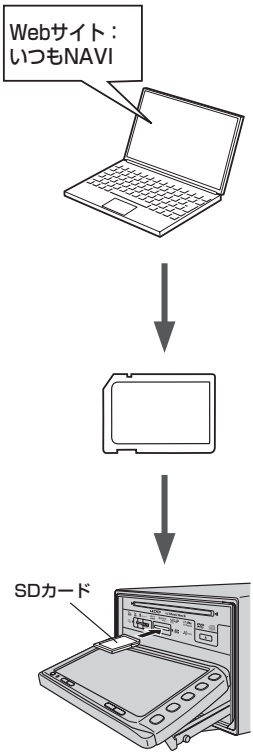
高速道路出口



パソコン連携(いつもNAVI)

パソコンで指定のWebサイト(いつもNAVI)を利用して地点情報やルート探索した結果をSDカードに保存すると、本機で確認またはルートを再探索したり、本機に地点を保存することができます。いつもNAVIを利用するには、ユーザー登録を行なう必要があります。

パソコン連携(いつもNAVI)の流れについて



1. 指定のWebサイト(いつもNAVI)にアクセスして、別紙に貼り付けられているIDとパスワードを入力し、会員ログインします。

※初回ログイン時のみニックネームとメールアドレスを登録する会員登録画面が表示されます。必要事項を入力し、登録を完了すると、いつもNAVIの“Myページ”へ進めます。

2. ★Webサイト上で地点を選択したり、ルート探索をします。登録地点、登録ルートをSDカードを介してナビに保存できます。サイトの使い方についてはサイトのヘルプをご覧ください。

3. パソコンのSDカードリーダーにSDカードを差し込み、登録地点、登録ルートを保存します。

「カーナビへ送る」ファイルの作成

①SDカード内に半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成する。

②★Webサイトの操作にしたがい、保存先とファイル名を確認し保存する。

③SDカード内に作成した“DRIVE”フォルダ内にファイルを保存する。

4. SDカードを本機に差し込み、情報を確認または保存する。

☞「SDカードで地点を探す」C-33
☞「SDカードからルート探索をする」D-29
☞「SDカードから地点を登録する」F-45

アドバイス

- ★印…詳しい操作方法は、いつもNAVI Webサイトの「ヘルプ」をご覧ください。
- SDカードを使用する前に☞「SDカードについて」A-21をご覧ください。
- SDカードに保存しているルートを本機で確認する場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行なうため、いつもNAVI上でのルート探索結果と異なります。
  ☞「SDカードからルート探索をする」D-29
  ☞「ルート探索条件の設定をする」D-33
- いつもNAVIで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(いつもNAVIで指定した出発地にはなりません。)
- いつもNAVIは、株式会社ゼンリンデータコムが運営するサービスです。画面は変更されることがありますのでご了承ください。
- Webサイトのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

会員ログインについて

- ログインは下記のURLから行なってください。
  URL：https://drive.its-mo.com/original/regist/b01/
- ログインには別紙に貼り付けられているIDとパスワードの入力が必要です。
  有効期限まで無料でご利用いただけます。
  本機に同梱のIDとパスワードの有効期限は2014年9月末予定です。
  有効期限後の運用については、Webサイトにてお知らせします。
- ID、パスワードの再発行や追加発行はできません。

※Webサイトのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

会員登録ID・パスワードを忘れた場合

いつもNAVI Webサイトの会員ログイン画面にあるリンクをご利用ください。
いつもNAVI Webサイト
URL：https://www.its-mo.com/login_drive-plan/passreminder.htm

その他・お問い合わせ

詳しい操作方法は、いつもNAVI Webサイトの「ヘルプ」をご覧ください。
いつもNAVI Webサイトに関するご質問・お問い合わせは、株式会社ゼンリンデータコムまでお願いします。お問い合わせ方法は、いつもNAVI Webサイトの会員ログイン画面にあるリンクをご利用ください。
いつもNAVI Webサイト
URL：https://drive.its-mo.com/original/regist/b01/

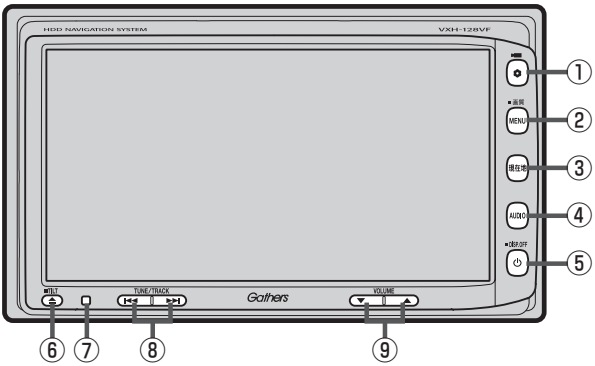
B

おぼえておきたい基本操作

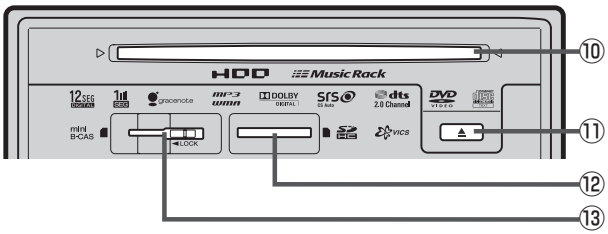
各部の名称とはたらき……B-2
パネル部CLOSE状態……B-2
パネル部OPEN状態……B-2
ボタンの照明について……B-3
ディスプレイ部の角度を調整する……B-4
ディスクを入れる／取り出す……B-5
SDカードを入れる／取り出す……B-6
地図を表示する……B-7
現在地表示について……B-7
地図画面の見かた……B-8
タッチパネル部について……B-8
画面の表示内容について……B-8
現在地を表示する……B-10
表示された現在地が実際の現在地と違う場合……B-10
地図表示(方位)を切り替える……B-11
地図スクロール(地図を動かす)……B-12
地図スクロール……B-12
微調整をする……B-14
地図を拡大／縮小する……B-15
NAVI MENU画面について……B-16
メニュー画面を表示させる……B-16
各メニュー項目について……B-16
設定を終える……B-17
ページの戻し／送りについて……B-17
Quick機能について……B-18
道路切替ボタンの機能について……B-18
Quick MENUを表示する……B-20
Quick MENUの設定をする……B-21
自宅を登録する……B-22
地点を登録する……B-25
登録地点について……B-26
クイック ルート探索をする……B-27
現在地から目的地までのルートを探索する……B-27
現在地から自宅までのルートを探索する……B-28
目的地を設定してルート探索をする……B-29
右画面に地図／情報を表示する……B-30
右画面の方位／縮尺スケールを変える……B-30
全画面表示に戻す……B-32
文字／数字の入力方法について……B-33
ひらがな／カタカナ／漢字／英数を入力する……B-33
数字を入力する……B-34
文字／数字を訂正する……B-35

各部の名称とはたらき

パネル部CLOSE状態



パネル部OPEN状態



① [⚙] / [📷] ボタン(オプション／カメラ)
- 別売のフロントカメラ／コーナーカメラ映像画面を表示します。☞G-22
- オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。☞G-3

② [MENU] ボタン
- メニュー画面を表示します。☞B-16
- 長押しすると画質調整画面を表示します。☞H-2

③ [現在地] ボタン
現在地の地図を表示します。☞B-10

④ [AUDIO] ボタン
AV SOURCE画面を表示します。
☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)A-10

⑤ [⏻] ボタン
- オーディオ操作をON／OFFするときに使います。☞H-6
- 画面を消すときに長押しします。☞H-4

⑥ [▲] ボタン(TILT)
- ディスク／SDカード／miniB-CASカードを出し入れするときに押します。☞B-5、B-6
- 画面の角度を調整するときに長押しします。☞B-4

⑦ リモコン受光部

⑧ [⏮ ⏭] ボタン
オーディオ操作で好きなトラックや放送局を選んだり、早送り／早戻しをすることができます。
☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)A-14

⑨ [▼ ▲] (VOLUME)ボタン
オーディオの音量を調整します。
☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)A-19

⑩ ディスク挿入口 ☞B-5

⑪ [▲] ボタン(イジェクト) ☞B-5

⑫ SDカード挿入口 ☞B-6

⑬ miniB-CASカード挿入口
☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)A-8

※オーディオに関するパネル部の説明につきましては☞別冊の取扱説明書(オーディオ編)A-3をご覧ください。

ボタンの照明について

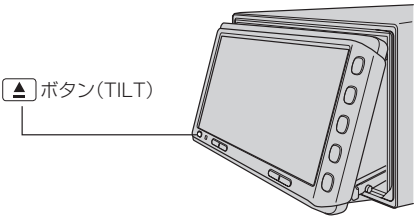
車のライトをONにすると、本機のボタンの文字(MENU、AUDIO)やボタン([現在地])、イラスト(⚙、⏻、▲、▼、⏮、⏭、▲)が点灯します。

B-4 ディスプレイ部の角度を調整する

角度調整をするときは手や指などをはさまないように注意してください。
けがや、ディスプレイの故障原因になります。

1 ▲(TILT)を長押しする。(約0.7秒以上)

：ディスプレイ部が斜め上に1段階傾きます。
ボタンを長押しするごとに1段階ずつ傾きます。(全5段階)



アドバイス

角度調整をしても車のエンジンスイッチを0(ロック)にすると、ディスプレイ部は自動で閉じます(収納される)が、次回、車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にすると、前回角度調整した段階でディスプレイ部が開きます。

ディスクを入れる／取り出す

ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがや、ディスプレイ部の故障の原因になります。

お願い

- ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが挿入されていて2枚目を挿入しようとすると、ディスクにキズがつき故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをする恐れがあります。
- ディスクを出し入れするときには、安全のため、シフトレバーがディスプレイ部に当たらない位置で行なってください。

1

▲(TILT)を押す。

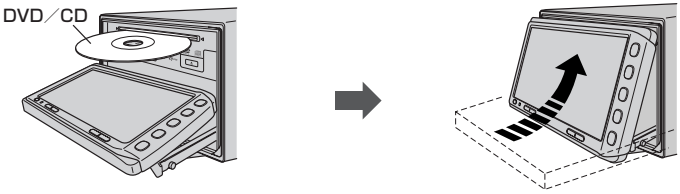
：ディスプレイ部が開きます。

2

■ ディスクを入れる場合

① ディスク挿入口にDVD／CDを挿入する。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



※DVD／CDは印刷面を上にして挿入してください。

■ ディスクを取り出す場合

① ▲(イジェクト)を押す。

※ディスプレイ部を閉じる時は▲(TILT)を押してください。

アドバイス

- ディスクを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- 長時間ご使用になった後ディスクが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- ディスクを挿入すると、自動でディスクの再生がはじまります。

SDカードを入れる／取り出す

ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがや、ディスプレイ部の故障の原因になります。

お願い

- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをする恐れがあります。
- SDカード挿入途中に[▲](TILT)を押さないでください。SDカードがディスプレイ部にはさまれ、SDカードの破損またはディスプレイの故障の原因になります。

1

[▲](TILT)を押す。

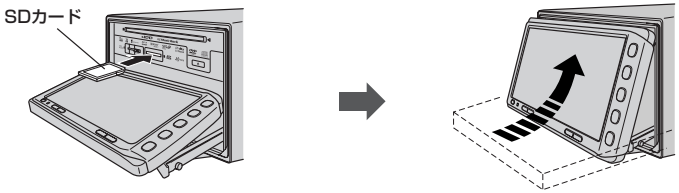
：ディスプレイ部が開きます。

2

■ SDカードを入れる場合

① SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



※ラベル面を上にして矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

■ SDカードを取り出す場合

① SDカードを１回押して取り出す。

※ディスプレイ部を閉じる時は[▲](TILT)を押してください。

アドバイス

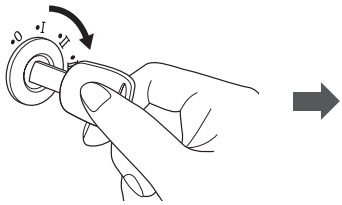
- SDカードを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- 長時間SDカードを挿入していると、SDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。

地図を表示する

1 車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にする。

：起動初期画面が表示され、しばらくすると現在地画面が表示されます。

※エンジンスイッチをⅢ(始動)にし、手をはなすと自動的にⅡ(ON)に戻ります。



起動初期画面

測位計算中

現在地表示画面

自車マーク

「あれ？画面がちがう…」
起動初期画面を表示した後、前回車のエンジンスイッチ0(ロック)にしたときに表示していたモードの画面になります。
ナビゲーション画面にするには、**現在地**を押してください。

GPS受信表示
“GPS”文字色 青色・方位表示の周りの色 青色
：現在地の測位ができている。
“GPS”文字色 灰色・方位表示の周りの色 灰色
：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

アドバイス
- 画面の明るさを調整することができます。「映像の調整のしかた」H-2をご覧ください。
- 現在地表示画面の見かたについては、「現在地を表示する」B-10をご覧ください。
- GPS衛星電波が受信できない場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」A-23をご覧ください。

現在地表示について

GPS受信表示

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPSアンテナで受信することによって、現在地を測位します。
  実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPSアンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。
  「GPS衛星の電波受信と測位」A-23
  「現在地を表示する」B-10
- “GPS”の文字色または方位表示の周りの色で現在の測位の状態がわかります。“GPS”の文字色が灰色で、方位表示の周りの色も灰色の場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」A-23にしたがって、電波を受信してください。
- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、本田技研工業(株)本社付近を表示します。**

地図画面の見かた

ナビゲーションシステムでは、操作するためのタッチボタンやいろいろな情報を地図画面に表示しています。

タッチパネル部について

① **方位** ボタン
地図表示(方位)を切り替えることができます。
B-11

② **VICSタイムスタンプ** ボタン
- VICS情報が提供された時刻を示します。
E-10
- 渋滞／規制地点を表示します。
D-32

③ **🔍** ／ **🔍** ボタン
地図のスケールを変更します。
B-15

④ **Quick** ボタン
Quick MENUを表示します。
B-20

⑤ **戻る** ボタン

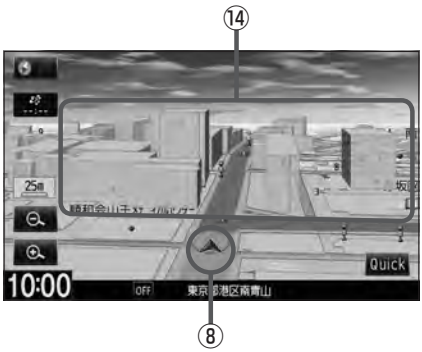
⑥ **微調整** ボタン
スクロールの微調整をします。(平面地図のみ)
B-14

⑦ **設定** ボタン
設定MENUを表示します。
B-19

画面の表示内容について

平面地図画面(例)

3D地図画面(例)



①GPS受信表示
B-7
現在地の測位の状態を色で示します。
“GPS”文字色 青色・方位表示の周りの色 青色
：現在地の測位ができている。
“GPS”文字色 灰色・方位表示の周りの色 灰色
：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

アドバイス
測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

②縮尺スケール
地図のスケールを表示します。
B-15

③現在の時刻

④各種マーク表示
ECO：エコドライブを開始したときに情報バーに表示されます。E-32
ETC：別売のETC車載器を接続し、ETCカードを挿入すると表示されます。
：本機にBluetooth対応の携帯電話を登録し、接続すると表示されます。
FM、AM、CD、DVD、MR、USB、iPod、SD、DTV、VTR
：オーディオの各モード(FM、AM、CD、DVD、Music Rack、USB、iPod、SD、Digital TV、VTR)がONのときに表示されます。
OFF：オーディオの各モード(FM、AM、CD、DVD、Music Rack、USB、iPod、SD、Digital TV、VTR)がOFFのときに表示されます。

⑤周辺の住所(または道路名)・AUDIO情報
F-7

⑥目的地への残距離、到着予想時刻表示
ルート案内時に、目的地への残距離と到着予想時刻を示します。

⑦情報バー

⑧自車マーク
自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。
※設定により変更することができます。
F-23

⑨道路
道路の種類を色で区別しています。
青　色：高速道路、有料道路
赤　色：国道
緑　色：主要地方道、県道
灰色(太線)：一般道、細街路
灰色(細線)：細街路
青色(破線)：フェリー航路

アドバイス
道路色は“地図切り替え”で選択したボタンによって変わります。上記の色は“ノーマル”を選択したときの色を記載しています。
「地図の色を設定する」F-5

※灰色(破線)はルート探索できません。
※建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。

⑩設定ルート
ルート探索を行なうと、探索されたルート(おすすめルート)がピンクまたはイエロー(設定による)で表示されます。探索されたルート上の有料道路は青色で表示されます。
F-9

⑪目的地方向表示
ルート設定時赤い直線で目的地の方向を表示します。
※お客様の設定によっては表示されません。F-19

⑫交差点情報表示
交差点の名称と曲がる方向を矢印で表示します。
※お客様の設定によっては表示されません。F-9

⑬盗難多発地点表示
盗難が多発している地点を色で区別し表示します。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
※お客様の設定によっては表示されません。F-18

⑭立体アイコン
特定の建物を立体的に示します。

現在地を表示する

本機は、付属のGPSアンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって現在地を測位し、マップマッチング機能と、車速パルスおよびジャイロセンサーを使った自律航法で、誤差を補正します。

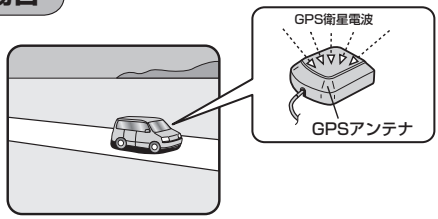
1 現在地 を押す。

：現在地の地図が表示されます。

現在地表示画面

表示された現在地が実際の現在地と違う場合

GPS受信表示が青色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



アドバイス

- 現在地(自車)マークの位置／角度をご自分で修正することもできます。
- 現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 現在地(自車)マークの位置や角度がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。
「現在地(自車)の位置を設定する」F-24
※GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3Dビュー”の3種類があります。

1 地図画面の 方位 をタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。

「北方向を上」(平面地図)

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

「進行方向を上」(平面地図)

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

「3Dビュー」

進行方向は常に画面の上方向になります。

アドバイス

- 地図表示(方位)の切り替えはNAVI設定からもできます。「地図画面の設定をする」F-2
- 平面地図とは真上から地上を見たときのように表した地図画面です。
- 3Dビューとは上空から地上を見たときのように表した地図画面です。

3Dビューについて

- 3Dビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行なわれなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 文字と建物がかさなり文字が見えにくくなる場合があります。

地図スクロール(地図を動かす)

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図スクロール

例 平面地図画面で現在地の地図をスクロールする場合

1 画面をタッチする。

：画面にカーソル(−┼−)が表示されます。

2 地図をスクロールする。

■ 地図画面を低速でスクロールする場合

① 画面のカーソル(−┼−)近くを動かしたい方向にタッチし続ける。

：低速でスクロールします。

■ 地図画面を高速でスクロールする場合

① 画面のカーソル(−┼−)から離れた位置を動かしたい方向にタッチし続ける。

：高速でスクロールします。

アドバイス

- 現在地に戻るときは、現在地を押すか戻るをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。

例 3Dビュー表示画面で地図を動かす場合

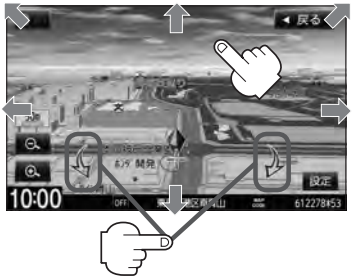
1 画面をタッチする。

：カーソル(−┼−)とが表示されます。

2 動かしたい方向の地図画面、または／をタッチする。

：カーソル(−┼−)を中心に右回転(時計まわり)します。

：カーソル(−┼−)を中心に左回転(反時計まわり)します。



アドバイス
- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- カーソル(−┼−)に近い部分をタッチすると低速で動き、カーソル(−┼−)より遠くなると高速で動きます。
- 3Dビュー表示画面で地図を動かした場合の自車マークは になります。

アドバイス 地図画面を平面地図画面↔3Dビューと切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」B-11をご覧ください。

微調整をする

微調整は平面地図画面のみ行なうことができます。

※3Dビュー画面の場合は、平面地図画面にしてください。
「地図表示(方位)を切り替える」B-11
※走行中 微調整 は選択できません。

1 画面をタッチし、 微調整 をタッチする。

：画面に が表示されます。

2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。

アドバイス
以外をタッチしてもスクロールはしません。
地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。

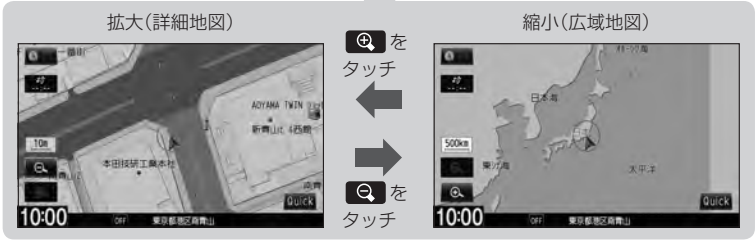
3 調整終了 をタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

アドバイス
- 地図は矢印をタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、 現在地 を押すか 戻る をタッチします。

地図を拡大／縮小する

1 地図画面で、 ／ をタッチする。



アドバイス

- 右画面に地図を表示している場合、右画面の地図を拡大／縮小するには、右画面の縮尺スケールをタッチして、同じように操作してください。B-30
- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、 ／ をタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。
- 市街地図データの収録エリアは、H-32をご覧ください。
- 市街地図（10m／25m／50m／100m）表示のスケールの背景色は薄い橙色、それ以外は白色で表示されます。
- 市街地図（10m／25m／50m／100m）から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設（物件）にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。 **設定** をタッチし設定メニューを表示させ、 **テナント情報** をタッチすると、テナント情報を見ることができます。（ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。）
  ※データが収録されていない場合もあります。また、ビル名称のみ収録されている場合はテナント詳細情報を見ることはできません。
  ※電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。 **電話する** をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。（この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。）携帯電話を接続していない場合、 **電話する** は選択できません。（ボタンは暗くなります。）

NAVI MENU画面について

操作できない項目は暗くなり、選択できません。

メニュー画面を表示させる

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。
本書では、パネルに配置しているボタンを [ボタン]、画面に表示されるボタンを **ボタン** と表記して操作説明をしています。

1 [MENU] を押す。

：NAVI MENU画面が表示されます。

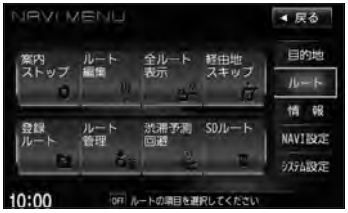
各メニュー項目について

- [MENU] ➡ **目的地** ☞ C-1

次へ をタッチ

前へ をタッチ

- [MENU] ➡ **ルート** ☞ D-1



- [MENU] ➡ **情報** ☞ E-1

※ **ETC情報** は別売のETC車載器接続時に表示されます。
ビーコン は別売のVICSビーコンユニット接続時に表示されます。

● MENU ➡ NAVI設定 ☞ F-1

● MENU ➡ システム設定 ☞ G-1

※ リアカメラ設定 は別売のリアワイドカメラ接続時に表示されます。
フロントカメラ ／ コーナーカメラ は別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時に表示されます。

設定を終える

設定を終えるには下記操作を行ないます。

1 戻る をタッチ、または 現在地 ／ MENU を押す。

：戻る をタッチすると、前の画面に戻ります。
現在地 を押すと、現在地画面に戻ります。
MENU を押すと、メニュー画面に戻ります。

アドバイス 設定を変更するときに 決定 が表示される場合は 決定 をタッチして設定を保存してください。 決定 をタッチしないで、 現在地 ／ MENU を押したり、 戻る をタッチした場合は、設定を保存しないでそれぞれの画面に戻ります。

ページの戻し／送りについて

リストや情報画面などのページを送り／戻しすることができます。

1 ⏫ または ⏬ をタッチする。

⏫ ：ページを戻します。
⏬ ：ページを送ります。

アドバイス 走行中は規制がかかり、全てのページの送り／戻しはできません。

Quick機能について

操作できない項目は暗くなり、選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、Quick機能(Quick MENU／設定メニュー)を設けています。QuickMENUを表示させるには Quick (現在地表示時)、設定メニューを表示させるには 設定 (地図スクロール時)をタッチします。

Quick をタッチ(現在地表示時)

- **自宅へ帰る**
  自宅までのルートを探索します。「(現在地から自宅までのルートを探索する)」B-28
  ※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。「自宅を登録する」B-22

- **案内ストップ** ／ **案内スタート**
  タッチするたびに、ルート案内ストップ⇔スタートが切り替わります。
  「ルート案内をストップ／スタートする」D-10
  ※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)

- **渋滞予測回避**
  過去のVICS渋滞統計データをもとに日時を指定してルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をします。
  「渋滞予測ルート探索をする」D-27
  ※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)

- **再探索**
  探索条件を変えて、再探索することができます。
  「再探索をする」D-31
  ※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります。)

- **地点を登録**
  地点の登録を行ないます。「地点を登録する」B-25

- **周辺施設**
  現在地の周辺施設を検索することができます。
  「周辺にある施設から地点を探す」C-17

- **右画面表示**
  右画面に表示する情報画面を選択します。(選択時表示点灯)
  「右画面に地図／情報を表示する」B-30

アドバイス
よくお使いになる機能を現在地表示時のQuick MENUに変更することができます。
「Quick MENUの設定をする」B-21

道路切替ボタンの機能について

一般道または有料道を走行中に、本機が実際の走行道路と違う道路を走行していた場合に 道路切替 をタッチすると強制的に他の道路へと切り替わります。

※強制的に道路変更できるのは、一般道と有料道が近くにある場合のみです。必ず、ご希望の道路に切り替わるとは限りません。

アドバイス
有料道に切り替えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。

設定 をタッチ(地図スクロール時)

- **目的地セット**
  目的地を設定し、ルートを探索します。「(現在地から目的地までのルートを探索する)」B-27
- **出発地セット** *
  出発地を設定し、ルート探索します。「(出発地／目的地の変更)」D-11
  ※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。
- **経由地セット** *
  経由地を設定し、ルート探索します。「(経由地の追加)」D-14／「(経由地の変更／削除)」D-16
  ※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- **複数探索**
  複数ルート探索を行ないます。「複数ルートを探索する」D-9
- **自宅セット** *
  自宅を登録します。「自宅を登録する」B-22
  ※自宅の登録を行なう場合に表示されます。すでに自宅が登録されている場合は表示されません。
- **テナント情報**
  テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。
  ※市街地図(10m／25m／50m／100m縮尺スケール)でテナント情報のある物件にカーソル(−┼−)をあわせます。
- **地点登録**
  地点の登録を行ないます。「地点を登録する」B-25
- **地点編集**
  登録地点の編集や並び替え、削除ができます。「登録地点の編集」F-34／「登録地点の順番を並び替える」F-39／「自宅／登録地点を削除する」F-43
  ※登録地点マークにカーソル(−┼−)をあわせます。
- **周辺検索**
  スクロール先の周辺施設を検索することができます。「周辺にある施設から地点を探す」C-17
- **施設詳細**
  施設の詳細がある場合のみ情報が表示されます。

*印…地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

Quick MENUを表示する

1 現在地表示時に Quick をタッチする。

：設定した項目が表示されます。

※走行中操作できないボタンまたは利用できない場合は暗くなります。

アドバイス Quick MENUについては 「Quick機能について」B-18もあわせてご覧ください。

Quick MENUの設定をする

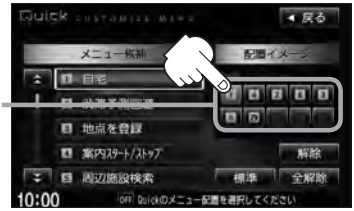
よく使う機能を10個までQuick MENUに設定することができます。

1 現在地表示時に Quick ➡ Quick設定 をタッチする。

：Quick MENU設定画面が表示されます。

2 右側の配置イメージより配置したい場所を選んでタッチする。

現在設定されているメニューの配置イメージが表示されています。



3 左側のメニュー候補より設定したい項目を選んでタッチする。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

- 解除 をタッチすると設定されているQuick MENUを解除します。
- 全解除 をタッチすると設定されているQuick MENUを全て解除します。
- Quick MENUの設定をお買いあげ時の状態に戻す場合は 標準 をタッチします。

Quick MENUに追加できる機能

1. 自宅(自宅へ帰る)
2. 渋滞予測回避
3. 地点を登録
4. 案内スタート／ストップ
5. 周辺施設検索(周辺施設)
6. 再探索
7. 住所検索(住所)
8. 電話番号検索(電話番号)
9. ジャンル検索(ジャンル)
10. 登録地点検索(登録地点)
11. 目的地履歴検索(目的地履歴)
12. 郵便番号検索(郵便番号)
13. ルート編集
14. 全ルート表示(全ルート)
15. 登録ルート
16. 道路切替 B-18
17. VICS表示設定
18. 受信番組設定(受信番組)
19. VICS文字情報(文字情報)
20. VICS図形情報(図形情報)
21. 渋滞地点
22. ETC情報
23. 登録地点編集
24. 地図表示設定
25. ルート案内設定(ルート案内)
26. カーマーク設定(カーマーク)
27. エコドライブ情報(エコドライブ)
28. 音声案内
29. 右画面設定(右画面表示)

(　　)内はQuick MENU表示時のボタン名

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までのルートを探索することができます。

1

MENU を押す。

2

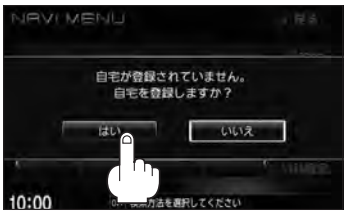
目的地 ➡ **自宅** をタッチする。

：自宅を登録するメッセージが表示されます。

3

はい をタッチする。

：自宅登録方法画面が表示されます。



4

登録方法を選択し、タッチする。

自宅登録方法画面

- **現在地付近** ：現在地の地図を表示
- **出発地付近** ：出発地の地図を表示
- **目的地付近** ：目的地の地図を表示
- **名称** ☞ C-2
- **電話** ☞ C-6
- **住所** ☞ C-8
- **ジャンル** ☞ C-11
- **周辺施設** ☞ C-17
- **登録地点** ☞ C-23
- **履歴** ☞ C-25
- **地名** ☞ C-28
- **郵便番号** ☞ C-29
- **緯度経度** ☞ C-30
- **マップコード** ☞ C-31
- **地図から** ：この画面に入る前の地図を表示 ☞ C-32
- **SD** ☞ C-33

例 住所から自宅を探し登録する

① **住所** をタッチする。

② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。
（**地図から** ／ **現在地付近** ／ **出発地付近** ／ **目的地付近** で探索した場合は、地図のみ表示されます。）
検索方法は☞「住所で地点を探す」C-9手順 **3** を参照。

リスト画面

地名の頭文字表示*

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
  ＊印…頭文字をタッチするごとに選択している行のリストがくり返し表示されます。
- **地名入力** をタッチすると地名50音検索画面が表示され、地名を入力して効率よく場所を絞り込むことができます。☞「■ **地名を入力して探す場合** 」C-10
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 **戻る** をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 自宅を登録する。

■ 表示された位置で良い場合

① **自宅セット** をタッチする。

■ 地図のみ表示された場合

① **設定** をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

② **自宅セット** をタッチする。

■ 位置の修正やスケールの変更などをする場合

① 閉じる または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

② カーソル(−┼−)を自宅に合わせる。

③ 設定 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

④ 自宅セット をタッチする。

：自宅が登録され、自宅までのルート探索をするかメッセージが表示されます。 はい をタッチすると、現在地から自宅までのルート探索をします。 いいえ をタッチすると、地図が表示されます。

アドバイス

- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は F-36 を参照してください。
- 登録地点の表示を しない 設定にしている場合は、自宅を登録しても地図上にマークは表示されません。
  「表示項目の設定をする」F-6
- 自宅を変更したい場合は登録した自宅を削除してから再登録してください。
  「自宅／登録地点を削除する」F-43

地点を登録する

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。（最大300か所）

1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(−┼−)を合わせ、設定をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

微調整 ボタン
☞ B-14

2 地点登録をタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。

3 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

アドバイス

- SDカードに保存している地点を本機に登録する場合は☞「SDカードから地点を登録する」F-45をご覧ください。
- 登録地点は300か所まで本機に登録することができます。
- 地図画面をスクロールさせるには☞「地図スクロール（地図を動かす）」B-12をご覧ください。
- 地点を登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。

登録地点について

登録地点の名称、マーク、フォルダ、アラーム、カメラ(別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時)は変更することができます。また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。

☞「登録地点の編集」F-34

登録地点の地図は、 MENU ➡ 目的地 ➡ 登録地点 で、呼び出すことができます。

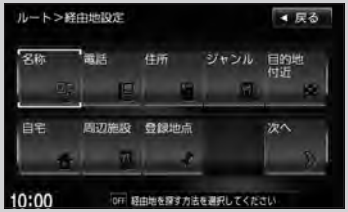
☞「登録地点で地点を探す」C-23

また、☞「自宅／登録地点の地図を呼び出す」F-41 でも呼び出せます。

ルート設定で出発地／経由地／目的地を設定するときに、登録地点を使ってすばやくできます。

☞「ルート設定の流れ」D-4

経由地設定時



地図上の登録地点マークは、MENU ➡ NAVI設定 ➡ 表示 ➡ 地図表示設定 ➡ ⏬ 6回タッチ(“その他設定” ページを表示)→登録地点を表示を しない にすると、表示されません。

☞「表示項目の設定をする」F-6

自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。

☞「Quick機能について」B-18

☞「(現在地から自宅までのルートを探索する)」B-28

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

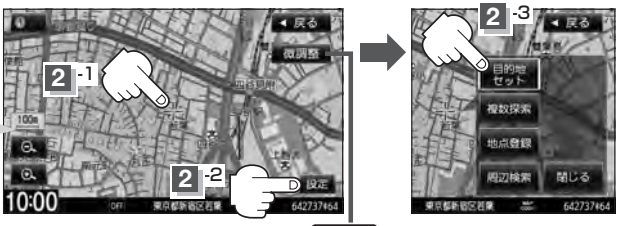
現在地から目的地までのルートを探索する

1 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

☞「地図スクロール(地図を動かす)」B-12／☞「地図を拡大／縮小する」B-15

2 カーソル(–┼–)を目的地に合わせ、**設定** をタッチして設定メニューを表示させ、**目的地セット** をタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



微調整 ボタン
☞ B-14

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
（全ルートを表示しない設定にしている場合は、探索完了後、ルート案内を開始します。）
案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。
☞「ルート設定の流れ」D-4

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は **有料道路** を、一般道路上に設定する場合は **一般道路** をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する

1 現在地表示中に **Quick** をタッチしてQuick MENUを表示させ、**自宅へ帰る** をタッチする。

：ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
（全ルートを表示しない設定にしている場合は、探索完了後、ルート案内を開始します。）
案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。
「ルート設定の流れ」D-4

※すでに探索されているルートがある場合、ルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択するとルート探索を開始します。

アドバイス

- [⚙]（オプション）に“自宅”機能を設定している場合は、[⚙]（オプション）を押すと自宅までのルート探索をします。
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。自宅が登録されていない場合、上記手順 **1** で自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** を選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
「自宅を登録する」B-22
- 新たにルート探索すると、前回探索したルートは消えます。
- ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- **Quick** ／ **設定**（Quick MENU）の詳しい内容は「Quick機能について」B-18をご覧ください。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

目的地を設定してルート探索をする

目的地を検索して、ルートを探索することができます。

1 MENU を押す。

：NAVI MENU画面が表示されます。

2 目的地 をタッチする。

：目的地MENU画面が表示されます。

3 検索方法を選択する。

検索方法につきましてはC-1～C-33をご覧ください。

次へ をタッチ

前へ をタッチ

4 目的地セット をタッチする。

：ルートの探索を始めます。探索完了後、
全ルート表示画面になります。
（全ルートを表示しない設定にしている場合は、
探索完了後、ルート案内を開始します。）

※設定MENU画面が表示されていない場合は、
設定 をタッチして表示させてください。

5 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面を２つに分けて、右側に縮尺スケールの異なる地図やルート情報／ハイウェイモード／エコドライブ／時計を表示させることができます。

1 現在地表示時に、 Quick ➡ 右画面表示 をタッチする。

：右画面表示画面が表示されます。

2 表示項目（ 地図 ／ ルート情報 ／ ハイウェイモード ／ エコドライブ ／ 時計 ）を選択しタッチする。

■ 右画面に地図を表示する場合

① 地図 をタッチする。

：地図が２画面で表示されます。

アドバイス

- 右画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- デモ走行中は右画面地図表示↔全画面表示の切り替えはできません。
- 右画面地図表示はNAVI設定からも表示させることができます。「地図画面の設定をする」F-2

右画面の方位／縮尺スケールを変える

右画面地図表示のとき、右画面の方位／縮尺スケールの設定を変えることができます。

■ 右画面にルート情報を表示する場合

① **ルート情報** をタッチする。

：ルート案内中にルート情報が表示されます。

ルート情報画面

＊

アドバイス

ルート情報表示はNAVI設定からも表示させることができます。

「■ **ルート情報の表示を設定する場合** 」F-11

■ ハイウェイモードを解除したい場合

① **ハイウェイモード** をタッチする。

：表示灯が、消灯しハイウェイモード(高速道路／一般有料道路の情報)を表示しない設定になります。

アドバイス

- ハイウェイモードはNAVI設定からも変更することができます。
  「■ **ハイウェイモードの表示を設定する場合** 」F-11
- 「■ **右画面にルート情報を表示する場合** 」(上記)で **ルート情報** を選択または、「■ **ルート情報の表示を設定する場合** 」F-11で“ルート情報の表示”を **する** を選択すると高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、 **ハイウェイモード** を選択できなくなります。
- ハイウェイモードを選択している場合、他の項目を選択していてもハイウェイモードを優先して表示します。
- ハイウェイモードを表示する設定にしていても、ルートを引いていないと表示されません。

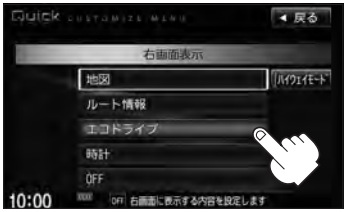
＊印…経由地や各ポイントへの必要時間と距離を表示します。

右画面に地図／情報を表示する

■ 右画面にエコドライブを表示する場合

① **エコドライブ** をタッチする。

：アニメーション／走行速度・加速度インジケーター／走行速度・加速度履歴グラフが表示されます。（**表示切替** タッチで表示の切り替え）



エコドライブ

アドバイス エコドライブ表示は情報からも表示させることができます。☞「エコドライブ情報の設定をする」E-32

■ 右画面に時計を表示する場合

① **時計** をタッチする。

：右画面に時計が表示されます。

全画面表示に戻す

1 B-30手順 **1** にしたがって操作し、手順 **2** のとき **OFF** をタッチする。

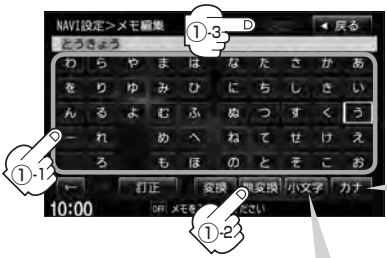
文字／数字の入力方法について

目的地を施設の名称や電話番号などで探すときや、登録地点の編集などをするときに、文字や数字を入力します。

ひらがな／カタカナ／漢字／英数を入力する

■ ひらがなを入力する場合

① 文字をタッチして入力し、 無変換 ➡ 決定 をタッチする。



タッチするたびに
┌ カナ → 英数 → かな ┐ と
切り替わります。
※用途に合わせて切り替えてください。

小文字に変換したい場合
小文字 をタッチする。（50音パレットが小文字*に変わる。）
＊印…選択可能な文字のみ
※ 小文字 ↔ 大文字 をタッチするたびに、50音パレットが小文字または大文字に切り替わります。

アドバイス 上記の説明は登録地点編集（☞ F-34）をする場合の編集画面です。目的地検索でひらがな入力をする場合、表示されるボタンが異なります。

■ 漢字を入力する場合

ひらがなを漢字に変換します。

① 文字をタッチして入力し、 変換 をタッチする。

：変換候補画面が表示されます。

アドバイス
- 漢字変換しない場合は 無変換 をタッチしてください。
- ← ／ → をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。
- ■ をタッチすると１文字分のスペースを空けることができます。
- 目的地検索では漢字を入力することはできません。

② 変換したい漢字をタッチし、 決定 をタッチする。

■ カタカナ／英数を入力する場合

① カナ ／ 英数 をタッチする。

：50音パレットがカタカナ／英数表示になります。

② 文字をタッチして入力し、 決定 をタッチする。

小文字に変換したい場合
小文字 をタッチする。（50音パレットが小文字*に変わる。）
*印…選択可能な文字のみ
※ 小文字 ⇔ 大文字 をタッチするたびに、50音パレットが小文字または大文字に切り替わります。

タッチするたびに
┌→ カナ → 英数 → かな ┐ と切り替わります。
※用途に合わせて切り替えてください。

数字を入力する

1 数字をタッチして入力する。

アドバイス 設定を変更するときに 決定 が表示される場合は 決定 をタッチして設定を保存してください。 決定 をタッチしないで、 現在地 ／ MENU を押したり、 戻る をタッチした場合は、設定を保存しないでそれぞれの画面に戻ります。

文字／数字を訂正する

■ 最後の文字を訂正する場合

① 訂正 をタッチする。

■ 全ての文字を訂正する場合

① 訂正 を長めにタッチする。

■ 途中の文字を訂正する場合

① ← ／ → をタッチし、訂正したい場所へカーソルを移動する。

② 訂正 をタッチする。

C
目的地を探す

施設の名称(名称50音)で地点を探す……C-2
順番を並び替えて表示する……C-4
電話番号で地点を探す……C-6
住所で地点を探す……C-8
施設のジャンルから地点を探す……C-11
道路名から地点を探す……C-15
自宅周辺の地図を表示する……C-16
周辺にある施設から地点を探す……C-17
表示できる施設……C-20
登録地点で地点を探す……C-23
登録地点の並び替えをする……C-24
目的地履歴の中から地点を探す……C-25
目的地履歴を削除する……C-26
地名から地点を探す［50音］……C-28
郵便番号で地点を探す……C-29
緯度／経度で地点を探す……C-30
マップコードで地点を探す……C-31
地図から地点を探す……C-32
SDカードで地点を探す……C-33

C-2 施設の名称(名称50音)で地点を探す

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。
また、ハイブリッド検索*で探すことができます。
＊印…施設の候補が多い場合に候補を絞り込んで探すこと。

1

MENU を押す。

2

目的地 ➡ **名称** をタッチする。

：50音入力画面が表示されます。

3

文字をタッチして、施設名を入力し、
検索 をタッチする。

☞ 入力方法につきましてはB-33を参考にしてください。

：検索結果リスト画面が表示されます。

※検索施設が10,000件より多い場合 **検索** は選択できません。10,000件以下になるよう入力してください。

例 “ぎん”と入力→10,000件より多い場合は検索できません。
“ぎんざ”と入力→10,000件以下で検索可能となります。
↑次の文字を入力

アドバイス
- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

4 検索方法を選択する。

■ リストから“施設名”を選択する場合

① リストから“施設名”を選択し、
ここををタッチする。

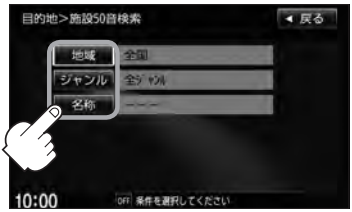
：施設周辺の地図が表示されます。さらに施設出入り口情報のリスト画面が表示された場合は、リストより選択してください。

■ ハイブリッド検索で施設を選ぶ場合

① **絞込み**をタッチする。

：条件入力画面が表示されます。

② 条件(**地域**／**ジャンル**／**名称**)を選択し、タッチする。



□ **地域**をタッチしたとき

：検索リスト画面が表示されます。

1. “都道府県名”“市区町村名”の順に選択する。

□ **ジャンル**をタッチしたとき

：検索リスト画面が表示されます。

1. 施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

□ 名称 をタッチしたとき

：名称50音検索入力画面が表示されます。

1. 文字をタッチして、施設名を入力する。

入力方法はB-33を参考にしてください。

2. 決定 をタッチする。

③リストから“施設名”を選択し、ここを をタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。さらに施設出入り口情報のリスト画面が表示された場合は、リストより選択してください。

※ルート探索する場合は、「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

条件入力画面で選択した条件が青色文字で表示されます。

アドバイス

- 検索施設の件数が多くなるほど施設のリストが表示されるのに時間がかかります。
- ハイブリッド検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせて絞り込むことができます。
- 手順②(C-3)で ジャンル を選択した場合、検索リスト画面には該当するジャンルのみ表示されます。
- 名称を全て入力しなくても、施設名の一部からでも検索できます。
- 指定した条件を変更したい場合は、手順②(C-3)の条件入力画面で変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、 戻る をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

順番を並び替えて表示する

表示させたい方法(距離順 ／ 50音順)を選択し、タッチする。

距離順 …地図上の直線距離で現在地から近い順に表示

50音順 …50音順に表示

5 地図を見るまたは、詳細情報を見る。

■ 周辺の地図を見る場合

① 閉じる または地図画面をタッチする。

:設定メニューを閉じ、周辺の地図が表示されます。

■ 施設の詳細情報を見る場合

① 施設詳細 をタッチする。

: 施設の詳細情報が表示されます。

※ 施設詳細 は、情報がある場合しか表示されません。

※電話番号が収録されている場合 電話する が表示されます。 電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。)携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。(ボタンは暗くなります。)

アドバイス 詳細情報画面で 電話する をタッチして電話をかけると、ハンズフリーの発信履歴に電話番号のみ登録されます。別冊の取扱説明書(オーディオ編)L-24

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

C-6 電話番号で地点を探す

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。本機に、NTTタウンページの情報の一部(約800万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報約3,000万件)が収録されています。

1

MENU を押す。

2

目的地 ➡ **電話** をタッチする。

：電話番号検索入力画面が表示されます。

3

数字をタッチして電話番号を入力し、 **検索** をタッチする。

☞ 入力方法はB-34を参考にしてください。

：周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。

入力途中で 検索 をタッチした場合

市内局番に該当する周辺地図を表示します。

※個人宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名入力画面が表示されます。

☞「■個人宅の電話番号を入力した場合」C-7

アドバイス

- 該当する番号が収録されていない場合は、“該当する電話番号は収録されていません。市内局番より代表地点を表示します。”と表示されたあと、代表地点が表示されます。
- 該当する施設が複数ある場合は施設名リストが表示されるので表示させたい施設を選択してください。

■ 個人宅の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、個人宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

① 登録者名の名字を入力し、検索 をタッチする。

☞「文字／数字の入力方法について」B-33

：入力した名字が正しい場合は、個人宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、メッセージが表示されます。

※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力しなおしてください。

電話番号登録者名入力画面

アドバイス

- 入力方法は、ひらがなのみとなります。
- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 個人宅電話番号検索では、一部検索できない場合、またはピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開個人宅のデータは収録されていません。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

C-8 住所で地点を探す

住所を入力して地点を探すことができます。地図ソフトには、約3,500万件のデータが収録されています。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 住所 をタッチする。

：住所検索リスト画面が表示されます。

アドバイス

住所検索リスト画面について

ここをタッチして地名から検索することもできます。
「■ 地名を入力して探す場合 」C-10

頭文字選択ボタン
※タッチするたびに頭文字の行の文字を表示します。
※リストに該当しない文字は暗くなり、選択できません。

番地入力ボタン
※入力できない数字は暗くなり、選択できません。

3 リストから選択または地名を入力して探す。

※郡は表示(選択または入力)できません。町村から選択または入力をしてください。

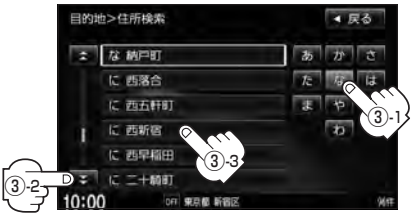
■ リストから探す場合

例 東京都新宿区西新宿2-8-1を探す

① た ➡ と 東京都 をタッチする。

② さ ➡ し 新宿区 をタッチする。

③ な ➡ ▼ ➡ に 西新宿 をタッチする。



④ 2 ➡ − ➡ 8 ➡ − ➡ 1 をタッチする。

＊印…リストをタッチして選択することもできます。

⑤ 2丁目−8−1 をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

■ 地名を入力して探す場合

※市町村名で検索できます。

① **地名入力** をタッチする。

：地名部分入力検索画面が表示されます。

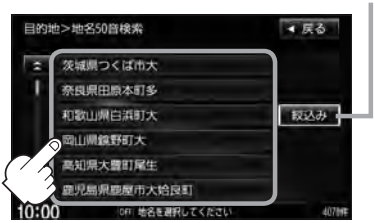
② 文字をタッチして地名を入力し、**検索** をタッチする。

：リストが表示されます。

入力方法はB-33を参考にしてください。
入力はひらがなのみです。

③ リストから“地名”を選択しタッチする。

※都道府県に複数の地名がある場合は **絞込み** が表示されます。 **絞込み** をタッチすると都道府県を絞り込むことができます。



④ 丁目、番地を入力する。

検索方法は「■ リストから探す場合 」C-9手順④、⑤を参照してください。

：周辺の地図が表示されます。

アドバイス

閉じる または地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるときは **設定** をタッチしてください。

「Quick機能について」B-18

※目的地としてルート探索する場合は、「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（選択できない文字は暗くなります。）
- 入力した住所を訂正したい場合は、 **戻る** をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 番地など住所の詳細が分からないときは“都道府県名”“市区町村名”“町名”を選択したあと **代表地点** をタッチすると、選択した場所の代表地点の地図が表示されます。

施設のジャンルから地点を探す

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、☞「表示できる施設」C-20を参照してください。

1 MENUを押す。

2 目的地 ➡ ジャンル をタッチする。

：ジャンル検索リスト画面が表示されます。

3 検索方法を選択する。

■ リストを選択して探す場合

細かい分類がある場合は▶マークが表示されます。

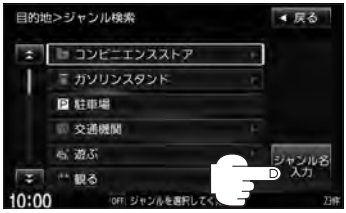
① 探している施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

：ジャンル検索条件選択画面が表示されます。

■ ジャンル名を入力して探す場合

① ジャンル名入力 をタッチする。

：ジャンル名入力画面が表示されます。



② 文字をタッチしてジャンル名を入力し、検索 をタッチする。

：ジャンル検索リスト画面が表示されます。

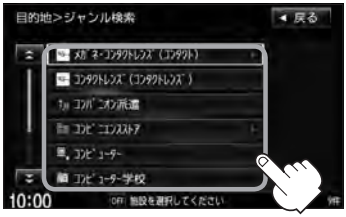
☞入力方法につきましてはB-33を参考にしてください。

※候補が100件より多い場合は検索できません。

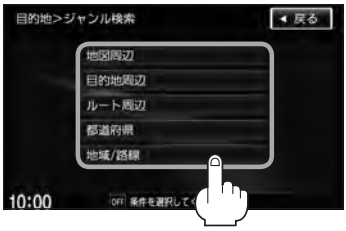
③ ジャンル検索リストから該当する“ジャンル”を選択しタッチする。

：ジャンル検索条件選択画面が表示されます。

※ジャンル検索リストがさらに続く場合はリストより選択してタッチしてください。



4 さらに検索する条件を選択する。



■ 地図周辺 をタッチした場合

：現在地またはスクロール先周辺にある施設を検索します。

■ 目的地周辺 をタッチした場合

：目的地周辺にある施設を検索します。

■ ルート周辺 をタッチした場合

：ルート周辺にある施設を検索します。

■ 都道府県 をタッチした場合

：都道府県リストから施設を検索します。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

リスト画面

■ 地域／路線 をタッチした場合

：地域や路線名で検索します。

※ 地域／路線 は、手順 3 (☞C-11)で 交通機関 ➡ 高速・都市高速・有料道路施設 ➡ IC ／ SA ／ PA を選択したときのみボタンをタッチすることができます。

アドバイス

- ルート案内をしていない場合は 目的地周辺 ／ ルート周辺 は選択できません。(ボタンが暗くなります。)
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地またはスクロール先周辺から半径10km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート周辺にある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって10km以内で、ルートの左右約100m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- 地図周辺 ／ 目的地周辺 ／ ルート周辺 では、リストに表示される施設は異なります。
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、 戻る をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- “都道府県名”を選んだあと 全市区町村 をタッチすると、選んだ場所の全施設名がリストに表示されます。

5 リストから“施設名”を選択する。

■ C-12手順 4 で 地図周辺 ／ 目的地周辺 ／ ルート周辺 を選択した場合

① リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：左画面に選択した施設の周辺地図が表示されます。

② ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。さらに出入口情報などのリスト画面が表示された場合はリストより選択してください。

コンビニエンスストア、ファーストフード、ファミリーレストランの場合、選択した施設に情報があるときは、アイコンが表示されます。（駐車場(P)、ATM、酒、たばこ、ドライブスルーの有無や営業時間(24h)が表示されます。）

■ C-12手順 4 で 都道府県 を選択した場合

① リストから“都道府県”を選択し、タッチする。

：左画面に選択した施設の周辺地図が表示されます。

② リストから“施設名”を選択し、タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

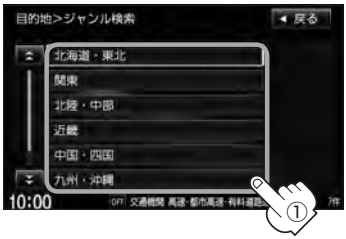
：施設の周辺地図が表示されます。さらに出入口情報などのリスト画面が表示された場合はリストより選択し、 ここを をタッチしてください。

※現在地から近い順にリスト表示したい場合は 距離順 をタッチして表示灯を点灯させてください。

■ C-12手順 4 で 地域／路線 を選択した場合

① リストから“地域”を選択し、タッチする。

：選択した地域の路線名が表示されます。



② リストから“路線名”を選択し、タッチする。

：左画面に選択した地点の周辺地図が表示されます。

③ ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

6 地図を見るまたは詳細情報を見る。

☞操作方法につきましてはC-5を参考にしてください。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

7 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

道路名から地点を探す

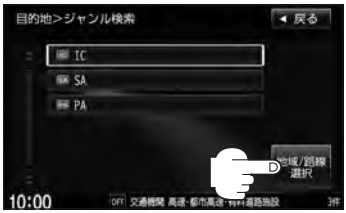
1 C-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、交通機関 ➡ 高速・都市高速・有料道路施設 をタッチする。

：リスト画面が表示されます。

2 地域／路線選択 をタッチする。

：地域選択画面が表示されます。

※さらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。



3 リストから“表示させたい地点”をタッチし、ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

C-16 自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。

アドバイス
この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
☞「自宅を登録する」B-22

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 自宅 をタッチする。

：自宅周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※ 閉じる または地図画面をタッチすると、設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるときは 設定 をタッチしてください。

2-2

3 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

周辺にある施設から地点を探す

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、☞「表示できる施設」C-20を参照してください。

1 周辺の施設を検索する。

■ 現在地周辺の施設を検索する場合

① 現在地 を押す。

■ スクロール先周辺の施設を検索する場合

① 地図上のカーソル(−┼−)を検索したい施設の場所に合わせる。

2 MENU を押す。

3 目的地 ➡ 周辺施設 をタッチする。

：周辺施設検索リスト画面が表示されます。

4 検索方法を選択する。

■ 地図周辺 をタッチした場合

：現在地またはスクロール先周辺にある施設を検索します。

■ ルート沿い をタッチした場合

：ルート沿いにある施設を検索します。

■ 目的地周辺 をタッチした場合

：目的地周辺にある施設を検索します。

ジャンル名を入力して探すこともできます。☞ C-11

アドバイス

- ルート案内をしていない場合は ルート沿い ／ 目的地周辺 は選択できません。(ボタンが暗くなります。)
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地から半径10km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって10km以内で、ルートの左右約100m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- 地図周辺 ／ ルート沿い ／ 目的地周辺 では、リストに表示される施設は異なります。
- 訂正したい場合は、 戻る をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 探している施設のジャンルを選択し、タッチする。

細かい分類がある場合
▶マークが表示されます。

■ **施設の種類が表示された場合**

下記手順 **6** へ進んでください。

■ **施設名が表示された場合**

下記手順 **7** へ進んでください。

6 探したい施設の種類を選択し、 検索 をタッチする。

※リスト横に ▶ が表示された場合はタッチすると、さらに細かくリストを選択することができます。

：選択した施設にマーク(✔印)が付きます。
全選択 をタッチすると、すべてにマーク(✔印)が付きます。

※選択をやめたい場合は再度ボタンをタッチしてマーク(✔印)を消します。 全解除 をタッチすると、リストに付いているマーク(✔印)が全て消えます。

マーク(✔印)

6-1 6-2

7 リストから“施設名”をタッチし、ここを をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。さらに出入り口情報などのリスト画面が表示された場合は、リストより選択してください。

※リストに表示された6か所の施設が、地図にアイコン表示されます。

コンビニエンスストア、ファーストフード、ファミリーレストランの場合、選択した施設に情報があるときは、アイコンが表示されます。(駐車場(P)、ATM、酒、たばこ、ドライブスルーの有無や営業時間(24ｈ)が表示されます。)

施設までの距離

アドバイス

- C-17手順 **4** で 地図周辺 を選択した場合、施設名の横に施設から現在地またはスクロール先への距離を表示します。また、左画面の地図に現在地またはスクロール先から施設の方向を赤い線で表示します。
- C-17手順 **4** で ルート沿い を選択した場合、現在地からの距離と地図にルート沿いの左右どちらに施設があるかを表示します。また、左画面の地図に現在地またはスクロール先から施設の方向を赤い線で表示します。
- C-17手順 **4** で 目的地周辺 を選択した場合、右画面リストに目的地からの距離を表示します。
- リストから施設を選択しタッチすると左側の地図に選択した施設の周辺地図が表示されます。
- ⊖ / ⊕ をタッチして地図を見やすく表示させることができます。(方位 は選択することができません。)

8 **地図を見るまたは詳細情報を見る。**

☞操作方法につきましてはC-5を参考にしてください。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

9 **現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。**

C-20 表示できる施設

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港、タクシー

公共施設

役所、警察署・交番、消防署、図書館、裁判所、税務署、年金事務所、保健所、法務局、
運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

駐車場

学校・教育施設

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、中等教育学校、幼稚園、保育園、
特別支援学校、自動車学校、各種専門学校、予備校、その他学校・教育施設

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地、造花・装飾・花環

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、
自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター、
公営スポーツ施設、その他スポーツ施設

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園･牧場、その他レジャー施設、海洋･海浜公園、サファリパーク、
海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、
公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、
マンガ喫茶、インターネットカフェ、アニメ・ゲームグッズ、プラネタリウム、
クラブ・ライブハウス、マリーナ、待ち合わせ場所、趣味・娯楽・教養

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、
城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、
家族旅行村、国民休暇村、民宿、その他宿泊施設

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、
イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、
お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、酒場、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、
懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、
ピザハウス、アイスクリーム、その他和風飲食店、その他洋風・中華飲食店

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、複合大型商業施設、
アウトレットモール、家電、本、ファッション、衣服･呉服･小物、シューズ、バッグ･コート･毛皮、
その他繊維製品、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、100円ショップ、その他日用品・雑貨・文具、
チケット売買・プレイガイド、携帯電話ショップ、リサイクルショップ、おもちゃ屋、酒屋、食材、
パン・お菓子、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、メガネ・コンタクトレンズ、釣具店、
アウトドア用品店、CD レコード店、中古CD レコード店、レンタルビデオCD、
化粧品・装飾品・民工芸品、オーディオ・パソコン・OA、金物店・刃物店、ガラス・陶磁器、
その他小売店

生活施設

郵便、理容・美容、クリーニング、温泉、銭湯、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ、
教養施設・福祉施設、写真・写真館、組合、人材紹介・代行サービス、録音スタジオ、
クレジット・質屋・買取、宅配便・運輸、リース・レンタル・修理

トイレ

トイレ

Honda Cars店

Honda Cars店

カーディーラー

Honda Cars店、スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、マツダ、三菱、レクサス、
アウディ、アルファロメオ、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、GMDAT、
BMW、フィアット、フェラーリ、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ベントレー、ポルシェ、
ボルボ、マセラティ、MINI、メルセデス･ベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ランボルギーニ、ルノー、
ロータス、ロールスロイス、いすゞ、日野、三菱ふそう、UD トラックス、その他カーディーラー

表示できる施設

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク、その他自動車・オートバイ・自転車

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

エコステーション

エコステーション

その他ジャンル

大使館・領事館、マスメディア、旅行・観光業、ペット、製造・卸売業、農園・果樹園

登録地点で地点を探す

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。

アドバイス この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておく必要があります。「地点を登録する」B-25

1 MENUを押す。

2 目的地 ➡ 登録地点 をタッチする。

：登録地点検索リスト画面が表示されます。

3 登録地点の表示方法を選択しタッチする。

※初期状態の表示方法は「全表示」で表示されています。

■ フォルダごとに表示する場合

① フォルダ をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② 表示させたい登録地点が入っているフォルダ（ フォルダ指定なし ～ フォルダ20 ）をタッチする。

：選択したフォルダ内の登録地点リストが表示されます。

※登録地点が入っていないフォルダは選択することができません。

※登録地点を編集するときに、フォルダ変更やフォルダ名編集をすることができます。「登録地点の編集」F-34

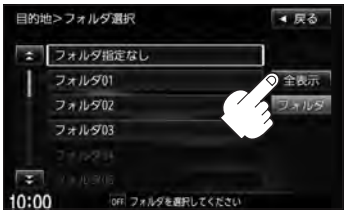
■ 登録地点を全て表示する場合

① **フォルダ** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② **全表示** をタッチする。

：登録されているすべての登録地点リストが表示されます。（自宅は除く）



---

4 リストから登録地点を選択し、**ここを** をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※ **閉じる** または地図画面をタッチすると、設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるときは **設定** をタッチしてください。
☞「Quick機能について」B-18

登録順で表示(例)

登録地点の並び替えをする

登録地点検索リストに表示される地点の並び順を替えることができます。

表示させたい順(登録順 ／ マーク順)をタッチする。

：リストに表示されている並び順が替わります。

登録順 ……地点が登録された順(古いものから)に表示します。

マーク順 …同じマークのもの同士をまとめて表示します。

登録順で表示(例)

---

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

目的地履歴の中から地点を探す

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 履歴 をタッチする。

：目的地履歴検索リスト画面が表示されます。

4 リストより見たい履歴を選択し、
ここを をタッチする。

：選択した地点付近の地図画面を表示します。

※ルート探索する場合は、「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

アドバイス 設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

目的地履歴を削除する

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 履歴 をタッチする。

：目的地履歴検索リスト画面が表示されます。

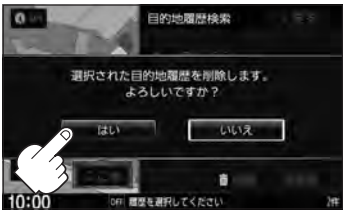
4 目的地履歴を削除する。

■ 目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい目的地履歴を選択し、 削除 をタッチする。

② 選択した目的地履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい をタッチする。

：選択した履歴を削除し、リスト画面に戻ります。



※他にリストに履歴がない場合はMENU画面に戻ります。

■ 目的地履歴を全削除する場合

① 全削除 をタッチする。

② 全ての目的地履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい をタッチする。

：全ての目的地履歴を削除し、MENU画面に戻ります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

地名から地点を探す［50音］

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 地名 をタッチする。

：地名50音入力画面が表示されます。

4 C-10手順②～④にしたがって操作する。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 地名50音入力画面には、“地名の一部でも検索できます”と表示されていますが、入力したいボタンをタッチすると、タッチした文字が表示されます。
- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゆうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。

郵便番号で地点を探す

郵便番号簿(ポスタルガイド)などに掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 郵便番号 をタッチする。

：郵便番号検索入力画面が表示されます。

4 数字をタッチして郵便番号を入力し、 検索 をタッチする。

☞入力方法につきましてはB-34を参考にしてください。

※4桁以上の入力が必要です。

：周辺の地図が表示されます。

※ 閉じる または地図画面をタッチすると、設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるときは 設定 をタッチしてください。

入力途中で 検索 をタッチした場合
入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、 決定 をタッチすると周辺の地図が表示されます。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス
企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

緯度／経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度(日本測地系)を入力して地点を探すことができます。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 緯度経度 をタッチする。

：緯度・経度検索入力画面が表示されます。

4 数字をタッチして、緯度と経度(日本測地系)〔緯度(北緯)→経度(東経)の順〕を入力し、検索 をタッチする。

☞ 入力方法につきましてはB-34を参考にしてください。

：周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※ 閉じる または地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるときは 設定 をタッチしてください。

数字入力時、選べない数字は暗くなります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

- 入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“指定座標の地図が収録されていません。”と表示され入力画面に戻ります。
- 本機で表示している緯度・経度の座標数値は、日本測地系に基づくものとなっていますので、世界測地系に基づいた緯度・経度で検索すると、異なる場所を表示する場合があります。

マップコードで地点を探す

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 マップコード をタッチする。

：マップコード検索入力画面が表示されます。

4 数字をタッチしてマップコードを入力し、検索 をタッチする。

☞ 入力方法はB-34を参考にしてください。

：周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※ 閉じる または地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるには、 設定 をタッチしてください。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

● MAPCODE およびマップコードは株式会社デンソーの登録商標です。

マップコードについて

- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、株式会社JTBパブリッシング社などから出版されています。（平成23年3月現在）全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありません。ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。
- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“該当するマップコードが収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

＊ について

マップコード入力後、 ＊ をタッチし2ケタの数字を追加(入力)することで、さらに細かく地点を探すことができます。

地図から地点を探す

表示中の地図から地点を探すことができます。

1 MENU を押す。

2 目的地 ➡ 次へ をタッチする。

3 地図から をタッチする。

：この画面に入る前の地図画面を表示します。

※設定メニューを表示させるには 設定 をタッチしてください。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

SDカードで地点を探す

パソコンを使用してSDカードに保存した地点情報の周辺地図を表示します。

☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

※SDカードに保存した地点情報は本機に登録することができます。(最大300か所)

☞「SDカードから地点を登録する」F-45

1 **▲(TILT)を押す。**

：ディスプレイ部が開きます。

2 **SDカード挿入口にSDカードを差し込む。**

☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6をご覧ください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

3 **MENU を押す。**

4 **目的地 ➡ 次へ をタッチする。**

5 **SD をタッチする。**

：SDカードに保存した地点のファイルリスト画面が表示されます。

※SDカード内に保存した地点ファイルリストが1つの場合は、下記手順 6 -2 (フォルダリスト画面)へ進んでください。

※SDカードに“DRIVE”フォルダがない場合、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、 **はい** ／ **いいえ** を選択してください。

6 **確認したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。**

：SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

ファイルリスト画面

フォルダリスト画面

7 リストから地点を選択して、 ここを をタッチする。

※詳細情報を見たい場合は 詳細 をタッチしてください。

：周辺の地図が表示されます。

※ルート探索する場合は、☞「目的地を設定してルート探索をする」B-29をご覧ください。

※ 閉じる または地図画面をタッチすると、設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるには、 設定 をタッチしてください。

8 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- SDカードを挿入していない場合は、SDカードを挿入してください。
- 指定のWebサイト(いつもNAVI)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVE フォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 5 (☞ C-33)でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／ DRIVE フォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。
  ☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6
  ☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27
- 指定のWebサイトからルート探索したデータを本機で探索する場合は☞「SDカードからルート探索をする」D-29をご覧ください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

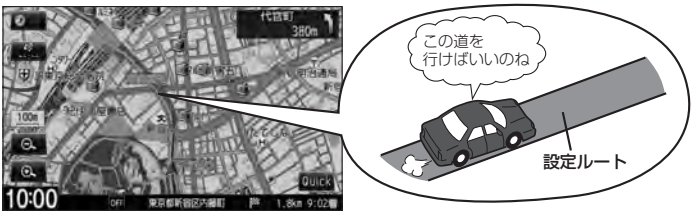
D
ルート探索をする

ルート設定について……D-2
ルート探索について……D-3
細街路探索について……D-4
ルート設定の流れ……D-4
通常(簡易設定)……D-4
詳細設定……D-4
1ルート探索をする……D-6
複数ルートを探索する……D-9
ルート案内をストップ／スタートする……D-10
ルートを変更する……D-11
出発地／目的地の変更……D-11
目的地の追加……D-13
経由地の追加……D-14
経由地の変更／削除……D-16
経由地／目的地など地点の入れ替え……D-16
経由地を使って上手にルートを作る……D-17
探索条件の変更……D-18
迂回探索をする……D-19
現在の全ルートを表示する……D-20
デモ走行をする……D-21
経由地をスキップする……D-22
保存したルートの呼び出しをする……D-23
保存したルートの削除をする……D-24
現在のルートを保存する……D-25
現在のルートを削除する……D-26
渋滞予測ルート探索をする……D-27
SDカードからルート探索をする……D-29
再探索をする……D-31
渋滞地点を確認する……D-32
ルート探索条件の設定をする……D-33

D-2 ルート設定について

ルート設定をすると、本機は、設定した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)このルート上を走ることによって、目的地に到着します。

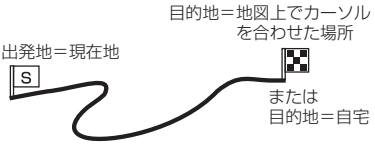
ルート案内画面



ルート設定は、主に下記の方法で行ないます。また、探索条件設定をすることができます。

クイックルート(Quick機能)探索 ☞ B-27

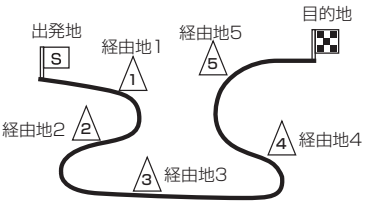
- カーソル(┼)を目的地に合わせ **設定** をタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** をタッチすると、現在地から目的地までのルートが表示されます。
  ☞「(現在地から目的地までのルートを探索する)」B-27
- 現在地表示時に、 **Quick** をタッチし、Quick MENUを表示させ **自宅へ帰る** をタッチすると、現在地から自宅までのルートが表示されます。
  ☞「(現在地から自宅までのルートを探索する)」B-28



ルート から1ルート探索・複数ルート探索
☞ D-6、D-9

- **ルート編集** から好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りのルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として設定できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 から探索方法を選択してルート探索 ☞ C-1

名称／電話／住所／ジャンルなど、お好きな方法で目的地を設定し、現在地から目的地までのルートを探索します。

NAVI設定 から探索条件を設定 ☞ D-33

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

アドバイス

ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ（例）ルート から探索した場合

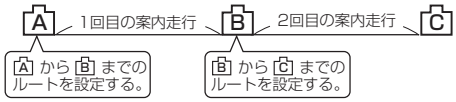
探索中

全ルート表示画面

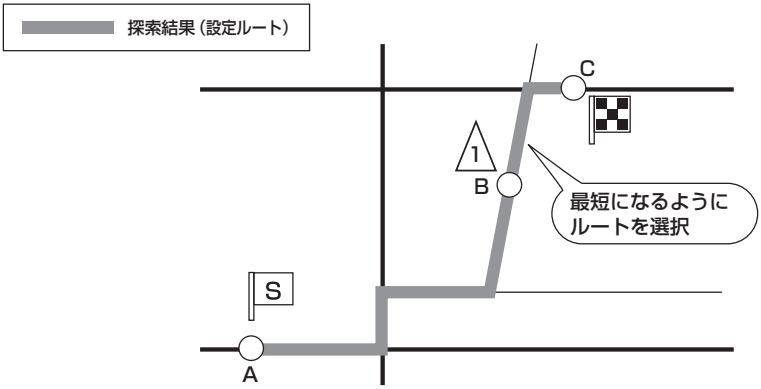
ルート案内画面

- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルート探索ができません”などと表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地／経由地／目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、
①A地点からB地点までのルートを設定して、
　B地点まで行く。
②B地点からC地点までのルートを設定して、
　C地点まで行く。
というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないます。(地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。)
出発地(S)／経由地(1)／目的地(旗)を結ぶ道路が最短になるようにルートを選択します。
ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地(S)／経由地(1)／目的地(旗)を設定した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が隣接している地点に設定した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- 地図ソフトの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチを0（ロック）に入れると、ルート探索を中断します。この後に車のエンジンスイッチをⅠ（アクセサリー）またはⅡ（ON）にすると前回探索途中のルートは中止（削除）されています。

細街路探索について

- 細街路（日本全国）を含めたルートの探索を行なうことができます。
- 細街路の時間規制は考慮されない場合があります。
  ※市街地図の収録エリアにつきましては、☞ H-32をご覧ください。

お願い

狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

ルート設定の流れ

通常（簡易設定）

目的地を設定する

↓

探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを探索します。

↓

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は☞「ルート案内をストップ／スタートする」D-10にしたがって操作してください。

詳細設定

目的地を設定する

↓

出発地を設定する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、設定が必要です。

経由地を設定する

途中に寄りたい場所や通りたい場所（道）がある場合に設定します。（5か所まで）

↓

探索条件を選択する

- 推奨 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先 のどれか１つを選択。
- 軽自動車 ／ 普通車 ／ 中型車 のどれか１つを選択。
- 自動再探索／フェリーを優先／季節規制考慮／時間規制道路を考慮／スマートICを利用／ルート学習結果を利用／VICS自動再探索／VICS情報を考慮／統計交通情報を考慮する場合は する を選択する。
- 探索開始（ルートを１つ探索する）か 複数探索（参考ルートを５つ探索して、好きなルートを選ぶ）のどちらかを選択。
  ※経由地が設定されている場合は 複数探索 は選択できません。

探索実行

設定した内容（目的地・出発地・経由地）、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを探索します。

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は☞「ルート案内をストップ／スタートする」D-10にしたがって操作してください。

アドバイス

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路（高速道路、都市高速道路を含む）と一般道路が隣接している地点に、出発地／経由地／目的地を設定すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。目的地登録時のみ 現在地 でキャンセルできます。
- 有料道路上に設定する場合は 有料道路 を、一般道路上に設定する場合は 一般道路 を選択し、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので 有料道路 ／ 一般道路 を選択してください。
- ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。

スマートICとは

SA／PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジで、ETCを搭載していない車両は通行できません。通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1 ルート探索をする

1

MENU を押す。

2

目的地 または ルート を選択する。

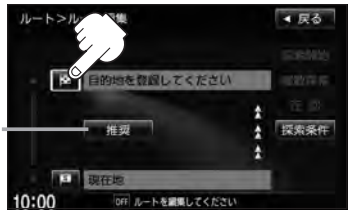
■ 目的地画面から選択する場合

① 目的地 をタッチし、検索方法を選択してタッチする。

■ ルートから選択する場合

① ルート ➡ ルート編集 をタッチする。　② をタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



探索条件を変更する場合はここをタッチ
☞ D-18

この後は、選んだ方法で設定する場所周辺の地図画面を表示させます。

- 目的地付近 ：目的地の地図を表示
- 出発地付近 ：出発地の地図を表示
- 経由地付近 ：経由地の地図を表示
- 現在地付近 ：現在地の地図を表示
- 名称 ☞ C-2
- 電話 ☞ C-6
- 住所 ☞ C-8
- ジャンル ☞ C-11
- 自宅 ☞ C-16
- 周辺施設 ☞ C-17
- 登録地点 ☞ C-23
- 履歴 ☞ C-25
- 地名 ☞ C-28
- 郵便番号 ☞ C-29
- 緯度経度 ☞ C-30
- マップコード ☞ C-31
- 地図から ：この画面に入る前の地図を表示 ☞ C-32
- SD ☞ C-33

3 目的地を設定する。

■ 表示された目的地で良い場合

① 設定 をタッチし、設定メニューを表示させ 目的地セット をタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

① 目的地セット をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

① 閉じる または地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

② カーソルを目的地に合わせる。

③ 設定 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

微調整 ボタン
B-14

④ 目的地セット をタッチする。

：● 目的地 から探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。
ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

● ルート から探索した場合、目的地を設定すると、ルート編集画面に戻ります。
探索開始 をタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。
ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

4 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

全ルート表示画面

ルート案内画面

アドバイス

- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。「平均速度を設定する」F-33
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 探索条件を変更する場合は、「ルート探索条件の設定をする」D-33をご覧ください。
- F-8の案内設定で“全ルートの表示”を する に設定している場合、上記手順 4 で 別ルート が表示されます。
  別ルート をタッチすると、複数ルート探索を開始します。経由地を設定している場合は、 別ルート は、暗くなります。
  「■全ルートの表示設定をする場合」F-8
- 上記手順 4 で 詳細情報 をタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
  「現在の全ルートを表示する」D-20

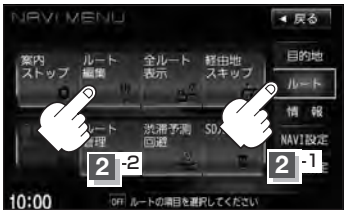
複数ルートを探索する

ルート設定した後、表示されたルートの中から(“推奨” “有料優先” “一般優先” “距離優先” “道幅優先”)お好みのルート案内を開始することができます。
※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** より操作します。

1 MENU を押す。

2 **ルート** ➡ **ルート編集** をタッチする。

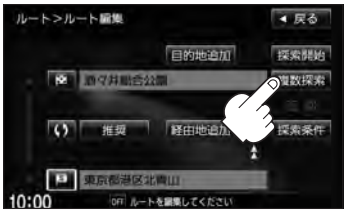
：ルート編集画面が表示されます。



3 **複数探索** をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

アドバイス 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。



4 探索条件(**推奨** ／ **有料優先** ／ **一般優先** ／ **距離優先** ／ **道幅優先**)をタッチしてルートを確認する。

：有料道路は青、一般道路はピンク／イエローで表示されます。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。)

このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。 5

「現在の全ルートを表示する」D-20

5 **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。

アドバイス
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。「地図スクロール(地図を動かす)」B-12
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。「平均速度を設定する」F-33
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 3 で“複数探索”をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」D-11
- 探索条件については「(探索条件の変更)」D-18／「ルート探索条件の設定をする」D-33をご覧ください。
- **推奨** を選択した場合、推奨のルートを探索した結果が表示されます。

D-10 ルート案内をストップ／スタートする

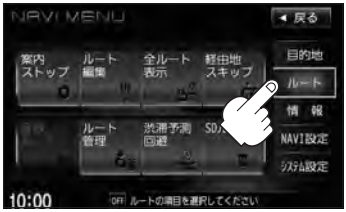
よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的に停止させたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合や、ルートを削除した場合は選択できません。☞「ルート設定の流れ」D-4を参考にルート探索をしてください。

1 MENUを押す。

2 ルートをタッチする。

：MENU画面が表示されます。

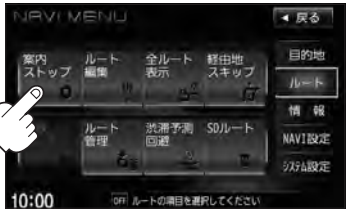


3 ルート案内を停止または開始する。

■ ルート案内を停止する場合

① 案内ストップをタッチする。

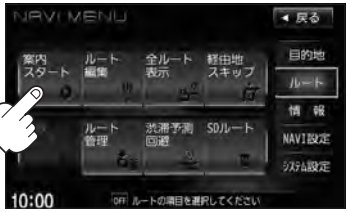
：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

① 案内スタートをタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



アドバイス

- 現在地表示時に Quick ➡ 案内ストップ ／ 案内スタート をタッチしても案内をストップ／スタートすることができます。（タッチするたびに表示が切り替わります。）
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。変更前のルートは自動的に削除されます。変更前のルートが必要な場合には、保存しておいてください。☞ D-25

1 MENU を押す。

2 ルート ➡ ルート編集 をタッチする。

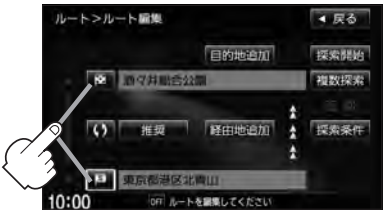
：ルート編集画面が表示されます。

出発地／目的地の変更

出発地や目的地を変更することができます。

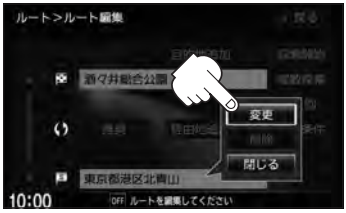
3 S または G をタッチする。

：吹き出しが表示されます。



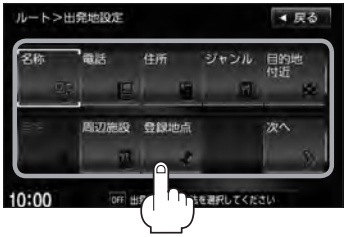
4 変更 をタッチする。

：出発地または目的地設定画面が表示されます。



5 表示されたメニューの中から、出発地または目的地を探す方法を選択してタッチする。
☞ D-6

：周辺の地図を表示します。



6 出発地または目的地を設定する。

■ 表示された出発地または目的地で良い場合

① 設定 をタッチし、設定メニューを表示させ
出発地セット ／ 目的地セット をタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された出発地または目的地で良い場合

① 出発地セット ／ 目的地セット をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、出発地または目的地の位置調整をする場合

① 閉じる または地図画面をタッチして
設定メニューを閉じる。

設定メニューの 周辺検索 をタッチして出発地や目的地を探すこともできます。（☞ C-18手順 5 から）

② カーソルを目的地に合わせる。

③ 設定 をタッチする。
：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

微調整 ボタン
☞ B-14

④ 出発地セット ／ 目的地セット を
タッチする。
：ルート編集画面に戻ります。

7 ルート探索を開始する場合は、探索開始 ／ 複数探索 を選択しタッチする。

■ 探索開始 を選択した場合

：ルート探索が完了し、 案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

※案内設定で、全ルートの表示 しない に設定している場合はルート探索が完了すると、ルート案内画面を表示します。
☞「案内画面の設定をする」F-8

■ 複数探索 を選択した場合

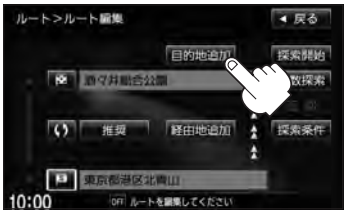
：ルート探索が完了すると、５つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

アドバイス
- 複数ルート探索は１ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 複数探索 は選択できません。
- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。☞「平均速度を設定する」F-33
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

目的地の追加

追加する地点を目的地にし、すでに設定されている目的地を経由地にすることができます。

1 D-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、目的地追加 をタッチする。

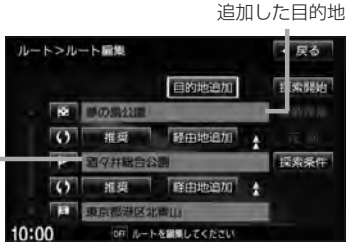


---

2 新しい目的地を設定する。

新しい目的地の設定のしかたはD-6手順 2 、 3 にしたがって操作する。

：目的地を追加し、ルート編集画面に戻ります。



3 ルート探索を開始する。

※ルート探索を開始するには、D-13手順 7 にしたがって操作してください。

経由地の追加

経由地を追加することができます。追加方法は、ルート編集画面、目的地画面またはスクロール地図から設定できます。

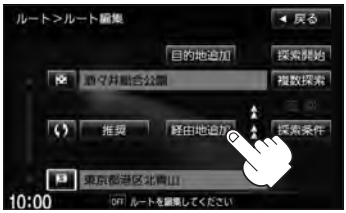
1 追加方法を選択する。

■ ルート編集画面から追加する場合

① D-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、追加する場所の 経由地追加 をタッチする。

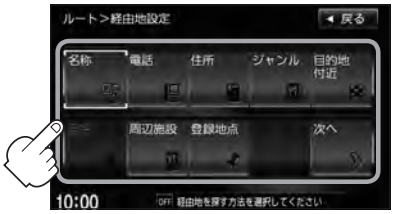
：経由地設定画面が表示されます。

出発地と目的地の間に追加する場合



② 表示されたメニューの中から、経由地を探す方法を選択し、タッチする。
D-6

：探索した地図を表示します。



■ ルート案内中に目的地画面から追加する場合

① MENU を押す。

：NAVI MENU画面が表示されます。

② 目的地 をタッチし、表示されたメニューの中から検索方法を選択し、タッチする。
D-6

※経由地の位置を調整する場合は、地図をスクロールさせて経由地の地図を表示させてください。
「地図スクロール(地図を動かす)」B-12

■ ルート案内中にスクロール地図から追加する場合

① カーソルを経由したい地点に合わせ、
設定 ➡ 経由地セット をタッチする。

2 経由地を設定する。

■ 表示された経由地で良い場合

① 設定 をタッチし設定メニューを表示させ、 経由地セット をタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

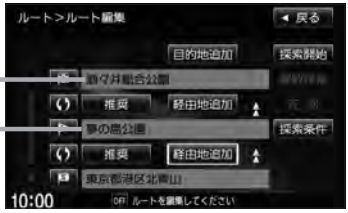
① 経由地セット をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

① 閉じる または地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを経由地に合わせたら 設定 をタッチし設定メニューを表示させ、
経由地セット をタッチする。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ルート編集画面が表示された場合は D-13手順 7 へ、経由地追加画面が表示された場合は下記手順 3 へ進んでください。



3 追加する場所の 追加 をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

4 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

アドバイス
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで設定できます。また、すでに通過した区間には経由地を設定することはできません。

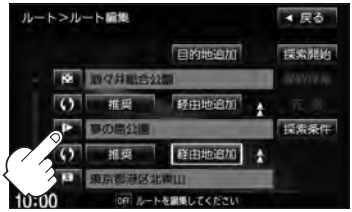
経由地の変更／削除

経由地を変更または削除することができます。

1 D-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、変更／削除する経由地の ▶ をタッチする。

：吹き出しが表示されます。

経由地１を選んだ場合

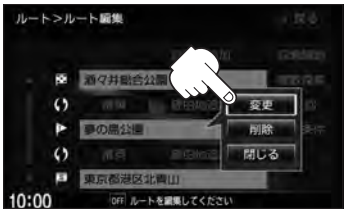


2 変更または削除する。

■ 変更する場合

① 変更 をタッチし、新しい経由地を設定する。

設定方法につきましては、「経由地の追加」D-14を参考にしてください。

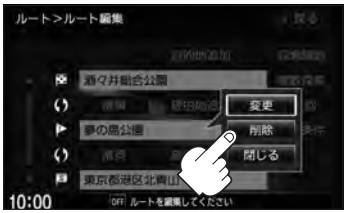


■ 削除する場合

① 削除 をタッチする。

：地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※メッセージが表示された場合は、メッセージを確認し、 はい をタッチしてください。



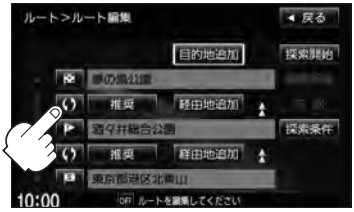
アドバイス 変更または削除の操作を中止する場合は、 閉じる をタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

地点の入れ替えをすることができます。

1 D-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、入れ替えしたい場所の ( ) をタッチする。

経由地１と目的地を入れ替える場合

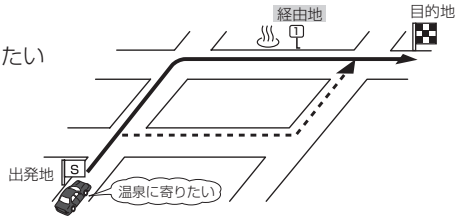


アドバイス すでに通過した経由地の変更・入れ替えはできません。

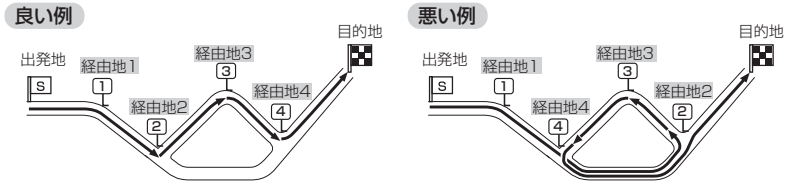
経由地を使って上手にルートを作る

例)ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

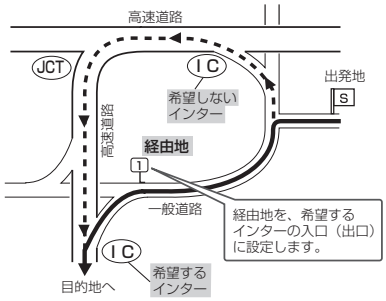
経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(- - - -►)を作ることがあります。



例)経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3…と、設定してください。



例)希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合



希望するICの入口(出口)に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート(- - - -►)を選ぶことがあります。

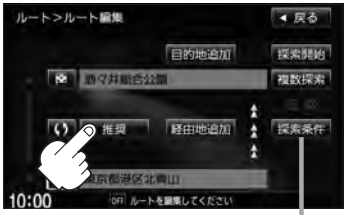
探索条件の変更

探索条件を変更することができます。

1 D-11手順 1 、 2 にしたがって操作し、変更する場所の 推奨 をタッチする。

：吹き出しが表示されます。

経由地1までの探索条件を変更する場合

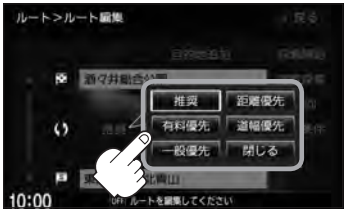


探索条件 をタッチして探索条件の変更をすることもできます。

「ルート探索条件の設定をする」D-33

2 探索条件(推奨 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先)を選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、 閉じる をタッチしてください。



設定できる探索条件

- 推奨 ：高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索します。
- 有料優先 ：高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- 一般優先 ：国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- 距離優先 ：走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。
- 道幅優先 ：なるべく道幅が広いところを優先的に探索します。

アドバイス

- 距離優先 を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- 距離優先 で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

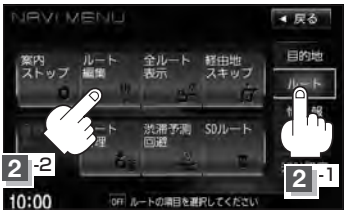
迂回探索をする

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1 MENU を押す。

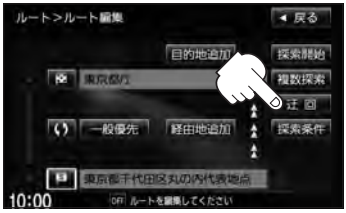
2 ルート ➡ ルート編集 をタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



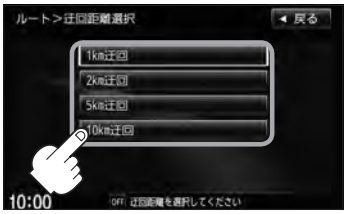
3 迂回 をタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



4 迂回距離(1km迂回 ／ 2km迂回 ／ 5km迂回 ／ 10km迂回)を選択する。

：選択した距離の迂回ルートを再探索します。



アドバイス

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

現在の全ルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1 MENU を押す。

2 ルート ➡ 全ルート表示 をタッチする。

:全ルート表示画面が表示されます。

「入口」は最初に乗るICの名称、「出口」は目的地から一番近いICの名称を表示し(高速道路を走行しない場合は「－－－」と表示されます。)、現在地から目的地までのおおよその距離を表示します。(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。)

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

出発地

設定ルート

デモ走行 をタッチすると、デモ走行をすることができます。
D-21

戻る をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

詳細情報 をタッチすると、設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認することができます。

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。
D-8

アドバイス

- 3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
  「地図スクロール(地図を動かす)」B-12
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。
- ルート詳細情報画面では各区間ごとの料金を表示します。(実際の料金と異なる場合があります。)
- デモ走行(D-21)、ルート情報(F-11)、音声案内(A-25)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク/イエロー)を選ぶことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
  「■ ルート色の設定をする場合 」F-9

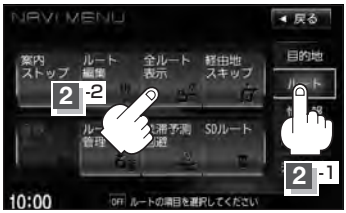
デモ走行をする

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをデモ走行と呼びます。)ルート情報表示(☞F-11)、音声案内(☞A-25)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1 MENU を押す。

2 ルート ➡ 全ルート表示 をタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。



3 デモ走行 をタッチする。

：デモ走行が開始されます。

4 デモ走行を終えるには デモ走行中止 をタッチ または MENU を押す。

アドバイス

- デモ走行を終了しても、ルートは設定されています。走行を開始するとルート案内を開始します。
- デモ走行時、交差点の拡大をしない／音声案内が遅れる／自車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quick MENUなどは操作できません。また、軌跡の表示はしません。)
- 上記手順 3 で 詳細情報 をタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
  ☞「現在の全ルートを表示する」D-20
- デモ走行中に ▶ をタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度表示したい場合は ◀ をタッチしてください。

D-22 経由地をスキップする

ルート案内走行時、探索した経由地に立ち寄る必要がなくなった場合などに、次の経由地を通過済みとしてルートを再探索することができます。
※この機能は通過していない経由地がある場合に選択できます。

---

1 MENU **を押す。**

---

2 **ルート** ➡ **経由地スキップ** **をタッチする。**

：経由地を通過済みにしてもいいかメッセージが表示されるので、 **はい** をタッチすると、再探索を開始し、経由地に立ち寄らないルート案内をします。

保存したルートの呼び出しをする

保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、現在のルートが削除され、呼び出したルートが表示されます。

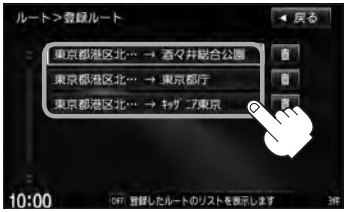
あらかじめルートを保存しておきます。☞「現在のルートを保存する」D-25

1 MENU を押す。

2 ルート ➡ 登録ルート をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

3 呼び出したいルートをタッチする。



■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルート探索を開始します。

■ ルートがない場合

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると全ルート表示画面が表示され 案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。

保存したルートの削除をする

保存したルートを削除することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞「現在のルートを保存する」D-25

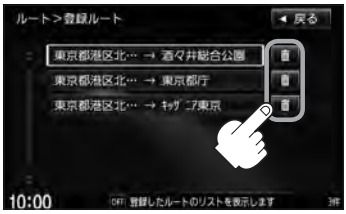
1 MENU を押す。

2 ルート ➡ 登録ルート をタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

3 削除したいルートの 🗑 をタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると選択したルートを削除し、登録ルートリスト画面に戻ります。



4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。「保存したルートの呼び出しをする」D-23

1 MENU **を押す。**

2 ルート **➡** ルート管理 **をタッチする。**

：“このルートを保存しました。”と表示されます。

3 ルート保存 **をタッチする。**

4 **現在地の地図画面に戻るときは、** 現在地 **を押す。**

アドバイス

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に削除されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 3 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。不要なデータを削除してください。「保存したルートの削除をする」D-24

現在のルートを削除する

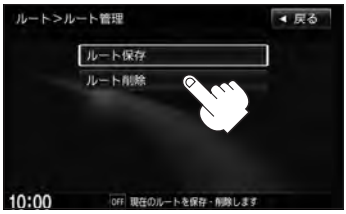
1 MENU を押す。

2 **ルート** ➡ **ルート管理** をタッチする。

：ルート管理設定画面が表示されます。

3 **ルート削除** をタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチするとルートを削除し、メニュー画面に戻ります。



アドバイス

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

渋滞予測ルート探索をする

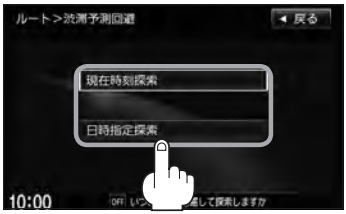
本機に収録されている過去の渋滞統計データをもとに、設定したルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をすることができます。表示された参考ルートの中から出発時刻(“現在時刻” “指定日時” “30分後” “1時間後” “予測なし”)によって、所要時間やルートの違いを確認することができます。

1 MENU を押す。

2 ルート ➡ 渋滞予測回避 をタッチする。

：渋滞予測回避画面が表示されます。

3 設定したい項目(現在時刻探索 ／ 日時指定探索)をタッチする。



■ 現在時刻探索 を選択した場合

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

① 現在時刻 ／ 30分後 ／ 1時間後 ／ 予測なし ／ カレンダー をタッチしてルートを確認する。

詳細情報 D-20

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。)

現在時刻 ……出発時刻を現在の時刻で設定する。

30分後 ……出発時刻を現時刻の30分後で設定する。

1時間後 ……出発時刻を現時刻の1時間後で設定する。

予測なし ……渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

カレンダー ‥出発日時をお好みに設定できる。
※設定の方法は下記の「■ 日時指定探索 を選択した場合 」を参考にしてください。

■ 日時指定探索 を選択した場合

：日時指定探索画面が表示されます。

① 日付を選択し、タッチする。

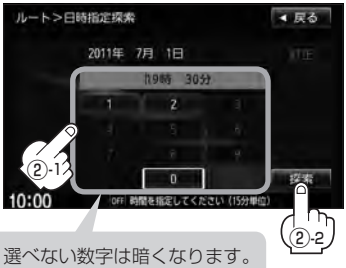
：時刻指定画面が表示されます。

ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。 前月 は暗くなります。)

② 数字をタッチして時間を入力し、
探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。



③ **指定日時** ／ **30分後** ／ **1時間後** ／ **予測なし** をタッチしてルートを確認する。

指定日時 ……日時指定探索で設定した出発時刻とする。

30分後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の30分後を出発時刻とする。

1時間後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の1時間後を出発時刻とする。

予測なし ……渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻
（有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、
一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は
「－－－円」と表示されます。）

カレンダーをタッチすると、
D-27手順 3 -①からの
操作となります。

詳細情報
D-20

4 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

アドバイス

- 到着予想時刻は指定した時刻によって異なります。
- 日時指定探索画面で過去の日時を設定することはできません。
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
「地図スクロール（地図を動かす）」B-12
- 過去の渋滞状況をもとに渋滞を予測してルート探索するため、実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- 出発地と目的地との距離が長い場合、経由地を多く設定している場合は、ルート探索に時間がかかります。

SDカードからルート探索をする

パソコンを使用してSDカードに保存したルート情報を本機で再探索することができます。
☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27
※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1 **▲(TILT)を押す。**

：ディスプレイ部が開きます。

2 **SDカード挿入口にSDカードを差し込む。**

☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6をご覧ください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

3 **MENU を押す。**

4 **ルート ➡ SDルート をタッチする。**

：SDカードに保存したルートのファイルリスト画面が表示されます。

※SDカード内に保存したルートファイルが1つの場合は、☞ D-30手順 **6** へ進んでください。

※SDカードに“DRIVE”フォルダがない場合、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、**はい** ／ **いいえ** を選択してください。

5 **確認したいルートが保存されているファイルをタッチする。**

：SDカード内に保存したルートのリストが表示されます。

ファイルリスト画面(例)

6 リストから呼び出したいルートをタッチする。

SDルートリスト画面(例)

■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチするとルート編集画面を表示します。

■ ルートがない場合

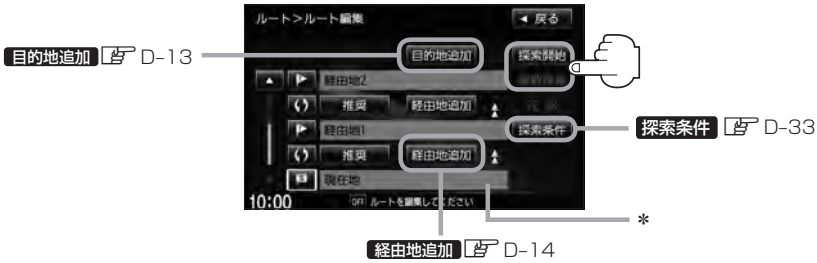
：下記手順 **7** へ進んでください。

7 探索開始 ／ 複数探索 を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。
ルート探索が完了すると全ルート表示画面が表示され、 **案内スタート** をタッチするとルート案内を開始します。

※経由地がある場合は **複数探索** は選択できません。

※ **複数探索** を行なった場合は☞ D-9手順 **4** 、 **5** をご覧ください。



アドバイス

- 手順 **7** でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件を基にルート探索を行なうため、パソコン(指定Webサイト)上でのルート探索結果と異なります。☞「ルート探索条件の設定をする」D-33

＊印…上記手順 **7** でルート探索する場合、指定のWebサイト(いつもNAVI)で出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(指定のWebサイト(いつもNAVI)で指定した出発地にはなりません。)

- 探索したルートは本機に保存することができます。(最大20件)☞「現在のルートを保存する」D-25
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。☞「平均速度を設定する」F-33
- SDカードを挿入していない場合は、SDカードを挿入してください。
- 指定のWebサイト(いつもNAVI)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVE フォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 **4** (☞ D-29)でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／ DRIVE フォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。
  ☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6
  ☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27

再探索をする

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索(リルート)するように初期設定されていますが(☞ D-33)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。

再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

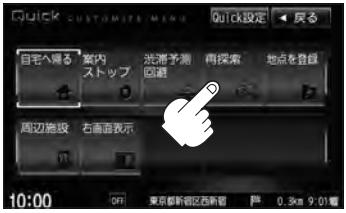
※この機能を使うにはあらかじめQuick MENUに 再探索 を設定しておく必要があります。
☞「Quick MENUの設定をする」B-21

1 **現在地表示画面で、 Quick をタッチする。**

：Quick MENUが表示されます。

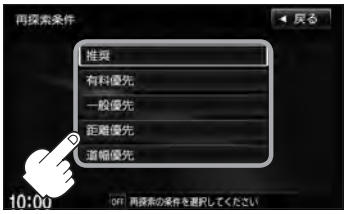
2 **再探索 をタッチする。**

：再探索条件設定画面が表示されます。



3 **探索条件(推奨 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先)を選び、タッチする。**

※探索を中止する場合は、 戻る をタッチしてください。



アドバイス

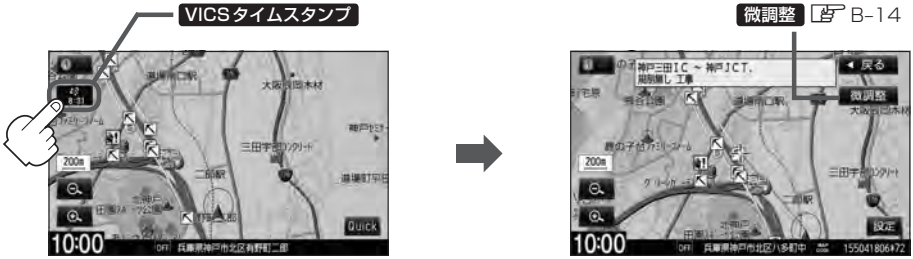
- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を設定している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

D-32 渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。

1 現在地表示画面で VICSタイムスタンプ をタッチする。

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。



2 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- ルート上に渋滞／規制がない場合、 VICSタイムスタンプ をタッチしても地点は表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- Quick MENUに 渋滞地点 を設定すると、 Quick ➡ 渋滞地点 で、渋滞地点を確認することもできます。
  「Quick MENUの設定をする」B-21
- ルート案内を停止している場合、 VICSタイムスタンプ は選択できません。
  また、FM多重の番組設定を“ 一般情報番組 ”に設定している場合も選択できません。
  （一般情報スタンプ（“FM一般”）表示時）
  「ルート案内をストップ／スタートする」D-10
  「受信する情報を選ぶ」E-15

ルート探索条件の設定をする

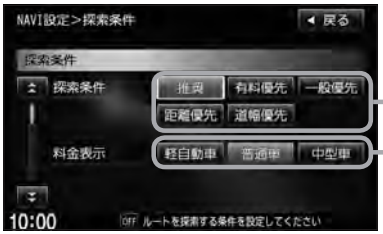
ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 探索条件 をタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

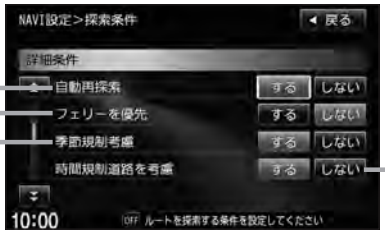
3 探索条件を選び、タッチする。



探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

をタッチ　をタッチ



自動再探索する／しないを設定します。

フェリーを優先する／しないを設定します。

季節規制を考慮する／しないを設定します。

時間規制／曜日規制を考慮する／しないを設定します。

- 祝祭日指定の時間規制のある道路では、一年中規制があるものとしてルート探索します。
- 実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制にしたがって走行してください。

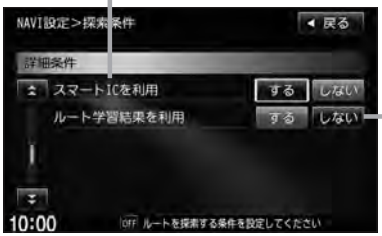
をタッチ

ルート

ルート探索条件の設定をする

▲ をタッチ

利用できるスマートIC(SA／PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジ)を利用する／しないを設定します。
※別売のETC車載器を接続すると自動的に **する** が選択されます。



過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する／しないを設定します。
※D-33手順 **3** で **距離優先** を選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

VICS情報をもとにVICS自動再探索する／しないを設定します。
※VICS情報考慮を“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。
※FM VICSのみの場合は渋滞による自動探索はできません。

▼ をタッチ　▲ をタッチ

過去の渋滞統計データをもとに統計交通情報を考慮する／しないを設定します。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定します。
※FM VICSのみの場合は渋滞の考慮はできません。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

アドバイス

- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** は、いずれか1つ設定できます。
- ルート探索条件の変更はルート編集からも変更することができます。☞D-18
- ルート案内中に探索条件を変更し **戻る** をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で **一般優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- **道幅優先** を選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- フェリーを優先“する”設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先“する”設定にしていても、フェリー航路を優先しない場合もあります。
- ルートを設定している場合は、設定した探索条件でルートの再探索を行ないます。

アドバイス

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金表示はされず、「－－－円」と表示される場合があります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「－－－円」となります。)
- "○○IC"を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、ルート詳細情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「－－－円」または実際の料金と異なる場合があります。

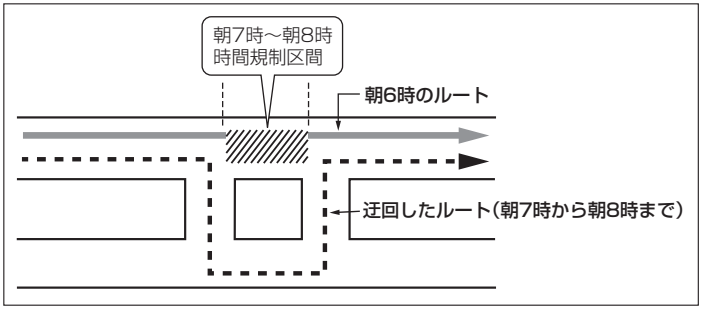
スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)

※ETCを搭載していない車両は通行できません。
※通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について

下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

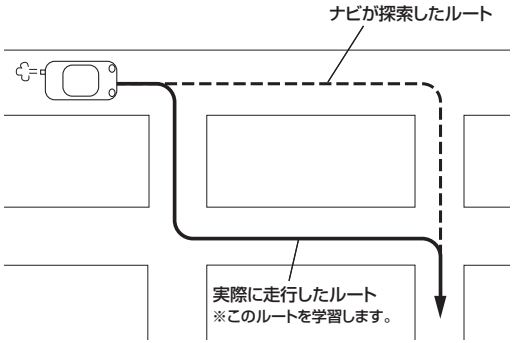


※ルート探索した時間が朝6時のときは迂回しないルート探索をしますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると自動的に再探索され、迂回するルートに変わります。

アドバイス

ルート学習結果について

- ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。
  ※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。
  ※ルート学習結果を初期化するには☞「データを初期化(消去)する」G-27をご覧ください。



VICS自動再探索・VICS情報を考慮・統計交通情報を考慮について

- VICS情報を考慮“する”に設定していても別売のVICSビーコンユニットを接続していない場合は規制のみ(通行止めなど)を考慮したルート探索となります。
- VICS情報を考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は規制を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去のVICS渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。また、別売のVICSビーコンユニットを接続すると渋滞情報を考慮したルートを自動的に再探索します。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。

E
情報を見る

渋滞予測地図を見る…… E-2
ETC情報を見る …… E-4
交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について …… E-6
交通情報(VICS情報)について …… E-8
VICS情報の更新に伴う表示変更について …… E-8
交通情報(VICS情報)とは …… E-8
表示について …… E-9
マーク一覧表 …… E-11
VICS放送局 …… E-11
一般情報について…… E-12
一般情報とは …… E-12
表示について …… E-12
一般情報の内容(番組)について …… E-12
一般情報放送局 …… E-12
交通情報／一般情報の操作の流れ…… E-13
情報の消去について…… E-14
受信する情報を選ぶ…… E-15
交通情報(文字情報)／一般情報を見る …… E-16
交通情報(図形情報)を見る …… E-18
緊急情報を見る…… E-19
緊急情報について …… E-20
交通情報／一般情報を選局する …… E-21
自動選局…… E-21
自動選局を止める …… E-22
手動選局…… E-23
エリア選局…… E-24
プリセット(保存)する…… E-25
プリセット(保存)呼び出しをする…… E-26
プリセット(保存)の上書きをする…… E-27
VICS設定をする…… E-28
ビーコンの地図画面について …… E-29
ビーコンの情報画面を見る …… E-30
緊急情報について …… E-31
エコドライブ情報の設定をする …… E-32
本体情報を見る…… E-37

E-2 渋滞予測地図を見る

日時を指定して、その日時の渋滞予測データを地図上で確認することができます。

1 地図を表示させる。

■ 現在地周辺の渋滞予測地図を見る場合

① 現在地 を押す。

：現在地の地図が表示されます。

■ 指定した場所の渋滞予測地図を見る場合

① 地図上のカーソル(−┼−)を表示したい場所に合わせる。

：スクロール先の地図が表示されます。

2 MENU を押す。

3 情報 ➡ 渋滞予測地図 をタッチする。

：日付指定画面が表示されます。

4 日付を選択し、タッチする。

：時間指定画面が表示されます。

ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。 前月 は暗くなります。)

5 数字をタッチして時間を入力し、検索をタッチする。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。
例)午後5時30分は「1730」とタッチする。

入力方法はB-34を参考にしてください。

：渋滞予測地図が表示されます。

6 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

アドバイス

- 日付指定画面で過去の日付を指定することはできません。
- 過去のVICS渋滞統計データをもとに、日付、時間、曜日などから渋滞を予測して表示するため、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。
- 渋滞予測地図画面で地図をスクロールして渋滞状況を確認することができます。
「地図スクロール(地図を動かす)」B-12

E-4 ETC情報を見る

本機に別売のETC車載器を接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報を表示することができます。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ ETC情報 をタッチする。

：ETC情報画面が表示されます。

3 履歴・管理情報を表示する。

■ 車載器情報を表示する場合

① 車載器情報 をタッチする。

：ETC車載器の情報が表示されます。

■ カード情報を表示する場合

① カード情報 をタッチする。

：カード情報内容が表示されます。

■ 履歴を見る場合

① 利用履歴 をタッチする。

：今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。

② 履歴をリストから選択し、タッチする。

：履歴の詳細情報が表示されます。

アドバイス 地図ソフトに収録されていない料金所につきましては、入口／出口料金所の名称は“登録なし”と表示されます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

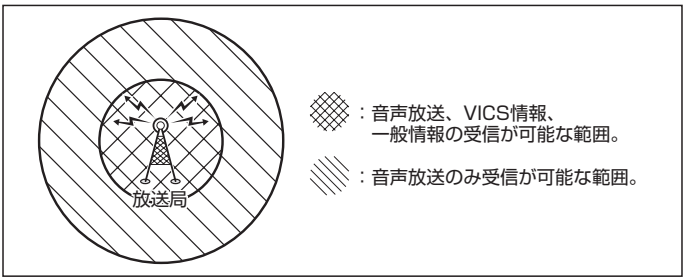
アドバイス 別売のETC車載器を接続すると、上記の方法でETC情報を確認することができます。接続可能なETC車載器につきまして、詳しくはHonda販売店へご相談ください。

交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について

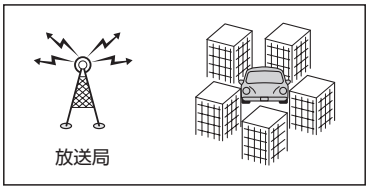
● 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
したがって、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。

解説

VICS情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FMラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信する必要があるため、電波が強い場所でなければ、受信できません。したがって、お手持ちのラジオで、FMラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくるVICS情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。

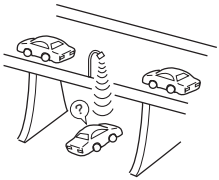


● 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。

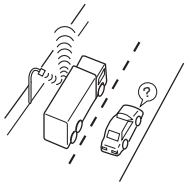


● すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではありません。情報を放送している放送局については、「VICS放送局」E-11／「一般情報放送局」E-12をご覧ください。

＜一般道路走行中には＞



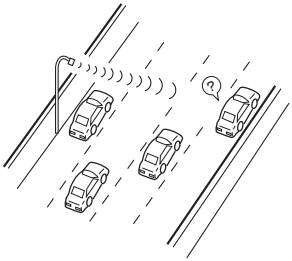
● 高速道路と交差する道路や、近くを並行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。



● 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輌などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

● VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。

＜高速道路走行中には＞



● トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。

● 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車輌などがいる場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

● 豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。

＜別売 VICS光・電波ビーコンユニットの取り扱いについて＞

● 別売のVICS光・電波ビーコンユニットの表面に、シールなどを貼らないでください。

E-8 交通情報(VICS情報)について

VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。
渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。
本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。

アドバイス

表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。
この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。
VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、☞「VICSの概要」H-38をご覧ください。

交通情報(VICS情報)とは

FM多重放送局の中には、VICSセンターから提供されるVICS情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、このVICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。
*印…本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“VICS放送局”と呼んでいます。
☞「VICSの概要」H-38

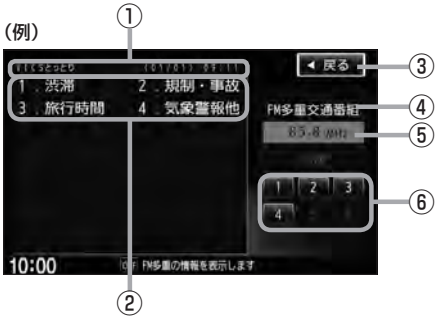
表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。
※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

※表示内容は更新(変更)される場合があります。

(例)



①ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

②表示内容

③ 戻る ボタン
1つ前の画面に戻ります。

④受信中の情報
表示中の情報が交通情報であることを示します。

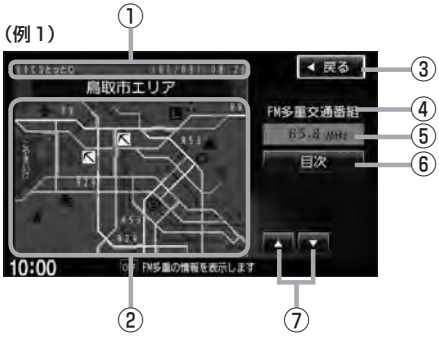
⑤受信中の周波数

⑥表示内容選択ボタン

アドバイス 各ページは、ヘッダー文(1行)と表示内容(全角:15文字×2行の30文字まで。半角:31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)



①ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

②渋滞情報
赤色:渋滞　　橙色:混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

③ 戻る ボタン
1つ前の画面に戻ります。

④受信中の情報
表示中の情報が交通情報であることを示します。

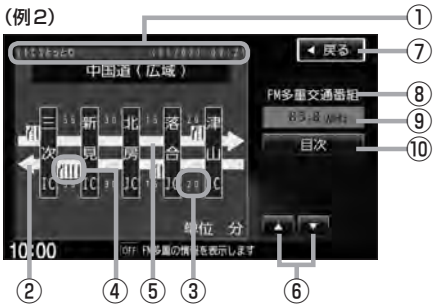
⑤受信中の周波数

⑥ 目次 ボタン
目次画面に戻ります。

⑦ ▲ / ▼ ボタン(ページ戻し/送り)
※2ページ以上ページがある場合に表示されます。暗い項目は、選べません。

交通情報(VICS情報)について

(例2)



①ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

③矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、津山ICから落合ICまで、約20分かかることを示しています。

④VICS情報マーク
「マーク一覧表」E-11

⑤渋滞情報
矢印方向の渋滞状況を示します。
赤色：渋滞　橙色：混雑

⑥▲／▼ボタン(ページ戻し／送り)
※2ページ以上ページがある場合に表示されます。

⑦ 戻る ボタン
1つ前の画面に戻ります。

⑧受信中の情報
表示中の情報が交通情報であることを示します。

⑨受信中の周波数

⑩ 目次 ボタン
目次画面に戻ります。

アドバイス 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

(例1)

(例2)

① VICSタイムスタンプ ボタン
- 交通情報の提供時刻を表示します。
  ※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
  ※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。
- ルート案内中にタッチすると、渋滞／規制を確認することができます。
  「渋滞地点を確認する」D-32

②VICS情報マーク
「マーク一覧表」E-11

③渋滞情報
赤色：渋滞　橙色：混雑　緑色：渋滞なし　黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。
：交通情報

④マーク詳細情報
地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル(－┼－)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

アドバイス
- 縮尺によってはレベル3表示できません。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“－－：－－”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

※下記マークは一例です。

事　故	凍　結	チェーン規制	駐車場(混雑) (橙)	車線規制	入り口制限	速度規制40km/h	速度規制80km/h
故障車	作　業	進入禁止	駐車場(不明) (黒)	徐　行	速度規制10km/h	速度規制50km/h	
路上障害	通行止め／閉鎖	駐車場(空) (青)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制20km/h	速度規制60km/h	
工　事	片側交互通行	駐車場(満) (赤)	対面通行	大型通行止め	速度規制30km/h	速度規制70km/h	

VICS放送局

● 平成23年3月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、VICS札幌(85.2MHz)、VICS函館(87.0MHz)、VICS北見(86.0MHz)、VICS仙台(82.5MHz)、VICS福島(85.3MHz)、VICS前橋(81.6MHz)、VICSさいたま(85.1MHz)、VICS宇都宮(80.3MHz)、VICS水戸(83.2MHz)、VICS東京(82.5MHz)、VICS千葉(80.7MHz)、VICS横浜(81.9MHz)、VICS長野(84.0MHz)、VICS新潟(82.3MHz)、VICS甲府(85.6MHz)、VICS静岡(88.8MHz)、VICS金沢(82.2MHz)、VICS名古屋(82.5MHz)、VICS岐阜(83.6MHz)、VICS津(81.8MHz)、VICS大 津(84.0MHz)、VICS奈 良(87.4MHz)、VICS京 都(82.8MHz)、VICS大阪(88.1MHz)、VICS和歌山(84.7MHz)、VICS神戸(86.5MHz)、VICS岡山(88.7MHz)、VICS広島(88.3MHz)、VICS山口(85.3MHz)、VICS高松(86.0MHz)、VICS松山(87.7MHz)、VICS徳島(83.4MHz)、VICS福岡(84.8MHz)、VICS大分(88.9MHz)、VICS熊本(85.4MHz)、VICS宮崎(86.2MHz)、VICS高知(87.5MHz)、VICS佐賀(81.6MHz)、VICS長崎(84.5MHz)、VICS鹿児島(85.6MHz)、VICS沖縄(88.1MHz)、VICS福井(83.4MHz)、VICS富山(81.5MHz)、VICS山形(82.1MHz)、VICS秋田(86.7MHz)、VICS青森(86.0MHz)、VICS松江(84.5MHz)、VICS鳥取(85.8MHz)、VICS盛岡(83.1MHz)、VICS釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

アドバイス

- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、メンテナンス作業のために午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。
本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。
＊印…本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)

①ヘッダー文
放送局名、番組名、ページなどを表示します。

②表示内容

③ 戻る ボタン
1つ前の画面に戻ります。

④受信中の情報
表示中の情報が一般情報であることを示します。

⑤受信中の周波数

⑥表示内容選択ボタン

⑦ ▼ ／ ▲ ボタン
画面送り／戻しをします。

アドバイス 各ページは、ヘッダー文(1行)と表示内容(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(☞「表示について」上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

- **連動情報番組(番組情報チャンネル)**
  FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。
- **独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)**
  FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
  ※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

一般情報放送局(民放FM放送局)にはJFN系列／JFL系列／独立局などがあります。
一般番組情報を受信する設定にしている場合は、現在地周辺の最新エリアの放送局を受信します。

アドバイス
- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。
- 一般情報は、親局の中継局でも受信できます。

交通情報／一般情報の操作の流れ

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

1 MENU を押す。

2 情報 をタッチする。

3 受信する情報を選択する。

■ 交通情報を表示する場合

① FM多重 ➡ 受信番組設定 ➡ 交通情報番組(VICS) をタッチする。

■ 一般情報を表示する場合

① FM多重 ➡ 受信番組設定 ➡ 一般情報番組 をタッチする。

4 手順 3 で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

アドバイス よく使う放送局は、プリセット(保存)しておくと便利です。☞「プリセット(保存)する」E-25

5 見たい情報を表示させる。

■ 交通情報を表示する場合

☞「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-16
☞「交通情報(図形情報)を見る」E-18
☞「緊急情報を見る」E-19
☞「VICS設定をする」E-28
☞「渋滞予測地図を見る」E-2

■ 一般情報を表示する場合

☞「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-16
☞「緊急情報を見る」E-19

情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンスイッチを0（ロック）にしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。（交通情報の場合）
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。（たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。）

受信する情報を選ぶ

受信する情報を設定します。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

3 受信番組設定 をタッチする。

：受信番組設定画面が表示されます。

4 受信する情報(交通情報番組(VICS) ／ 一般情報番組)をタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 交通情報番組を受信する設定にしているときは、 VICSタイムスタンプ に、交通情報提供時刻を表示します。一般情報番組を受信する設定にしているときは、 VICSタイムスタンプ に一般情報スタンプ(“FM一般”)を表示します。
- 交通情報番組(VICS) または 一般情報番組 を選択しただけでは、各情報を表示することはできません。「交通情報／一般情報の操作の流れ」E-13

交通情報(文字情報)／一般情報を見る

1 E-15手順 1 ～ 4 にしたがって操作し、受信する情報を設定する。

☞「交通情報／一般情報を選局する」E-21

2 MENU を押す。

3 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

4 文字情報 をタッチする。

5 見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、 ▼ をタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)

2ページ以上ある場合は、画面を送って、
見たい情報のある画面を表示してください。
※ページ数が表示されない番組もあります。

目次に戻るとき、タッチします。
※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 一般情報の場合、手順 **1** ～ **4** (☞ E-16)の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(☞ E-12)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、 **目次** をタッチしてみてください。
- 表示内容は更新(変更)される場合があります。

交通情報(図形情報)を見る

1 交通情報番組を受信する設定にする。

「受信する情報を選ぶ」E-15
「交通情報／一般情報を選局する」E-21

2 MENU を押す。

3 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

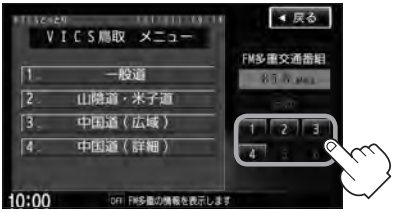
：FM多重画面が表示されます。

4 図形情報 をタッチする。

5 見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする”を繰り返してください。

図形情報の目次画面



情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

FM多重の 図形情報 は、 受信番組設定 ➡ 一般情報番組 を選択している場合は暗くなります。

緊急情報を見る

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。

1 E-15手順 **1** ～ **4** にしたがって操作し、受信する情報を設定する。

☞「交通情報／一般情報を選局する」E-21

2 MENU を押す。

3 **情報** ➡ **FM多重** をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

4 **緊急情報** をタッチする。

※情報を受信していないときは、
ボタンは暗くなります。

情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
  ※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、▶をタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、 戻る をタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、E-19にしたがって、FM多重の 緊急情報 をタッチしてください。

アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、E-19にしたがって、FM多重の 緊急情報 をタッチすると、表示されます。
  ※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。「情報の消去について」E-14
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、 現在地 ／ MENU を押すか、 戻る をタッチしてください。

交通情報／一般情報を選局する

交通情報を見るには、VICS放送局(☞E-11)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞E-12)を受信してください。選局には、自動選局、手動選局、エリア選局の3つの方法があります。

アドバイス
受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「プリセット(保存)する」E-25

自動選局

自動選局に設定すると、受信中の電波が弱くなった場合、自動的に電波の強い周波数に切り替わります。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

3 周波数設定 をタッチする。

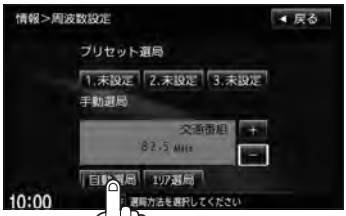
：周波数設定画面が表示されます。

4 自動選局 をタッチする。

：表示灯が点灯します。

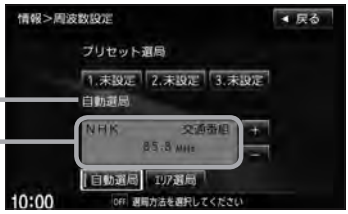
※すでに表示灯が点灯している場合は、“自動選局”が設定されています。

周波数設定画面



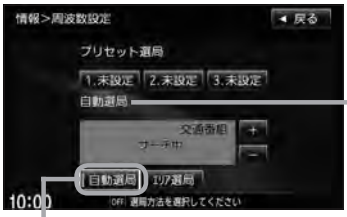
自動選局機能が働いていることを示します。

サーチ完了



受信中の放送局名と周波数

サーチ中



選択時表示灯点灯

自動選局にかわった

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(E-23)またはエリア選局(E-24)を行なってください。

自動選局を止める

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、 自動選局 をタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

手動選局

手動で周波数を合わせることができます。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

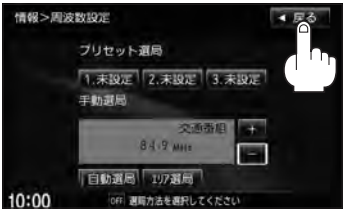
3 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

4 ＋／－ をタッチし、
受信したい周波数を表示させる。

※ － をタッチすると、0.1MHzダウン、長めにタッチすると始めは0.1MHzダウンし、その後1MHzずつダウンします。
＋ をタッチすると、0.1MHzアップ、長めにタッチすると始めは0.1MHzアップし、その後1MHzずつアップします。

5 戻る をタッチする。



上記手順 4 で表示させた周波数に変わります。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

情報

エリア選局

現在地周辺のFM放送局が表示され、選択した放送局を受信します。

アドバイス 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。「手動選局」E-23

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

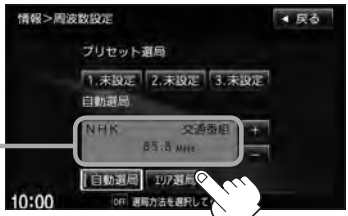
：FM多重画面が表示されます。

3 周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

4 エリア選局 をタッチする。

周波数設定画面

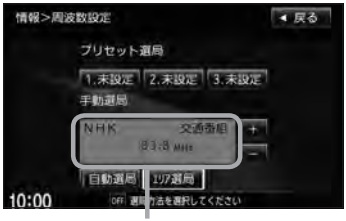


受信中の周波数

5 受信する放送局を選択し、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト

これを受信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

6 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

プリセット(保存)する

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。

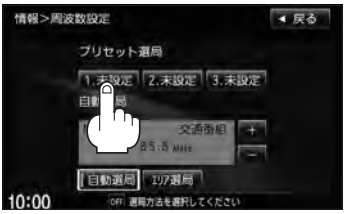
1 プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

「交通情報／一般情報を選局する」E-21

アドバイス 自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。
「(自動選局を止める)」E-22

2 保存する場所(1.未設定 ／ 2.未設定 ／ 3.未設定)を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 1.未設定 に保存する場合



1.5秒以上
タッチする

未設定が85.8MHzにかわった

3 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス 上記手順 2 で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。「プリセット(保存)の上書きをする」E-27

プリセット(保存)呼び出しをする

プリセット(保存)した放送局を呼び出すことができます。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

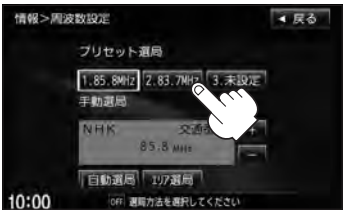
3 周波数設定 をタッチする。

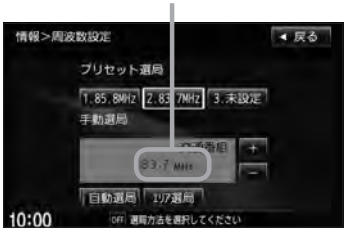
：周波数設定画面が表示されます。

4 呼び出す周波数を選択し、タッチする。

例 2. 83.7MHz を呼び出す場合

85.8MHzが83.7MHzにかわった





※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

プリセット(保存)の上書きをする

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

3 周波数設定 をタッチする。

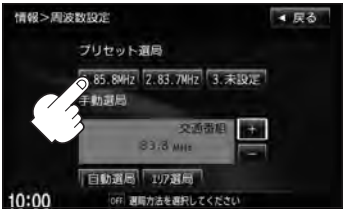
：周波数設定画面が表示されます。

4 新しい放送局を呼び出す。

「交通情報／一般情報を選局する」E-21

5 上書きしたい場所を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 1. 85.8MHz に上書きする場合



1.5秒以上
タッチする

85.8MHzが83.8MHzにかわった

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

VICS設定をする

1 MENUを押す。

2 情報 ➡ ビーコン をタッチする。

：ビーコン情報画面が表示されます。

3 VICS設定 をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

4 設定したい項目をタッチする。

■ VICS表示設定 をタッチした場合

☞「VICS表示の設定をする」F-26

■ ビーコン車種設定 をタッチした場合

☞「ビーコン車種設定について」F-28

■ ビーコン割込み設定 をタッチした場合

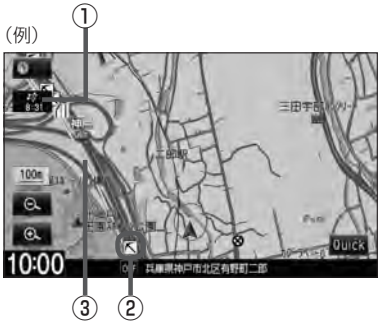
☞「ビーコンの割込み表示を設定する」F-29

ビーコンの地図画面について

ビーコンの交通情報(VICS)を見るには、別売のVICSビーコンユニットを本機に接続する必要があります。

レベル3(地図)表示

(例)



① VICSタイムスタンプ ボタン

- 表示するレベル3の情報提供時刻を表示します。
  ※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
  ※一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。
  提供時刻は表示されず“FM一般”と表示されます。
- ルート案内中にタッチすると、渋滞／規制を確認することができます。
  「渋滞地点を確認する」D-32

②VICS情報マーク

「マーク一覧表」E-11

③渋滞情報

赤色：渋滞　　橙色：混雑
緑色：渋滞なし　黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

ビーコンの情報画面を見る

文字情報／図形情報(簡易図形)／緊急情報／旅行時間情報を見ることができます。

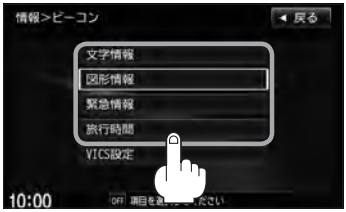
1 MENU を押す。

2 情報 ➡ ビーコン をタッチする。

：ビーコン情報画面が表示されます。

3 表示させたい情報(文字情報 ／ 図形情報 ／ 緊急情報 ／ 旅行時間)をタッチする。

※情報を受信していないときは、ボタンは暗くなります。

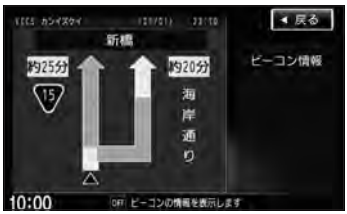


■ 文字情報 をタッチした場合

文字情報表示(例)

■ 図形情報 をタッチした場合

簡易図形表示(例)



■ 緊急情報 をタッチした場合

：受信済みの緊急情報を表示します。

■ 旅行時間 をタッチした場合

：主要地点間の所要時間を表示します。

旅行時間表示(例)

情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
  ※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した緊急情報を見る場合、☞E-30にしたがって、**緊急情報**をタッチしてください。

アドバイス
- VICS情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地**を押してください。
  ※緊急情報の表示を止めても**緊急情報**をタッチすると再度情報を表示させることができます。

エコドライブ情報の設定をする

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号や車速情報をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができているか評価して、その情報を確認することができます。

1 MENUを押す。

2 情報 ➡ エコドライブ をタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

急加速……急に加速した回数

急減速……急に減速した回数

アイドリング…車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

エコ速度……規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

評価レベル…初級で評価した場合、マークを表示

総合評価……総合評価をA～Eの5段階で判定

エコドライブ情報画面(例)

メッセージがスクロール表示されます。

※この評価は本機独自の評価です。グラフの数が5つのときはA、4つのときはB、3つのときはC、2つのときはD、1つのときはE評価です。グラフの数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていることを意味します。

3 機能を利用／設定する。

■ エコドライブ評価を開始する場合

① エコドライブ評価開始 をタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。

※ 戻る をタッチすると情報バーに ECO マークを表示します。

エコドライブ情報画面(例)

■ エコドライブ評価を止める場合

エコドライブ情報画面(例)

① **エコドライブ評価中止** をタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※ **戻る** をタッチすると情報バーの **ECO** マークを非表示に切り替えます。

■ エコドライブ情報の設定をする場合

エコドライブ情報画面(例)

① **設定** をタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

エコドライブ設定画面

② **お知らせメッセージや評価履歴の設定をする場合、急加減速のお知らせ／エコ速度超過のお知らせ／アイドリングのお知らせ／エコドライブ表示を する ／ しない 、評価履歴を 残す ／ 残さない 、評価レベル 初級 ／ 上級 を選択し、タッチする。**

※エコ速度超過のお知らせ／エコドライブ表示の **する** をタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し **OK** をタッチしてください。

※評価レベルを変更する場合、評価レベルの変更をしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ／ **いいえ** をタッチしてください。

③ **設定が終わったら、 戻る をタッチする。**

：設定を保存し、エコドライブ情報画面に戻ります。

アドバイス

- エコドライブ表示を **する** に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の **しない** をタッチしてください。
- 「■ **エコドライブ情報の設定をする場合** 」の手順②で評価レベル **初級** を選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたときに マークが表示されます。
  E-36のアドバイス
- ルート情報／ハイウェイモード表示中はエコドライブ情報を **する** に設定しても右画面にエコドライブ情報は表示されません。「案内画面の設定をする」F-8

エコドライブ情報の設定をする

■ 評価履歴を見る場合

① **履歴** をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

② リストから見たい日時の履歴を選択し、タッチする。

：エコドライブ評価履歴詳細画面が表示されます。

③ 見終わったら、**戻る** をタッチする。

■ 評価履歴を削除する場合

① **履歴** をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

② 削除したい履歴を選択し、タッチする。

：エコドライブ評価履歴詳細画面が表示されます。

全履歴を削除したい場合は
全削除 をタッチします。

③ **削除** をタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** を選択すると履歴を削除し、エコドライブ評価履歴画面に戻ります。

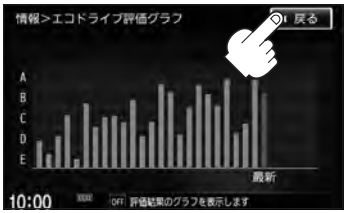
④ 設定を終わるには、**戻る** をタッチする。

■ グラフ表示で見る場合

① **グラフ** をタッチする。

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。

② 見終わったら、 **戻る** をタッチする。



4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

エコドライブ情報の設定をする

アドバイス

- E-32手順 3 で エコドライブ評価開始 をタッチすると、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
  ※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。

- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度･加速度インジケーターまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。
  「エコドライブ情報の設定をする」E-32
  ※エコドライブ評価を開始していない場合は、右画面にエコドライブ情報を表示しません。
  「エコドライブ情報の設定をする」E-32
- MENU を押し、 NAVI設定 ➡ 表示 ➡ 地図表示設定 ➡ ▼ を2回タッチ→右画面に地図表示 する にすると、右画面にエコドライブを表示することができません。
- 現在地表示時に Quick ➡ 右画面表示 ➡ エコドライブ で右画面にエコドライブ情報を表示することもできます。(表示切替 をタッチで、表示の切り替え)

アニメーションを表示(例)

走行速度・加速度インジケーターを表示(例)

走行速度・加速度履歴グラフを表示(例)

- **エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。**
- アニメーション、走行速度・加速度インジケーターの場合、現在の走行状態によって車の色が変わります。(水色＝優良、ピンク色＝注意、茶色＝要注意)
- 評価は1日単位で保存します。
- GPSが受信されていない場合は、正しい評価をすることができません。
- エコドライブ情報での評価内容はあくまでも目安です。

本体情報を見る

現在の地図データのバージョンや音楽データ容量を見ることができます。

1 MENU を押す。

2 情報 ➡ 本体情報 をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

本体情報画面

ここをタッチすると地図バージョンの詳細情報を見ることができます。

3 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

F

ナビゲーションの設定

地図画面の設定をする……F-2
　3Dビューの角度調整をする……F-3
地図の色を設定する……F-5
表示項目の設定をする……F-6
案内画面の設定をする……F-8
ランドマークを表示する……F-20
自車マークの種類を設定する……F-23
現在地(自車)の位置を設定する……F-24
VICS表示の設定をする……F-26
　VICS表示の設定を止める……F-27
　レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について……F-27
ビーコン車種設定について……F-28
ビーコンの割込み表示を設定する……F-29
音声案内の音量調整／詳細設定をする……F-30
平均速度を設定する……F-33
登録地点の編集……F-34
登録地点の順番を並び替える……F-39
自宅／登録地点の地図を呼び出す……F-41
自宅／登録地点を削除する……F-43
SDカードから地点を登録する……F-45
軌跡を使う……F-47

F-2 地図画面の設定をする

メイン画面または右画面の名称の文字サイズ／吹き出し表示／標高地図表示をする・しない／地図モードをそれぞれ選ぶことができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

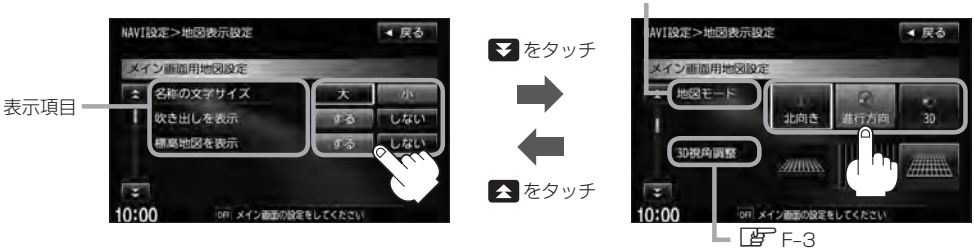
3 地図表示設定 をタッチする。

：メイン表示設定画面が表示されます。

4 メイン画面または右画面の設定をする。

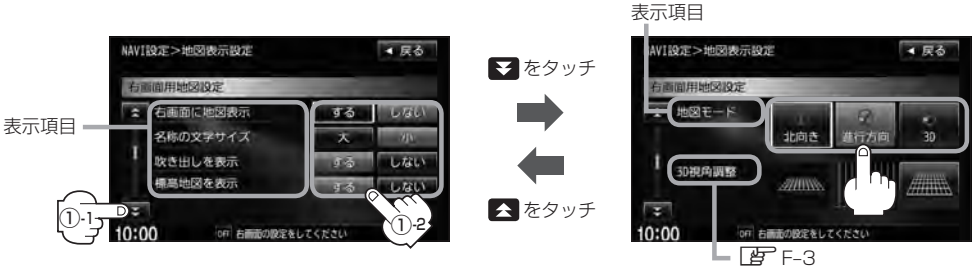
■ メイン画面の設定をする場合

① “メイン画面用地図設定” から変更したい項目(大 ／ 小 、 する ／ しない 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択し、タッチする。



■ 右画面の設定をする場合 ※右画面に地図表示を設定している場合

① を２回タッチし “右画面用地図設定” を表示させ変更したい項目(する ／ しない 、 大 ／ 小 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択してタッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

3Dビューの角度調整をする

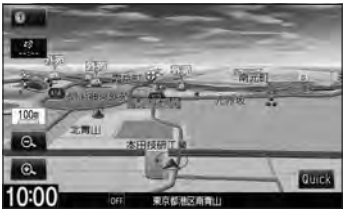
1 F-2手順 1 ～ 4 にしたがって操作する。

2 ／ をタッチして調整する。

：角度を下げます。

：角度を上げます。

見下ろし角度が低いとき(例)



見下ろし角度が高いとき(例)

“名称の文字サイズ” について

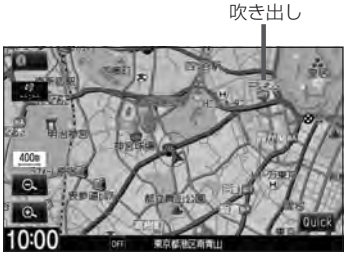
地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大

文字サイズ小

“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。



“標高地図を表示” について

地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を “北方向を上” “進行方向を上” “3Dビュー” に設定できます。
  地図表示(方位)は、地図画面の 方位 をタッチして切り替えることもできます。
  各地図表示の特長については 「地図表示(方位)を切り替える」B-11 をご覧ください。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を設定する際の地図は “北方向を上” の地図になります。また、現在地(自車)マークの位置／角度を修正する際の地図も、“北方向を上” の地図になります。

地図の色を設定する

平面・3Dビュー画面時の色(時間連動／スモール連動／昼／夜)、地図切り替え(ノーマル／道路メイン／レトロ)、標高地図の色(季節連動／標準／春／夏／秋／冬)を選択することができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 地図表示設定 をタッチする。

：メイン表示設定画面が表示されます。

4 ▼を4回タッチし“地図色設定”を表示させ、昼夜切り替え(時間連動 ／ スモール連動 ／ 昼 ／ 夜)、地図切り替え(ノーマル ／ 道路メイン ／ レトロ)または標高地図色(季節連動 ／ 標準 ／ 春 ／ 夏 ／ 秋 ／ 冬)を選択してタッチする。

▼を4回タッチ

※ 時間連動 をタッチした場合は、日付と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。

スモール連動 をタッチした場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。

ノーマル をタッチした場合は、道路・文字が標準的に表示します。

道路メイン をタッチした場合は、道路を分かりやすく表示します。

レトロ をタッチした場合は、彩度をおとした落ち着いた色調で表示します。

季節連動 をタッチした場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

F-6 表示項目の設定をする

MAPCODE／地図情報／AUDIO情報／緯度・経度／登録地点の設定を行ないます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 地図表示設定 をタッチする。

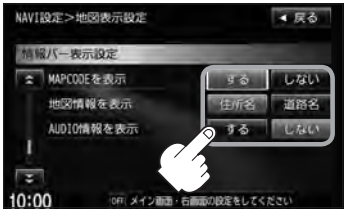
：メイン表示設定画面が表示されます。

4 情報バー表示またはその他の設定をする。

■ 情報バー表示設定をする場合

① ⏬ を５回タッチし“情報バー表示設定”を表示させ、設定項目(する ／ しない 、 住所名 ／ 道路名)を選択してタッチする。

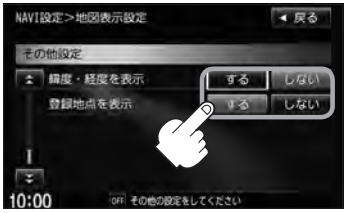
⏬を５回タッチ



■ その他の設定をする場合

① ⏬ を６回タッチし“その他設定”を表示させ、設定項目(する ／ しない)を選択してタッチする。

⏬を６回タッチ



5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

“MAPCODEを表示”について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。

“地図情報を表示”について

- 情報バーに住所名／道路名を表示するように選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。
- 住所名を選択した場合は周辺の名称を表示し、道路名を選択した場合は地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示します。
- “AUDIO情報を表示”で **する** をタッチし設定していてAV SOURCEを選択している場合は、現在地画面の情報バーに住所名／道路名を表示しません。

道路名を表示する場合

“AUDIO情報を表示”について

現在地表示時に、情報バーに再生中の曲名や周波数、放送局名などを表示することができます。
「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」H-6

曲名を表示する場合(例)

“緯度・経度を表示”について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。

“登録地点を表示”について

しない にすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。

登録地点マーク

案内画面の設定をする

全ルート表示／交差点情報／ルート色／ETCレーン／ルート情報／ハイウェイモード／JCTビュー／交差点拡大図／リアル3D／方面看板／AV画面中の案内割込み／盗難多発地点案内／目的地方向を表示の設定を行ないます。

1 MENUを押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 ルート案内設定 をタッチする。

：表示項目設定画面が表示されます。

4 設定する項目を選択し、タッチする。

- 全ルートの表示 下記
- 交差点情報の表示 F-9
- ルート色の表示 F-9
- ETCレーンの表示 F-10
- ルート情報の表示 F-11
- ハイウェイモードの表示 F-11
- JCTビューの表示 F-13
- 交差点拡大図の表示 F-14
- リアル3D表示 F-15
- 方面看板の表示 F-16
- AV画面中の案内割込み F-17
- 盗難多発地点案内 F-18
- 目的地方向を表示 F-19

■ 全ルートの表示設定をする場合

① 設定(する ／ しない)を選択し、タッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートは表示しません。

※複数ルート探索後は全ルート表示となります。

■ 交差点情報の表示を設定する場合

① 設定(**する** ／ **しない** ／ **案内中のみ**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

：走行中は常に交差点情報を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

□ **案内中のみ** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。

アドバイス

- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)

※次の交差点が10km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。

- **する** ／ **案内中のみ** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。

■ ルート色の設定をする場合

① ▼ をタッチし、設定したい色(**ピンク** ／ **イエロー**)を選択してタッチする。

□ **ピンク** をタッチしたとき

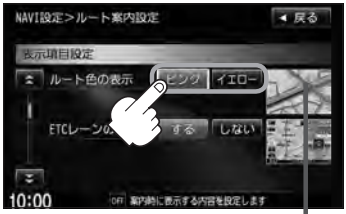
：設定ルートの色をピンクで表示します。

□ **イエロー** をタッチしたとき

：設定ルートの色をイエローで表示します。

アドバイス

設定ルートの色は **ピンク** ／ **イエロー** のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。



設定した色が表示

■ ETCレーンの表示を設定する場合

① ▼▼をタッチし、“ETCレーンの表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ **する**をタッチしたとき

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

□ **しない**をタッチしたとき

：ETCレーン表示しません。

アドバイス

- ETCレーン表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に消すことができます。
  もう一度表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- ETCレーン表示は、ETC車載器未接続時でも表示されます。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ·データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。
  ·データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETCレーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

ETCレーン表示(例)

■ ルート情報の表示を設定する場合

① ⏬を2回タッチし、“ルート情報の表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート情報を表示しません。

⏬を2回タッチ

■ ハイウェイモードの表示を設定する場合

① ⏬を2回タッチし、“ハイウェイモードの表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

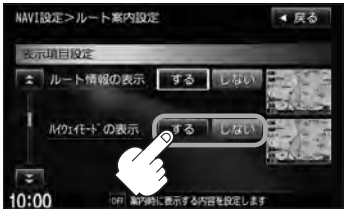
□ する をタッチしたとき

：高速道路／一般有料道路走行時のみ情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

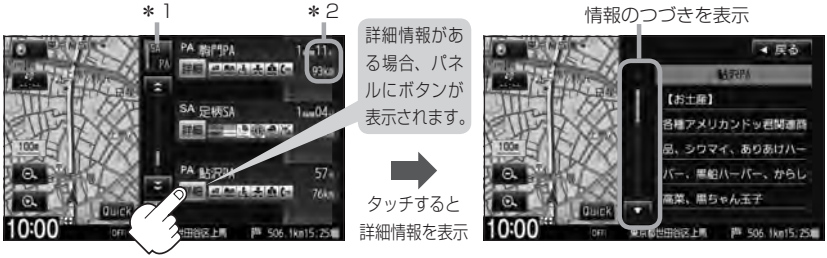
：情報を表示しません。

⏬を2回タッチ



アドバイス

- ルート情報の表示を **する** に選択すると、ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金や情報などを表示します。
- “ルート情報の表示”を **する** を選択した場合、ルート案内時とデモ走行時に表示できます。“ルート情報の表示”を **する** を選択すると、高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示”の **する** は選択できなくなります。
- ハイウェイモードを表示する設定にしていても、ルートを引いていないと表示されません。
- Quick MENUから設定することもできます。「右画面に地図／情報を表示する」B-30
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(￥)のボタンが表示された場合、 **詳細** をタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)



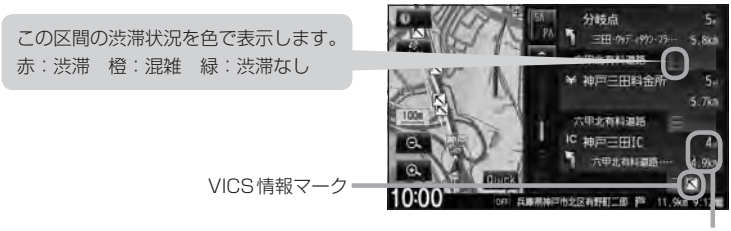
- 走行中は詳細情報は表示できません。

＊1印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA／PA** をタッチすると、サービスエリア／パーキングエリアのみ情報を表示します。

＊2印…ルート情報／ハイウェイモード表示に経由地や各ポイントなどへの到着時間と距離を表示します。

※探索したルートに高速道路がある場合でもその高速道路にサービスエリア／パーキングエリアがないときは選択できません。

- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。「マーク一覧表」E-11



■ JCTビューの表示を設定する場合

① ⏬を3回タッチし“JCTビューの表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

：JCTビューを表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：JCTビューを表示しません。

⏬を3回タッチ

アドバイス

- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- ▶ をタッチすると、JCTビュー表示を一時的に消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
  ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

JCTビュー表示(例)

■ 交差点拡大図の表示を設定する場合

① ▼▼を3回タッチし“交差点拡大図の表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

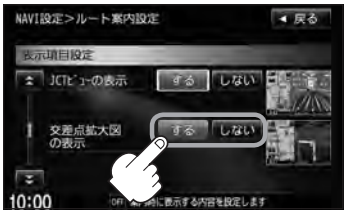
□ **する** をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示しません。

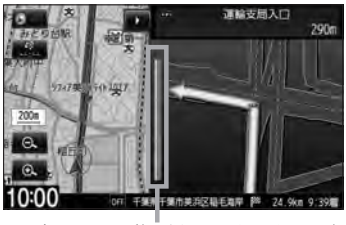
▼▼を3回タッチ



アドバイス

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 拡大表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に交差点拡大表示を消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

交差点拡大表示(例)



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

■ リアル3D交差点の表示を設定する場合

① ⏬を4回タッチし“リアル3D表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ **する**をタッチしたとき

：リアル3D交差点を表示します。

□ **しない**をタッチしたとき

：リアル3D交差点を表示しません。

⏬を4回タッチ

アドバイス

- ルート案内時、札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・岡山・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- 3D交差点表示のとき▶をタッチすると、一時的にリアル3Dの表示を消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は◀をタッチしてください。

リアル3D表示(例)

■ 方面看板の表示を設定する場合

① ⏬を4回タッチし“方面看板の表示”を表示させ、設定(する／しない／案内中のみ)を選択してタッチする。

⏬を4回タッチ

□ **する** をタッチしたとき

：走行中は常に方面看板を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：方面看板を表示しません。

□ **案内中のみ** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ方面看板を表示します。

アドバイス

- 全国の国道をはじめとした主要交差点または一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- **する** ／ **案内中のみ** に設定している場合、ルート案内時に進む方向を黄色の矢印で表示します。
- 方面看板表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。

方面看板表示(例)

■ AV画面中の案内割込み表示の設定をする場合

① ▼▼を5回タッチし“AV画面中の案内割込み”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：AV画面表示中に左折や右折などの情報がある場合、NAVI画面に切り替わり、ルート案内画面を表示します。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

□ しない をタッチしたとき

：AV画面表示中にルート案内画面を表示しません。

▼▼を5回タッチ

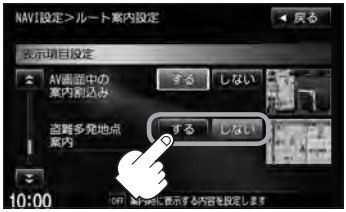
アドバイス

- ▶ をタッチするとルート案内画面を一時的に消すことができます。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、AV画面表示中に左折、右折などの情報が発生してもAV画面操作をしているとNAVI画面には切り替わりません。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作するとAV画面には戻りません。

■ 盗難多発地点案内の設定をする場合

① ▼▼を5回タッチし“盗難多発地点案内”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

▼▼を5回タッチ



□ **する** をタッチしたとき

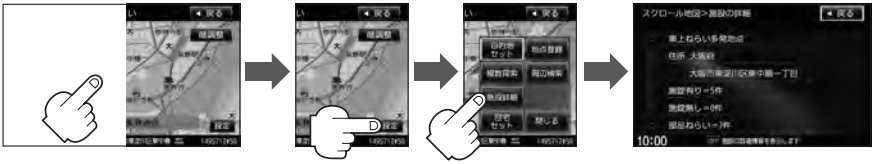
：地図上に盗難多発地点(▶!マーク)を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：地図上に盗難多発地点(▶!マーク)を表示しません。

- **する** を選択した場合は、地図画面で画面をタッチし地図をスクロールさせて▶!マークにカーソルを合わせると、多発地点の詳細情報を見ることができます。

※▶!マークは地図の縮尺スケールが200m以下で表示されます。
「地図を拡大／縮小する」B-15



スクロールし、▶!マークに合わせる。

設定 をタッチする。

施設詳細 をタッチする。

：過去に盗難があった地点の情報が表示されます。

アドバイス

- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に適応しています。
- 盗難多発地点の▶!マークの表示は3段階で表示しています。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
- 盗難多発地点を目的地に設定した場合、ルート探索前に“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声の後にルート探索を開始します。目的地付近を走行すると“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声でお知らせします。
- 3Dビューでは▶!マークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、**設定** をタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。
「地図表示(方位)を切り替える」B-11

■ 目的地方向の表示を設定する場合

① ▼▼を6回タッチし、“目的地方向を表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：自車マークから目的地まで直線で表示します。

□ しない をタッチしたとき

：自車マークから目的地まで直線で表示しません。

▼▼を6回タッチ

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

F-20 ランドマークを表示する

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 ランドマーク設定 をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。

4 リストから表示したいジャンルを選択し、タッチする。

※選択できる件数は300件までです。

※ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 を選択した場合はマーク(✔印)が付きます。F-21手順 6 へ進んでください。

細かい分類がある場合は
▶ マークが表示されます

5 リストから表示したい詳細施設を選択しタッチする。

：選択した施設にマーク(✔印)が付きます。
全選択 をタッチすると全施設にマーク(✔印)が付きます。

マーク(✔印)

マークを付けた数

ランドマーク表示できる数(300件)

6 戻る をタッチする。

：選択したジャンルにマーク(✔印)が付きます。

■ ランドマークの表示を止める場合

□ 駐車場、トイレ、道の駅のとき

1. 手順 4 (☞ F-20)で再度ボタンをタッチしてマーク(✔印)を消し、戻る をタッチします。

□ その他のジャンルのとき

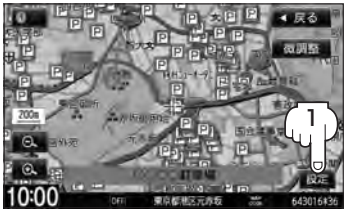
1. 手順 5 (☞ F-20)で再度ボタンをタッチしてマーク(✔印)を消し、戻る をタッチします。 全解除 をタッチするとリストに付いているマーク(✔印)を全て消します。

7 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

ランドマークを表示する

アドバイス

- 縮尺スケールが1km以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面下に施設名が表示されます。
  設定 をタッチして設定メニューを表示させ、 **施設詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。
  ※電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。 **電話する** をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。)
  携帯電話を接続していない場合、 **電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります。)
  別冊の取扱説明書(オーディオ編)L-1
  ※ハンズフリーの発信履歴には電話番号のみ登録されます。
  発信履歴画面につきましては、別冊の取扱説明書(オーディオ編)L-24



詳細情報画面(例)

自車マークの種類を設定する

自車マークの種類を選ぶことができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 カーマーク設定 をタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。

4 マークの種類(エスロク ／ Nコロ ／ バイク ／ ジェット ／ ペンギン ／ 矢印)を選択し、タッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

現在地(自車)の位置を設定する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

1 地図をスクロールし、現在地(自車)マークを表示する場所にカーソル(−┼−)を合わせる。

カーソル(−┼−)

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。

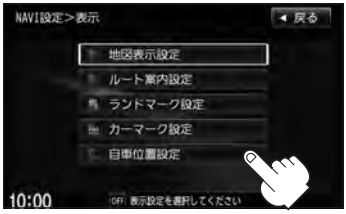
2 MENU を押す。

3 NAVI設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

4 自車位置設定 をタッチする。

：自車位置設定画面(位置)が表示されます。



5 カーソル(−┼−)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

6 セット をタッチする。

：自車位置設定画面(角度)になります。

カーソル(−┼−)　微調整 ボタン
☞ B-14

7 矢印をタッチして、自車マークの角度を修正し、セット をタッチする。

：修正した現在地の地図画面が表示されます。

アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 地図画面をスクロールする場合は、☞「地図スクロール(地図を動かす)」B-12を参考に修正してください。
- 現在地(自車)マークを変更することができます。☞「自車マークの種類を設定する」F-23

VICS表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。
「交通情報(VICS情報)について」E-9

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 VICS表示設定 をタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。

4 表示したい項目(規制 ／ 駐車場 ／ 渋滞無し ／ 渋滞混雑)をタッチする。

※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。

5 表示したい道路(一般道 ／ 有料道)をタッチする。

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示します。
有料道 …有料道路に対し交通情報を表示します。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

VICS表示の設定を止める

F-26手順 4 の設定画面で、表示を止めたい項目(規制 、 駐車場 、 渋滞無し 、 渋滞混雑)、F-26手順 5 で表示を止めたい道路(一般道 、 有料道)をタッチし、表示灯を消灯させます。

アドバイス

- VICS表示の設定は別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、 MENU を押し 情報 ➡ ビーコン ➡ VICS設定 ➡ VICS表示設定 をタッチしてもできます。E-28
- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局(E-11)を受信してください。
  「受信する情報を選ぶ」E-15
  「交通情報／一般情報を選局する」E-21

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

1 F-26手順 4 で、 点滅 の表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

2 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

ビーコン車種設定について

別売

本機に別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの車種設定をする必要があります。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。（工場出荷時は“普通車両”に設定されています。）

1 MENUを押す。

2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 ビーコン車種設定 をタッチする。

：ビーコン車種設定画面が表示されます。

4 車種を選択してタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

ビーコンの割込み表示を設定する 別売

本機に別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの割り込み情報(文字／図形情報)を受信時に自動的に表示する／しない、音で知らせる／知らせないを設定できます。

1 MENU を押す。

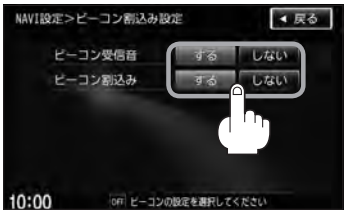
2 NAVI設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 ビーコン割込み設定 をタッチする。

：ビーコン割込み設定画面が表示されます。

4 ビーコン受信音またはビーコン割込みの設定(する／しない)を選択し、タッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

ビーコン割込みを する に設定すると、簡易図形の最新情報が届いた場合は、最新の情報を表示します。(図形情報がない場合でも、文字情報を受信していれば文字情報が表示されます。)また、ビーコンの受信音を する に設定すると、簡易図形の最新情報が届いた場合に音でお知らせします。

割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。また、割り込み表示は、約7秒後には消えます。

音声案内の音量調整／詳細設定をする

音声案内の音量調整や合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／高速走行時の音声切替／VICS案内のお知らせの設定をすることができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 音声案内 をタッチする。

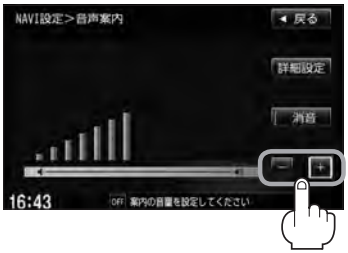
：音声案内画面が表示されます。

3 音声調整または音声案内の各設定をする。

■ 音声案内の音量調整をする場合

① − ／ ＋ をタッチして、お好みの音量（音量減／音量増）に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。



■ 音声案内を止める場合

① 消音 をタッチする。

：表示灯が点灯し、音声が消えます。

※音声案内をしたい場合は再度 消音 をタッチして表示灯を消してください。

アドバイス 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。

■ 合流案内／踏み切り案内の設定をする場合

高速道路で合流地点が近くなった際の音声案内や踏み切りが近くなった際の音声案内の設定を変えることができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、合流案内／踏み切り案内の設定(常時 ／ 案内中 ／ なし)を選択してタッチする。

□ 常時 をタッチしたとき

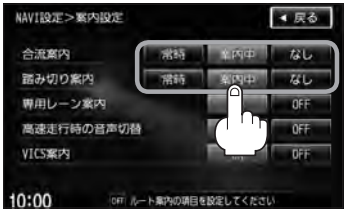
：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

□ 案内中 をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ なし をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



■ 専用レーン案内の設定をする場合

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、専用レーン案内の設定(ON ／ OFF)を選択しタッチする。

□ ON をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ OFF をタッチしたとき

：音声案内を止めます。

■ 高速走行時の音声切替の設定をする場合

高速走行時の音声案内の音量を自動で設定することができます。

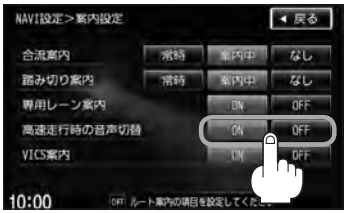
① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、高速走行時の音声切替の設定(ON ／ OFF)を選択してタッチする。

□ ON をタッチしたとき

：高速走行中に自動で音量を上げます。

□ OFF をタッチしたとき

：高速走行時に自動で音量は変わりません。



■ VICS案内の設定をする場合

発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、VICS案内の設定(ON ／ OFF)を選択してタッチする。

□ ON をタッチしたとき

：渋滞／規制情報がある場合に音声案内をします。

□ OFF をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内しません。

アドバイス VICS情報を受信できない場合などは、VICS案内の ON を選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 到着予想 をタッチする。

：到着予想設定画面が表示されます。

3 自動 ➡ ー ／ ＋ をタッチして平均走行速度を設定する。（5km/h単位）

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。

アドバイス

- 各道路の平均走行速度を設定するには 自動 をタッチして表示灯を消灯にしてください。
- 自動 に設定するとVICS情報や過去の渋滞統計データを考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

登録地点の編集

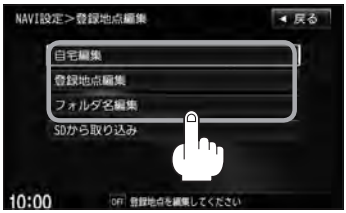
マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録やフォルダの変更、登録地点に近づいたときのアラーム音の種類を選んだり、低速でカメラ地点に近づいたときに自動でカメラ映像に切り替える設定をすることができます。

1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

3 編集したい項目(自宅編集 ／ 登録地点編集 ／ フォルダ名編集)を選択し、タッチする。



■ 自宅／登録地点を編集する場合

① 自宅編集 ／ 登録地点編集 をタッチする。

※ 登録地点編集 をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地点を選択しタッチしてください。

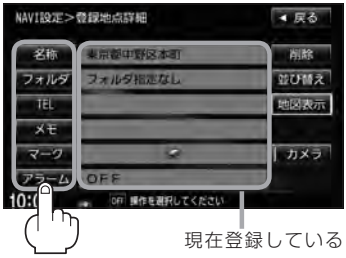
：登録地点詳細画面が表示されます。

アドバイス

- カーソル(−┼−)を登録地点マークに合わせ 設定 をタッチして設定メニューを表示させ 地点編集 をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。
  「登録地点で地点を探す」C-23
- 電話番号が収録されている場合 電話する が表示されます。 電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。)携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。(ボタンは暗くなります。)
  別冊の取扱説明書(オーディオ編)L-2

② 変更／登録する項目をタッチする。

登録地点詳細画面



現在登録している情報を表示します。

☞「文字／数字の入力方法について」B-33を参考にしてください。

名称 ……名称を変更します。

フォルダ …フォルダの変更をします。（登録地点のみ）

TEL ……電話番号を登録します。

メモ ……メモを登録します。

マーク ……マークを変更します。

アラーム …アラーム音を変更します。

カメラ ……カメラ地点の自動表示を設定します。
（別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時）

□ 名称／メモを編集するとき

1. 名称 または メモ をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

2. 文字を入力し、 決定 をタッチする。

：入力した文字の設定を保持し、登録地点詳細画面に戻ります。

※名称、メモの編集は、ひらがな／漢字／カタカナを16文字まで、英数字を32文字まで入力できます。
☞入力方法につきましては「文字／数字の入力方法について」B-33を参考にしてください。

□ 電話番号を編集するとき

1. TEL をタッチする。

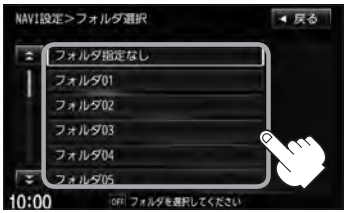
：電話番号編集画面が表示されます。

2. 数字を入力し、 決定 をタッチする。

：入力した数字の設定を保持し、登録地点編集画面に戻ります。

※20桁まで入力できます。
☞入力方法につきましてはB-34を参考にしてください。

□ フォルダを変更するとき

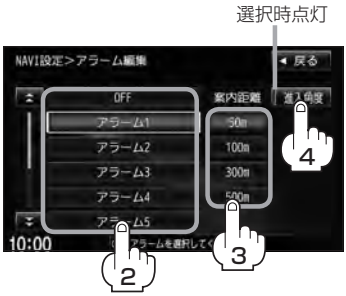


1. **フォルダ** をタッチする。
   ：フォルダ選択画面が表示されます。
2. リストから移動させたいフォルダを選択し、タッチする。
   ：選択したフォルダに登録地点が移動し、登録地点詳細画面に戻ります。
   ※“自宅”はフォルダの選択はできません。

□ マークを編集するとき

1. **マーク** をタッチする。
   ：マーク編集画面が表示されます。
2. 表示したいマークをタッチし、**戻る** をタッチする。
   ※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

□ アラームを編集するとき



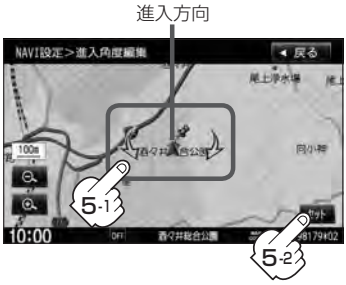
1. **アラーム** をタッチする。
   ：アラーム編集画面が表示されます。
2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。
   ※ **OFF** を選択しタッチした場合、アラーム音は鳴りません。
3. 案内距離（**50m** ／ **100m** ／ **300m** ／ **500m** ）を選択しタッチする。
   ※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。
4. 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度** をタッチする。
   ：進入角度編集画面が表示されます。

アラーム音の種類

アラーム１	登録地付近です
アラーム２	チェックポイントです
アラーム３	スピードに注意してください
アラーム４	お帰りなさい
アラーム５	運転おつかれさまでした
アラーム６	効果音１
アラーム７	効果音２
アラーム８	効果音３
アラーム９	効果音４

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、**セット**をタッチする。

：アラーム編集画面に戻り、**進入角度**の表示灯が点灯されます。



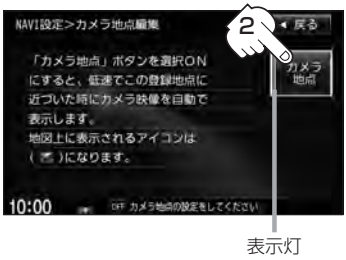
アドバイス 進入角度の設定をした場合、左15°右15°の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

6. **戻る**をタッチする。

□ **カメラ地点編集をする場合**

1. **カメラ**をタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。



2. **カメラ地点**をタッチする。

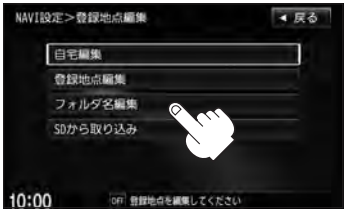
：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。

3. **戻る**をタッチする。

アドバイス
- 表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは になり、他のマークには変更できません。
- 別売のフロントカメラまたはコーナーカメラが接続されていない場合 **カメラ** は表示されません。

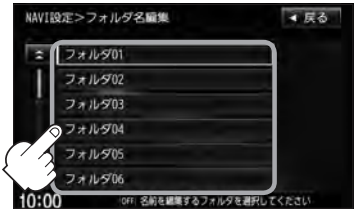
■ **フォルダ名を編集する場合**

① **フォルダ名編集**をタッチする。



② リストから編集するフォルダを選択しタッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。



アドバイス メインフォルダは編集することができません。

③ 文字を入力し **決定** をタッチする。

入力方法につきましては「文字／数字の入力方法について」B-33を参考にしてください。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

登録地点の順番を並び替える

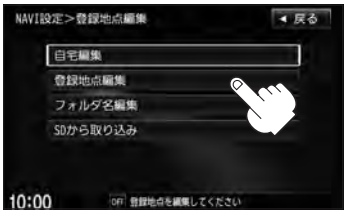
1 MENU を押す。

2 NAVI設定 ➡ 地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

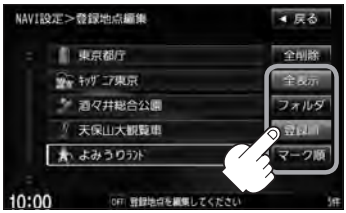
3 登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



4 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

表示方法につきましてはC-23手順 3 ／「登録地点の並び替えをする」C-24を参考にしてください。

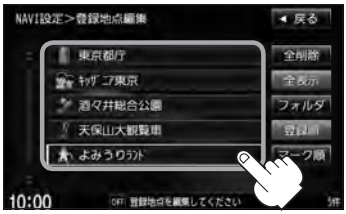


5 並び替えをしたい登録地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

※全ての登録地点を表示している場合は全登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

登録順で表示(例)



6 並び替え をタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。

7 挿入したい場所の 挿入 をタッチする。

例 1. 東京都庁の上に挿入する場合

並び替えしたい登録地点の番号を青色で表示

8 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地点が自宅以外に２個以上ある場合に並び替えができます。1 個の場合は 並び替え は表示されません。
- カーソル( )を登録地点マークに合わせ 設定 ➡ 地点編集 をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

自宅／登録地点の地図を呼び出す

1 MENU を押す。

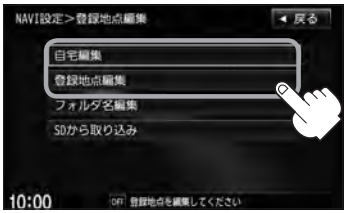
2 NAVI設定 ➡ 地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

3 自宅編集 ／ 登録地点編集 をタッチする。

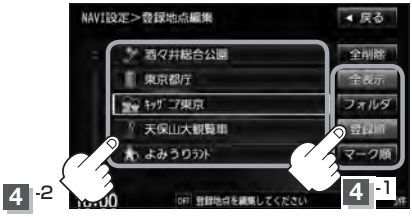
：登録地点詳細画面／登録地点編集画面が表示されます。

※ 自宅編集 をタッチした場合は手順 5 へ進んでください。



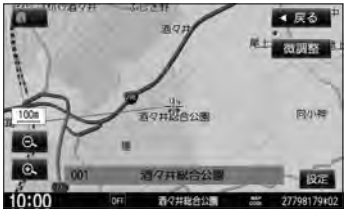
4 登録地点の表示方法を選択し、
登録地点をタッチする。

表示方法につきましてはC-23手順 3 ／「登録地点の並び替えをする」C-24を参考にしてください。



5 地図表示 をタッチする。

：自宅または選択した登録地点の地図が表示されます。



6 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

アドバイス

- 電話番号が収録されている場合 電話する が表示されます。 電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。（この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。）携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。（ボタンは暗くなります。）
  ☞別冊の取扱説明書（オーディオ編）L-1
- 電話する をタッチして電話をかけると、ハンズフリーの発信履歴に電話番号のみ登録されます。
  ☞別冊の取扱説明書（オーディオ編）L-24
- 登録地点の地図の呼び出しは、MENUを押し、 目的地 ➡ 登録地点 をタッチしてもできます。
  ☞「登録地点で地点を探す」C-23

自宅／登録地点を削除する

1 MENU を押す。

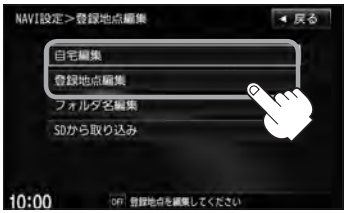
2 NAVI設定 ➡ 地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

3 自宅編集 ／ 登録地点編集 をタッチする。

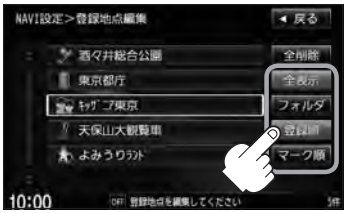
：登録地点詳細画面／登録地点編集画面が表示されます。

※ 自宅編集 をタッチした場合は手順 5 -② へ進んでください。



4 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

☞表示方法につきましてはC-23手順 3 ／「登録地点の並び替えをする」C-24を参考にしてください。

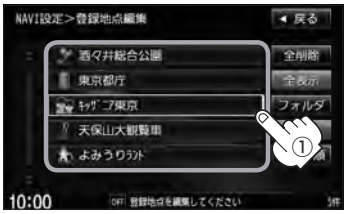


5 登録地点を削除する。

■ 登録地点を選択して削除する場合

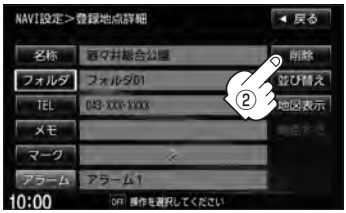
① 削除したい地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。



② 削除 をタッチする。

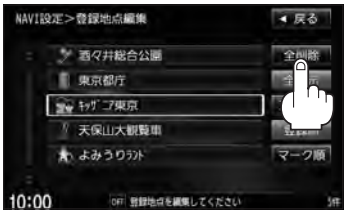
：“登録地点を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



■ 全ての登録地点を削除する場合

① 全削除 をタッチする。

：“全ての登録地点を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、全地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



6 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラーム／カメラも全て消えてしまいます。
  一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「表示項目の設定をする」F-6をご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）
- カーソル（ ）を登録地点マークに合わせ 設定 ➡ 地点編集 をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

SDカードから地点を登録する

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。（最大300か所）
☞「パソコン連携（いつもNAVI）」A-27
※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1 **▲（TILT）を押す。**

：ディスプレイ部が開きます。

2 **SDカード挿入口にSDカードを差し込む。**

☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6をご覧ください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

3 **MENU を押す。**

4 **NAVI設定 ➡ 地点編集 をタッチする。**

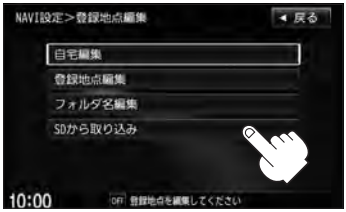
：登録地点編集画面が表示されます。

5 **SDから取り込み をタッチする。**

：SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、手順 **6**（フォルダリスト画面）に進んでください。

※SDカードに“DRIVE”フォルダがない場合、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、 **はい** ／ **いいえ** を選択してください。



6 **登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。**

：SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

ファイルリスト画面（例）

フォルダリスト画面（例）

SDカードから地点を登録する

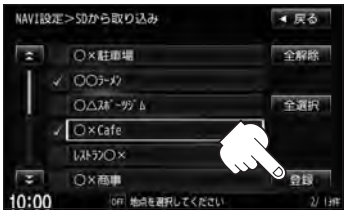
7 本機に登録したい地点を選択し、タッチする。

：選択したリストにマーク(✔印)が付きます。

※ 全選択 をタッチすると全リストにマーク(✔印)が付きます。

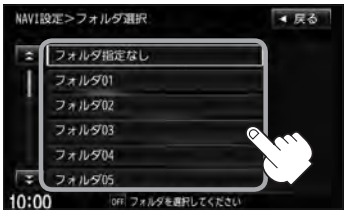
8 登録 をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



9 保存したいフォルダを選択し、タッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示され、登録地点編集画面に戻ります。



アドバイス

- 登録した地点を確認するには、 MENU を押し、 NAVI設定 ➡ 地点編集 ➡ 登録地点編集 をタッチしてください。
- SDカードから登録した地点のマークは マークで表示されます。(位置情報により、マークが異なる場合もあります。)
- SDカードを挿入していない場合は、SDカードを挿入してください。
- 指定のWebサイト(いつもNAVI)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVE フォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 5 (☞ F-45)でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／ DRIVE フォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。
  ☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6／「パソコン連携(いつもNAVI)」A-27
- 本機に登録しないと、名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラーム／カメラなどの編集を行なうことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
  ☞「登録地点の編集」F-34
- 地点情報により、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

軌跡を使う

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1 MENU を押す。

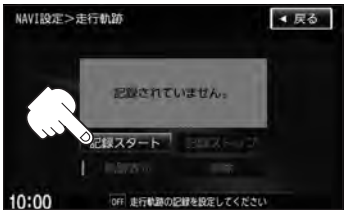
2 NAVI設定 ➡ 走行軌跡 をタッチする。

：走行軌跡設定画面が表示されます。

3 ■ 軌跡の記録をする場合

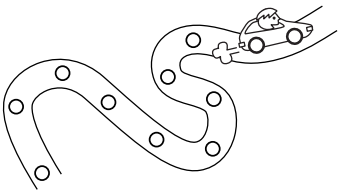
① 記録スタート をタッチする。

：軌跡の記録を開始します。自車マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。



アドバイス

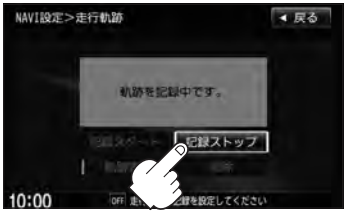
- 軌跡は、約500kmまで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行ないません。



■ 軌跡の記録を止める場合

① 記録ストップ をタッチする。

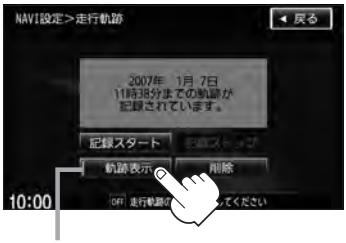
：軌跡の記録を止めます。



■ 地図上に軌跡を表示する場合

※表示するだけで記録はされません。

① **軌跡表示** をタッチし表示灯を点灯させる。



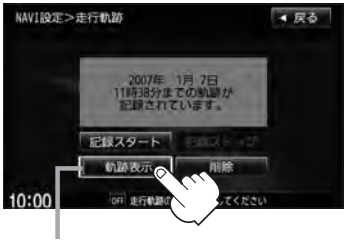
表示灯点灯

■ 地図上の軌跡の表示を止める場合

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

① **軌跡表示** をタッチし表示灯を消灯させる。

：設定表示が消えます。



表示灯消灯

アドバイス 軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

■ 軌跡を削除する場合

① **削除** をタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 **はい** をタッチします。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

G
各種設定をする

携帯電話について……G-2
オプションボタンの設定をする……G-3
メンテナンス情報を設定する……G-4
設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する……G-7
ETCについて……G-8
ETCを利用する……G-9
ETCの基本操作……G-9
料金所通過表示について……G-9
予告案内／警告表示について……G-10
ETCの機能を設定する……G-11
リアカメラ映像を設定する……G-14
リアカメラ映像を表示する……G-14
ビューの切り替えをする……G-14
リアカメラガイドを表示する……G-15
警告文の位置を下げる……G-16
リアカメラガイドの見かた……G-17
カメラの映像について……G-18
リアカメラの次回表示ビュー設定（リアワイドカメラ接続時のみ）……G-19
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する……G-20
フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする……G-20
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する……G-22
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する……G-22
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する……G-23
コーナーカメラガイドを表示する……G-24
コーナーカメラガイドの見かた……G-24
カメラの映像について……G-25
キー操作音の設定をする……G-26
データを初期化（消去）する……G-27

G-2 携帯電話について

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。

1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ 携帯電話 をタッチする。

：HANDS FREE画面が表示されます。

3 各操作につきましては別冊の取扱説明書（オーディオ編）L-1 をご覧ください。

オプションボタンの設定をする

本機の [⚙] (オプション)によく使う機能を設定することができます。設定すると [⚙] (オプション)を押して、右画面地図表示や地図モードの切り替えなどの操作ができます。

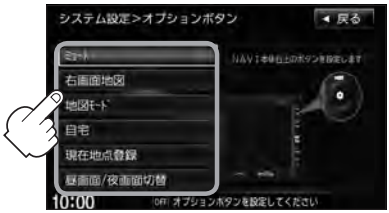
※別売のフロントカメラまたはコーナーカメラを接続している場合は、オプションボタンの設定はできません。

1 [MENU] を押す。

2 **システム設定** ➡ **オプションボタン** をタッチする。

：オプションボタン設定画面が表示されます。

3 設定する機能(**ミュート** ／ **右画面地図** ／ **地図モード** ／ **自宅** ／ **現在地点登録** ／ **昼画面／夜画面切替**)を選んでタッチする。



■ **ミュート** を設定した場合

：画面はそのままで、オーディオの音のみ消します。もう一度 [⚙] (オプション)を押すと音が出ます。

■ **右画面地図** を設定した場合

：現在地表示時の右画面に地図を表示することができます。

■ **地図モード** を設定した場合

： [⚙] (オプション)を押すたびに、地図表示(方位)を切り替えます。

■ **自宅** を設定した場合

：自宅までのルート探索をします。

■ **現在地点登録** を設定した場合

：現在地点を登録します。

■ **昼画面／夜画面切替** を設定した場合

：昼画面と夜画面の切り替えをします。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 [現在地] を押す。

G-4 メンテナンス情報を設定する

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■**日付の設定**：オイル交換／クリーンフィルター交換／車検・点検／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日１／誕生日２／お好み

■**距離の設定**：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション

■**名称編集**　：お好み

1 MENU を押す。

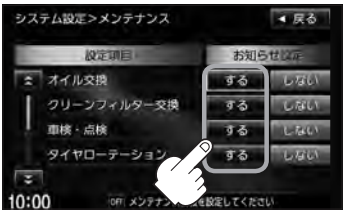
2 システム設定 ➡ お知らせ をタッチする。

：メンテナンス設定画面が表示されます。

3 設定項目の する をタッチする。

：メンテナンス設定詳細画面が表示されます。

メンテナンス設定画面１



をタッチ

をタッチ

メンテナンス設定画面２

4 各項目を設定する。

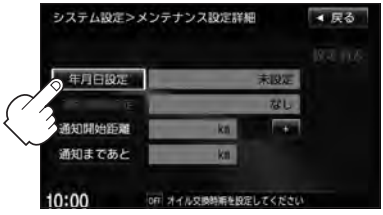
アドバイス　日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。項目によっては日付のみの場合や名称編集があります。

■ 日付の設定をする場合

① 年月日設定 をタッチする。

：日付入力設定画面が表示されます。

メンテナンス設定詳細画面



② **日付をタッチする。**

：メンテナンス設定詳細画面に戻ります。

アドバイス
- 過去の日付は選択できません。
- 設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしなおしてください。

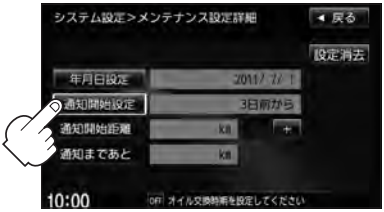
■ 通知開始日の設定をする場合

① **通知開始設定 をタッチする。**

：タッチするたびに

なし ⟶ 3日前から ⟶ 7日前から（当日）

と切り替わります。

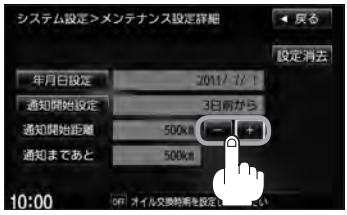


■ 通知開始距離の設定をする場合

（オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーションのみ）

① **－ ／ ＋ をタッチして距離を設定する。**

※設定距離は500～3万kmの範囲で500km単位で設定できます。



アドバイス
- 一定通知開始距離を設定した後、通知距離に満たない距離を走行した状態で、通知開始距離を短く設定した場合（通知距離“0”表示）次のエンジンスイッチⅠ（アクセサリー）／Ⅱ（ON）でメンテナンス情報が表示されます。このような場合は一度設定消去を行ない、通知開始距離を現在の走行距離からの通知距離に再度設定しなおしてください。
- 設定した距離がすぎたら、手順 1 ～ 3 （☞G-4）にしたがって操作し、詳細画面を表示させ情報の消去（☞G-7）を行なってからもう一度、距離の設定をしなおしてください。

メンテナンス情報を設定する

■ 名称を編集する場合（お好みのみ）

① 名称編集 をタッチする。

：名称編集画面が表示されます。

② 文字をタッチして入力し、 決定 をタッチする。

入力方法はB-33を参考にしてください。

※ひらがな（漢字）／カタカナを５文字まで
英数字を１０文字まで入力できます。

：メンテナンス設定詳細画面に戻ります。

5 戻る をタッチする。

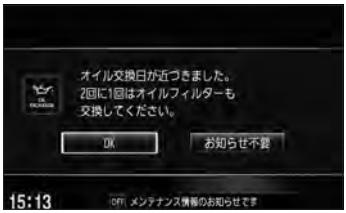
：メンテナンス設定画面が表示され、お知らせ設定を する が点灯します。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 設定を変更するときに 決定 が表示される場合は 決定 をタッチして設定を保存してください。 決定 をタッチしないで、 現在地 ／ MENU を押したり、 戻る をタッチした場合は、設定を保存しないでそれぞれの画面に戻ります。
- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた（起動した）ときにそれぞれの画面でお知らせします。

設定当日（例）



※ お知らせ不要 をタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきましたHonda販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を しない にしているときは案内されません。

「設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する」G-7

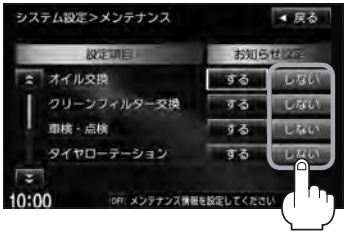
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する

■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合

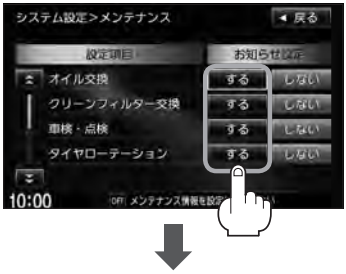
①G-4手順 1 、 2 にしたがって操作し、
各設定項目の しない をタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 する をタッチしてください。



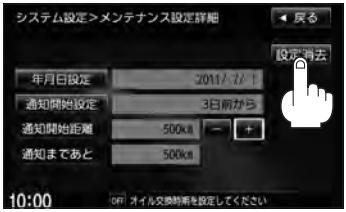
■ メンテナンス情報の設定を消去する場合

①G-4手順 1 、 2 にしたがって操作し、
設定を消去する項目の する をタッチする。



② 設定消去 をタッチする。

：設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい をタッチします。



アドバイス 一度設定したメンテナンス情報は 設定消去 によって消去できます。新たにメンテナンス情報を設定したい場合には、必ず 設定消去 による設定の消去を行なってください。

ETCについて

ETC ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

＜ETCとは＞

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。
しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。
ETC(ノンストップ自動料金支払いシステム)ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナと車載ETC車載器間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行なわずに、自動的に料金支払いができるシステムです。
ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。
通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。
※ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

＜ETCを利用するには＞

ETCをご利用になるには、本ETC車載器のほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。
カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取り扱い方法については、ETC車載器に添付の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告

- ETC車載器を分解したり、改造したりしないでください。分解すると保証対象外になります。また、改造すると電波法により罰せられることがあります。
- ETCカード以外のもの(コイン、金属板など)を挿入しないでください。また、濡れた手で操作したり、濡れたカードを挿入しないでください。事故、火災、感電、故障の原因になります。

お願い

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- 車を離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難の恐れがあります。
- ETCカードをETC車載器に入れたまま、バッテリーを外さないでください。
- 安全のため、走行中は、ETCカードの出し入れをしないでください。
- カード有効期限案内を する に設定している場合、有効期限の切れたETCカードをETC車載器に挿入すると、情報バーに ETC アイコンが表示されます。また、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。
  「ETCの機能を設定する」G-11

アドバイス

- システム作動中はETC車載器内の温度が上昇します。そのため、ETCカードの表面も温かくなりますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損する恐れがありますので、挿入しないでください。

ETCを利用する

ETCの基本操作

ETCカードの挿入や取り出しなどにつきましては、別売のETC車載器に付属の取扱説明書をご覧ください。

料金所通過表示について

利用料金などの情報が表示されます。

1 料金所手前でETCレーンが表示されます。

※F-10の手順①でETCレーンの表示を **する** に設定している場合のみ表示されます。

2 ETCゲートを通過すると「料金は○○円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻などが画面に表示されます。

アドバイス

- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- F-10のETCレーンの表示を **しない** に設定している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- カード未挿入でETC予告アンテナ付近を通過すると、音声でのお知らせと“ETCが利用できません。”と画面にメッセージが表示されます。

予告案内／警告表示について

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示、一部音声でのお知らせをします。
内容は以下のとおりです。

＜予告案内＞

料金所に予告アンテナ／ETC予告アンテナが設置されている場合のみ表示されます。

“ETCが利用できません”
“ETCが利用可能です”

＜警　告＞

“ETCカードを確認してください”

ETCカードが故障、またはカードがETCでないときに表示されます。

“ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください”

ETC車載器(ナビ連動タイプ)の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

“ETCカードが挿入されていません”

ETCカードを挿入しないで、☞「■ **カード入れ忘れ警告の設定をする場合** 」G-12で **する** に設定している場合、本機起動時に表示されます。

“ETCユニットがセットアップされていません”

ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

“ETCカードの有効期限が切れていますETCがご利用できません”

有効期限が切れているETCカードを挿入もしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にすると、☞「■ **カード有効期限案内の設定をする場合** 」G-13で **する** に設定した場合、音声と画面でお知らせします。

ETCの機能を設定する

本機に別売のETC車載器(☞H-52)を接続している場合に本機で音声案内、ETCカード入れ忘れ警告、ETCカード有効期限案内の設定をすることができます。接続可能なETC車載器について、詳しくはHonda販売店へご相談ください。

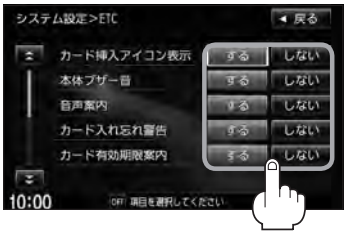
アドバイス 音声案内で“消音”を設定している場合でもETC音声ガイドの設定を“する”にした場合、音声でお知らせします。その時の音声の音量は 消音 をタッチする前の音量になります。

1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ ETC をタッチする。

：ETC設定画面が表示されます。

3 設定する項目を選択し、タッチする。



■ カード挿入アイコン表示の設定をする場合

① カード挿入アイコン表示(する ／ しない)を選択し、タッチする。

□ する をタッチしたとき

：ETCカードを挿入すると情報バーに ETC アイコンが表示されます。

□ しない をタッチしたとき

：ETCカードを挿入しても情報バーに ETC アイコンが表示されません。

アドバイス カード挿入アイコン表示を する に設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に挿入すると、情報バーに ETC アイコンが表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

■ 本体ブザー音の設定をする場合

① 本体ブザー音(する ／ しない)を選択して
タッチする。

□ する をタッチしたとき

：ETCカードを挿入したときや、入口／出口料金所通過時にETC車載器のブザーを鳴らします。

□ しない をタッチしたとき

：ETC車載器のブザーは鳴りません。

■ 音声案内の設定をする場合

① 音声案内(する ／ しない)を選択して
タッチする。

□ する をタッチしたとき

：利用料金などのお知らせをメッセージ表示およびナビゲーション本体から音声で行ないます。

□ しない をタッチしたとき

：メッセージ表示およびナビゲーション本体からの音声でのお知らせは行ないません。

■ カード入れ忘れ警告の設定をする場合

① カード入れ忘れ警告(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にしたときなど、ETCカードが挿入されていない場合ナビゲーション本体から音とメッセージ画面で警告します。

□ しない をタッチしたとき

：カード入れ忘れ警告はしません。

■ カード有効期限案内の設定をする場合

① カード有効期限案内(する／しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ETCカードの有効期限の2ヶ月前、または有効期限が切れている場合、ETCカードを挿入するもしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリー)またはⅡ(ON)にすると、音声とメッセージ画面で案内します。

お願い

本機能はETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。

□ しない をタッチしたとき

：カード有効期限案内はしません。

■ 表示割込み時間の設定をする場合

① 表示割込み時間(5秒／10秒／15秒／30秒／しない)を選択し、タッチする。

□ 5秒／10秒／15秒／30秒 をタッチしたとき

：ETC関係のお知らせがそれぞれの時間で表示されます。

□ しない をタッチしたとき

：ETC関係のお知らせは表示されません。

アドバイス

しない に設定していても料金所通過時、料金支払時は表示割込みされます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

アドバイス

ETC音声案内の設定(☞ G-12)が"しない"に設定されている場合でも下記の場合は音と画面でお知らせします。

・ETCカードの有効期限切れ
・ETCカードの故障
・ETCゲートの利用不可
・ETC車載器の故障　など

リアカメラ映像を設定する

車両標準装備
別売

リアカメラ標準装備車または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているときは、リアカメラ表示ビューを切り替えることができます。

※リアカメラの映像を調整するには☞「映像の調整のしかた」H-2をご覧ください。

リアカメラ映像を表示する

■ **車のセレクトレバーをリバースに入れた場合**

：リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。その間、後方確認のメッセージが表示されます。

■ **車のセレクトレバーをリバース以外に入れた場合**

：もとの画面に戻ります。

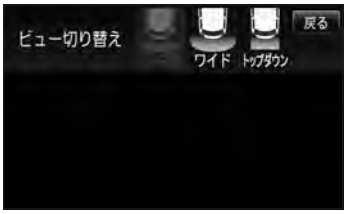
（例）リアカメラ映像

ビュー はリアワイドカメラ接続時のみ表示されます。

ビューの切り替えをする （リアワイドカメラ接続時のみ）

1 **リアカメラ映像画面表示中に ビュー をタッチする。**

：ビュー切り替えボタンが表示されます。

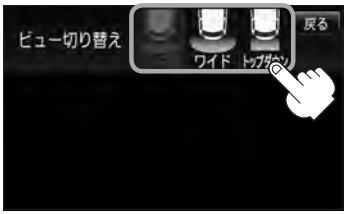


2 **ビュー切り替えボタン（ ノーマル ／ ワイド ／ トップダウン ）をタッチする。**

：それぞれのリアカメラ映像が表示されます。

※現在表示中のビューはグレーアウトとなり、タッチできません。

※ビューの切り替えボタン表示後、5秒間操作がない場合はビュー切り替えボタンが消えます。



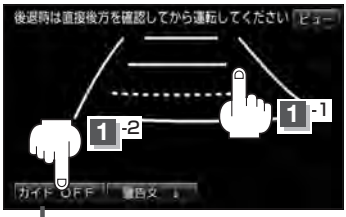
お願い

ビューの切り替えは、低速で走行中でも可能ですが、十分に周囲の安全を確認してから行なってください。

リアカメラガイドを表示する

1 パーキングブレーキをかけた車のセレクトレバーをリバースに入れ、リアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチして ガイドON をタッチする。

：リアカメラガイドが表示されます。



ガイドON ↔ ガイドOFF と切り替わります。

アドバイス ガイドON ↔ ガイドOFF はパーキングブレーキをかけなくてもボタンをタッチすることができますが、周囲の安全を確認してから行なってください。

2 表示を止めるには画面をタッチして ガイドOFF をタッチする。

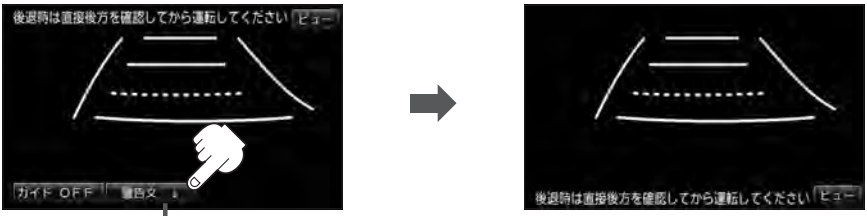
お願い

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行なわないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの表示ビューの切り替えや映像調整、警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

警告文の位置を下げる

1 リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして 警告文↓ をタッチする。

：画面上部の警告文が画面下部に表示されます。



警告文↓ ↔ 警告文↑ と切り替わります。

2 位置を上げるには画面をタッチして 警告文↑ をタッチする。

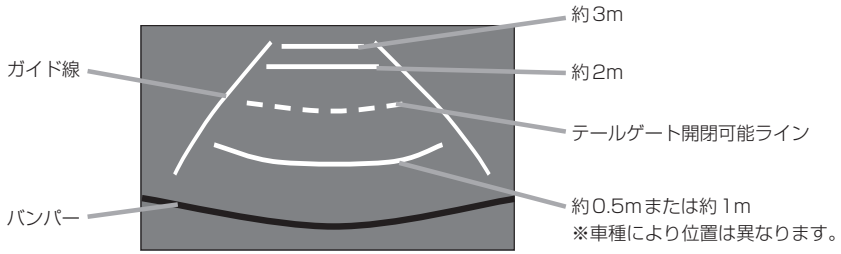
アドバイス

- 車種によっては、警告文を画面下側にすると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。
- リアワイドカメラ接続時では、警告文の位置を下側にすると ビュー も下側に移動しますが、ビュー切り替えボタンは上側に表示されます。

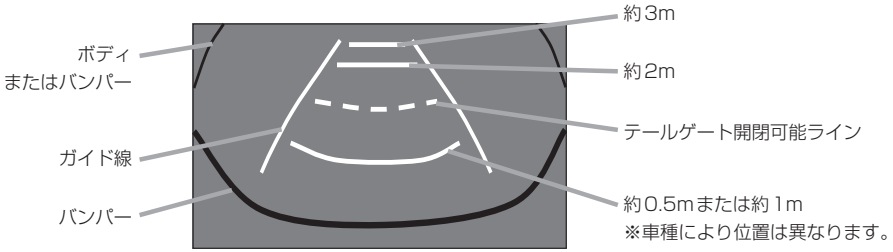
リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。
接続されているリアカメラの種類及び選択した表示ビューにより見え方が異なります。

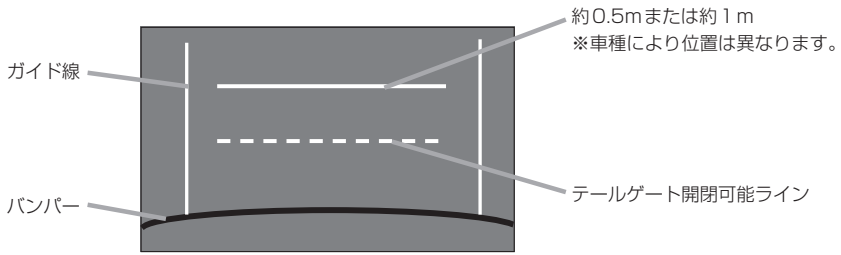
●リアカメラ、リアワイドカメラ(ノーマルビュー)の画面



●リアワイドカメラ(ワイドビュー)の画面

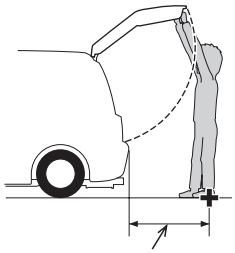


●リアワイドカメラ(トップダウンビュー)の画面



アドバイス

- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、各Honda販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、各Honda販売店にご相談ください。
- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
  - 図(☞ G-17)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
  - 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
    - 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
    - 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。



テールゲートなどの開閉に必要な距離

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

リアカメラの次回表示ビュー設定(リアワイドカメラ接続時のみ) 車両標準装備 別売

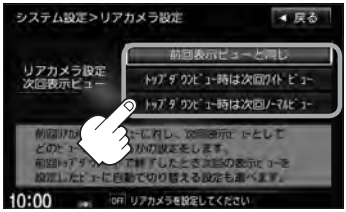
リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているとき、リアカメラの次回表示ビューの設定をすることができます。
リアカメラ設定 はリアワイドカメラ標準装備車または別売のリアワイドカメラ接続時に表示されます。

1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ リアカメラ設定 をタッチする。

：リアカメラ設定画面が表示されます。

3 トップダウンビューでリアカメラ表示を終了したときの次回表示ビューを設定する。



■ 次回表示ビューをワイドビューまたはノーマルビューに自動で切り替える場合

① トップダウンビュー時は次回ワイドビュー ／
トップダウンビュー時は次回ノーマルビュー をタッチする。

※リアカメラ表示終了後に10km/hを超えて走行していない場合は、次回表示ビューは切り替わりません。

■ 次回表示ビューをトップダウンビューのままとする場合

① 前回表示ビューと同じ をタッチする。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する 別売

本機に別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的に画面がフロントカメラ／コーナーカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近／左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。
（フロントカメラ／コーナーカメラの映像を調整するには☞「映像の調整のしかた」H-2をご覧ください。）フロントカメラ設定 ／ コーナーカメラ設定 は別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時に表示されます。

フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする

走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、 アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ フロントカメラ設定 ／ コーナーカメラ設定 をタッチする。

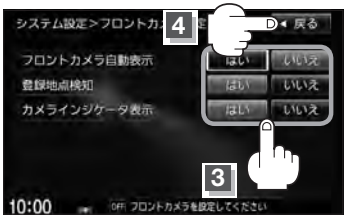
：カメラ設定画面が表示されます。

※コーナーカメラを接続している場合は、ボタン表示がコーナーカメラ設定になります。

（例）フロントカメラ接続の場合

3 設定したい項目（ はい ／ いいえ ）を選択し、タッチする。

（例）フロントカメラ接続の場合



4 戻る をタッチする。

：設定が保存され、メニュー画面に戻ります。

5 現在地 を押す。

“フロント／コーナーカメラ自動表示”について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

“登録地点検知”について

- 登録してあるカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- この機能を使うには、あらかじめカメラ地点を登録しておく必要があります。
  「（フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する）」G-23
- カメラ地点編集画面で **カメラ** の表示灯を消灯にしている場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。
  「登録地点の編集」F-34

“カメラインジケータ表示”について

フロントカメラ／コーナーカメラを接続すると情報バーに アイコンを表示する／しないの設定ができます。

アイコン

アイコンの色について

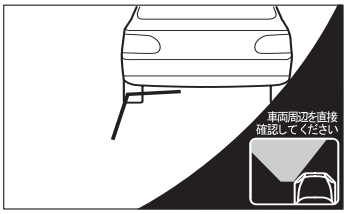
“フロント／コーナーカメラ自動表示” **はい** ／ **いいえ** の設定によってアイコンの色が変わり、自動表示できるかどうか区別できます。

緑色(はい)　：低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。
灰色(いいえ)：低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する

「フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする」G-20で“フロント／コーナーカメラ自動表示”や“登録地点検知”で **はい** に設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

例）コーナーカメラ映像



低速で走行すると・・・

前方または左前コーナーのカメラ映像を表示します。

走行速度があがると・・・

もとの画面に戻ります。

アドバイス

- 低速走行または停車時に [■] (カメラ)を押して、フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示することができます。
  もとの画面に戻したいときは、もう一度 [■] (カメラ)を押してください。
- 高速走行時に [■] (カメラ)を押しても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示できません。(もう一度 [■] (カメラ)を押すとカメラ映像表示の予約が解除されます。)その状態のまま低速走行すると、1回だけカメラ映像を表示します。

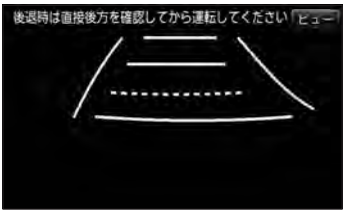
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使う場合、車のシフトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナーカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

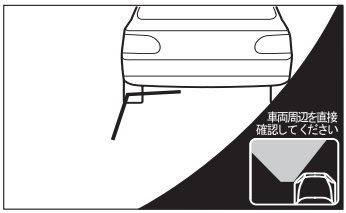
1 車のシフトレバーをリバースに入れる。

※パネルの [■] (カメラ)を押すたびに、映像画面が切り替わります。

リアカメラ映像画面



コーナーカメラ映像画面



アドバイス

車のシフトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナーカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(−┼−)を合わせ、**設定** をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

2 **地点登録** をタッチする。

3 **カメラ地点** をタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。

アドバイス

- フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するかのメッセージは表示されません。
- カメラ地点で登録すると地図上には マークが表示されます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

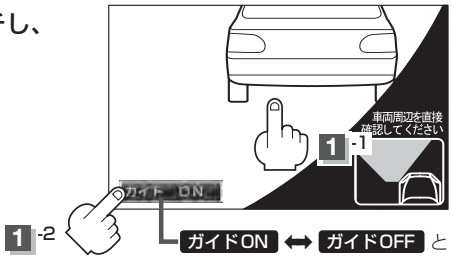
システム設定

コーナーカメラガイドを表示する

アドバイス
- 必要なガイド線はHonda販売店で設定されます。設定の変更等については、Honda販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

1 コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、**ガイドON** をタッチする。

：コーナーカメラガイドが表示されます。



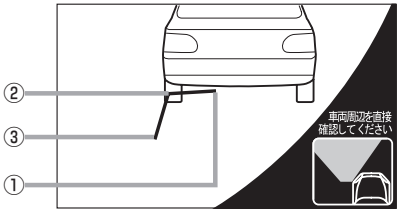
ガイドON ⇔ **ガイドOFF** と切り替わります。

2 表示を止めるには、**ガイドOFF** をタッチする。

コーナーカメラガイドの見かた

画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。

お願い
- 画面上に表示されるコーナーカメラガイドは目安です。コーナーカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行なわないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

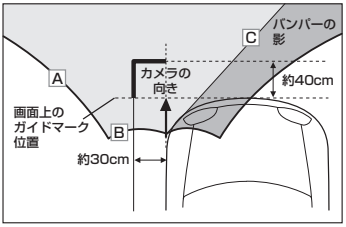


①フロントバンパーより約40cmの位置を示します。

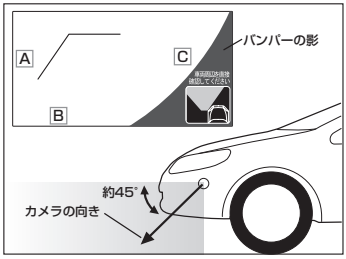
②フロントバンパーより約40cm、車両左側面より約30cmの位置を示します。

③車両左側面より約30cmの位置を示します。

＜自車の状況＞



※A、B、Cのラインは説明のためのイメージです。



アドバイス

- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
  - 図に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
  - 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
    - 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
    - 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

キー操作音の設定をする

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選択できます。

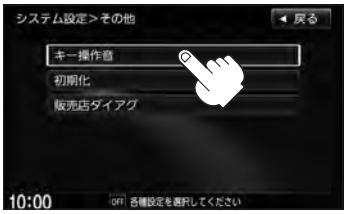
1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ その他 をタッチする。

：その他画面が表示されます。

3 キー操作音 をタッチする。

：キー操作音設定画面が表示されます。



4 キー操作音(キー操作音１ ／ キー操作音２ ／ キー操作音OFF)を選んでタッチする。

■ キー操作音を出す場合

① キー操作音１ ／ キー操作音２ をタッチする。

■ キー操作音を出さない場合

① キー操作音OFF をタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

データを初期化(消去)する

本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルートなど)やSDカードにあるデータ、センサー学習結果、ルート学習結果を初期化することができます。

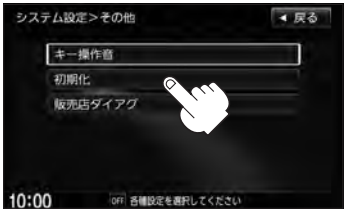
1 MENU を押す。

2 システム設定 ➡ その他 をタッチする。

：その他画面が表示されます。

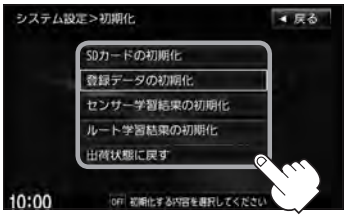
3 初期化 をタッチする。

：初期化画面が表示されます。



4 初期化したい項目(SDカードの初期化 ／ 登録データの初期化 ／ センサー学習結果の初期化 ／ ルート学習結果の初期化 ／ 出荷状態に戻す)をタッチする。

：初期化してもいいかメッセージが表示されるので はい をタッチします。本当に初期化してもいいのか再度確認メッセージが表示されるので、 はい をタッチすると初期化を開始します。



※ SDカードの初期化 は本機にSDカードを挿入していない場合は選択できません。

お願い

- **初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)をしないでください。**
  他の操作をすると故障の原因となります。
- **初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報／音楽は消去され、二度と復帰しません。**
  ※すでにデータが書き込まれている“SDカード”を初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
  (SDカード内全てのデータが消去されます。)
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。

データを初期化(消去)する

アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチを0(ロック)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- G-27手順 4 で選択する項目によって初期化される内容が異なります。

  SDカードの初期化 ……SDカードにあるデータを初期化します。
  登録データの初期化 ……音楽データ以外の登録・設定した内容を初期化します。
  センサー学習結果の初期化 ……車の走行状況を初期化します。
  ルート学習結果の初期化 ……本機のルート学習機能を初期化します。
  出荷状態に戻す ……個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

  ※Digital TVの設定内容の初期化については、別冊の取扱説明書(オーディオ編)J-42をご覧ください。
- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。(センサー学習度)
  走行を重ねることで測位の精度が高くなります。
  測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替え、他人に譲渡または処分などの場合は、センサー学習結果の初期化を行なってください。
- 本機は普段使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索します。したがって、他の効率の良い道が見つかっても、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習しなおすことをおすすめします。
- **出荷状態に戻す** を行なったときはオーディオモードがOFFになります。

H
その他

映像の調整のしかた……H-2
初期値に戻す……H-3
音声はそのままで、画面を消す……H-4
ナビゲーション画面から他のモードに替える…H-5
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く……H-6
リモコンを使う……H-7
安全上のご注意……H-7
使用上のご注意……H-8
リモコンに電池を入れる……H-9
リモコンをホルダーから取りはずす……H-10
リモコンをホルダーに収める……H-10
リモコンの主な便利機能……H-11
各部の名称とはたらき……H-12
リモコンの10キーで文字を入力する……H-20
10キーでの文字入力のしかた……H-21
ルート案内時の注意点……H-22
出発地・経由地・目的地の設定について……H-26
経由地、目的地の設定の注意点……H-26
地図ソフトについて……H-28
市街地図(10m/25m/50m/100mスケール)の収録エリア……H-32
地図に表示される記号……H-36
VICSについてのお問い合わせ……H-38
VICSの概要……H-38
VICS情報有料放送サービス契約約款……H-40
VICS削除リンクに関する告知……H-41
故障かな?と思ったら……H-42
こんなメッセージが出たときは……H-47
主な仕様……H-49
初期設定一覧……H-50
ナビゲーション……H-50
画面調整……H-51
別売品(システムアップ)について……H-52
構成内容……H-54
保証/アフターサービスについて……H-56

H-2 映像の調整のしかた

映像調整は、ナビゲーション画面・別売のリアカメラ・フロントカメラ・コーナーカメラの画面で別々に調整することができます。
ナビゲーション画面のときは、明るさ／コントラスト調整ができます。別売のリアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラの映像は、色の濃さ／色合い／明るさ／コントラスト調整ができます。

1 MENUを2秒以上押す。

：画質調整画面または画面調整画面が表示されます。

2 調整したい項目(明るさ／コントラスト)をタッチする。

※映像が表示される場合(カメラ)は明るさ／コントラスト／色の濃さ／色合いを調整することができます。調整方法につきましては、
「■色の濃さ(1～31)調整をする場合」H-3／
「■色合い(1～31)調整をする場合」H-3をご覧ください。

画質調整画面(ナビゲーション)

3 ◀／▶をタッチして、調整する。

■ 明るさ(1～31)調整をする場合

① ▶をタッチすると明るくなり、
◀をタッチすると暗くなる。

アドバイス 車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、それぞれ、明るさをメモリーしています。ライトをつけているときの明るさ、ライトを消しているときの明るさを、それぞれ、お好みの明るさに調整してください。

暗くなる ⟷ 明るくなる

■ コントラスト(1～31)調整をする場合

① ▶をタッチすると白さが増し、
◀をタッチすると黒さが増す。

黒さが増す ⟷ 白さが増す

■ 色の濃さ(1～31)調整をする場合

※リアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラのみ

① ▶をタッチすると濃くなり、
◀をタッチすると淡くなる。

淡くなる　濃くなる

■ 色合い(1～31)調整をする場合

※リアカメラ、フロントカメラ、コーナーカメラのみ

① ▶をタッチすると青が強くなり、
◀をタッチすると赤が強くなる。

赤が強くなる　青が強くなる

アドバイス

調整は◀または▶をタッチしつづけると素早く調整できます。
タッチするのをやめると、その値で止まります。
お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。

値

1目盛ずつタッチしなくても押しつづけると値を調整することができます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地を押す。

初期値に戻す

1 MENUを2秒以上押す。

：画質調整画面または画面調整画面が表示されます。

2 初期値をタッチする。

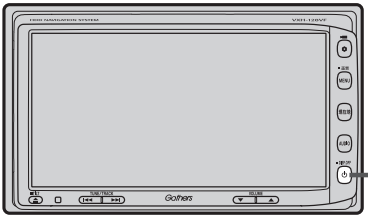
：設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

H-4 音声はそのままで、画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。

1 ⏻ を２秒以上押す。

：画面のバックライトが消えて、黒くなります。
再度画面を表示する場合は画面をタッチするか、再度⏻を押してください。



アドバイス

- リアカメラ・フロントカメラ・コーナーカメラが接続されている場合に車のシフトレバーをリバースに入れると、画面消モード中でも、モニター映像に自動的に切り替わります。
  ※シフトレバーをリバース以外に入れると、画面を消す前に表示していたモードの画面を５秒間表示してから画面消しモードに戻ります。
- リアカメラを接続してカメラ映像を表示している場合は、⏻を長押ししても画面を消すことはできません。

ナビゲーション画面から他のモードに替える

1 **地図画面でAV OFFの場合は AUDIO を１回押し、**
地図画面でAVモードを起動している場合は AUDIO を２回押す。

：AV MENU画面が表示されます。

2 **表示したいモード(FM／AM ／ CD／DVD ／ Music Rack ／ USB ／ iPod ／ SD ／ Digital TV ／ VTR)をタッチする。**

：各モード画面が表示(ナビゲーションと同時起動)されます。

AV MENU画面

CDを選んだ場合

アドバイス

- ナビゲーション画面を表示するには 現在地 を押してください。
- 現在地 を押すと、ナビゲーション画面を表示させルート案内等をさせながら、DVD、FM／AM、Digital TV、iPodビデオ、VTRの音声やMusic Rack、CD／MP3／WMA、iPod、SD、USBの音楽を聞いたりすることができます。また、情報バーにAudio情報などを表示するように設定することもできます。
  「表示項目の設定をする」F-6
- 情報バーには道路名(周辺の住所)、目的地への到着予想時刻、残距離表示と現在選択しているモードのマークを表示します。

H-6 ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く

ナビゲーション画面表示中にルート案内等をしながら、FM／AM、DVD、Digital TV、iPodビデオ、VTRの音声やMusic Rack、CD／MP3／WMA、iPod、SD、USBの音楽を聞いたりすることができます。

1 **現在地表示時に AUDIO を押す。**

：AV MENU画面が表示されます。

2 **聞きたいモード(FM／AM ／ CD／DVD ／ Music Rack ／ USB ／ iPod ／ SD ／ Digital TV ／ VTR)をタッチする。**

：選択したモードの音声／音楽が再生されます。

AV MENU画面

3 **現在地 を押す。**

：ナビゲーション画面に戻り、選択したモードの音声／音楽が再生されます。

FMを選んだ場合

FMモード選択中

アドバイス

- ナビゲーション画面の情報バーにMusic Rack、CD／MP3／WMA、iPod、SD、USBで再生中の曲名やDVDのタイトル・チャプター番号、FM／AMの周波数、Digital TVで選択中の放送局名などを表示することができます。「表示項目の設定をする」F-6
- 音量調整や早送り／早戻しなどは、ナビゲーション画面のままでもできます。
- 上記手順 1 で、すでにAVモードを起動している場合は AUDIO は2回押します。
- 音楽／音声の再生を止めるには ⏻ を押してください。

リモコンを使う

安全上のご注意

⚠ 危険

電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや、周囲を汚損させる原因となります。

電池を火の中に入れたり加熱したりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがありますのでこすらずに、すぐにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける。

リモコンを、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバッグシステムの動作を妨げる場所に置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

リモコンを分解したり、改造しない。
事故・火災の原因となります。
分解禁止

運転中にリモコンの操作はしない。
事故の原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

⚠ 警告

リモコン(電池)を水や海水につけたり、ぬらしたりしない。
リモコンの故障や電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

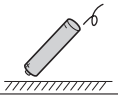
液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮膚や衣服についた場合は、皮膚に障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

⚠注 意

リモコン(電池)に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
リモコンの破損、電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

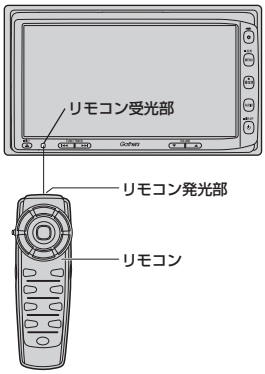


高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。

使用上のご注意

- **指定された電池以外は使用しないでください。**
  電池の破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。
- **リモコン内に電池を入れるときは、極性(⊕極と⊖極)に注意し、指示どおりに入れてください。**
  指示どおりに入れないと、電池の破裂や液もれにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
- **加熱・分解したり、火・水の中に入れないでください。**
  電池の破裂や液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。
- **金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。**
  電池の破裂や液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。
- **使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄してください。**
- **直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。**
- **ご使用の際は、リモコンの発光部をナビゲーションのリモコン受光部に向けてください。**
  ※電池の消耗により、リモコンの使える範囲が狭くなったり、ボタンを押しても操作できないことがあります。
  この場合は、電池を交換してください。



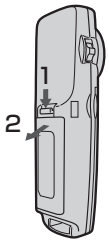
リモコンに電池を入れる

付属の単４形乾電池を２個使用します。

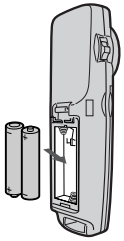
⚠危険
- 電池は、極性(⊕、⊖)に注意し、表示通りに入れてください。
- 金属性のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショート(短絡)する恐れがあります。
- 分解や加熱をしたり、水の中に入れたりしないでください。破裂するなどの危険があります。
  また、捨てるときは燃えないゴミとして、処理してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

お願い
- 電池は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
- 長時間使用しない場合は、本体から取り出し、湿気の少ない場所で保管してください。

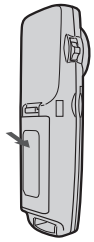
1 ツメを押し下げ、そのまま手前に引く。



2 左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、
右の電池はプラスを上にして入れる。

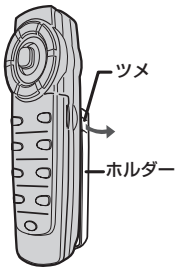


3 ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉める。

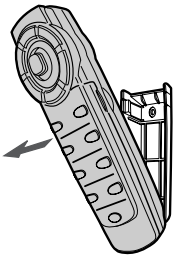


リモコンをホルダーから取りはずす

1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げて、外す。

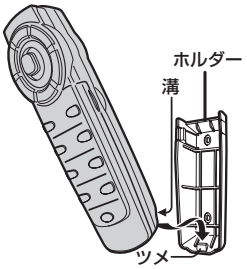


2 そのまま手前に引く。

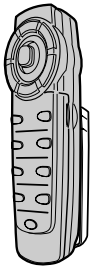


リモコンをホルダーに収める

1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせる。



2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつける。

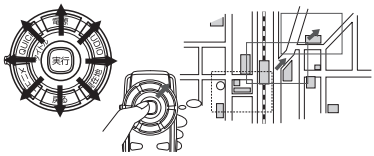


リモコンの主な便利機能

地図を動かすときに使用

1 **カーソルキーをスクロールしたい方向へ動かす。**

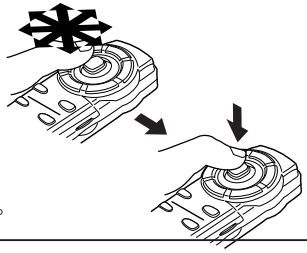
：地図がスクロールされます。



アドバイス 押し続けると連続してスクロールします。カーソルキーは8方向に動かすことができます。

画面のメニュー等を選択し、実行するときに使用

1 **カーソルキーを使用して画面上の項目を選ぶ。**



2 **実行を押す。**

：選んだ項目の内容を実行したり、次画面を表示させます。

アドバイス 機能によってはリモコンで選択できないボタンがあります。

NAVI／AV切替スイッチについて

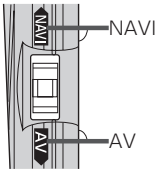
ナビゲーション画面を表示させながらオーディオ(FM／AM／CD／DVD／Music Rack／USB／iPod／SD／Digital TV)を同時起動した場合に、ナビゲーションまたはオーディオのどちらのモード操作をナビゲーションが受信するか、あらかじめ設定することができます。

NAVI側にスイッチをスライドさせる。

：ナビゲーション操作を行ないます。

AV側にスイッチをスライドさせる。

：オーディオ操作を行ないます。

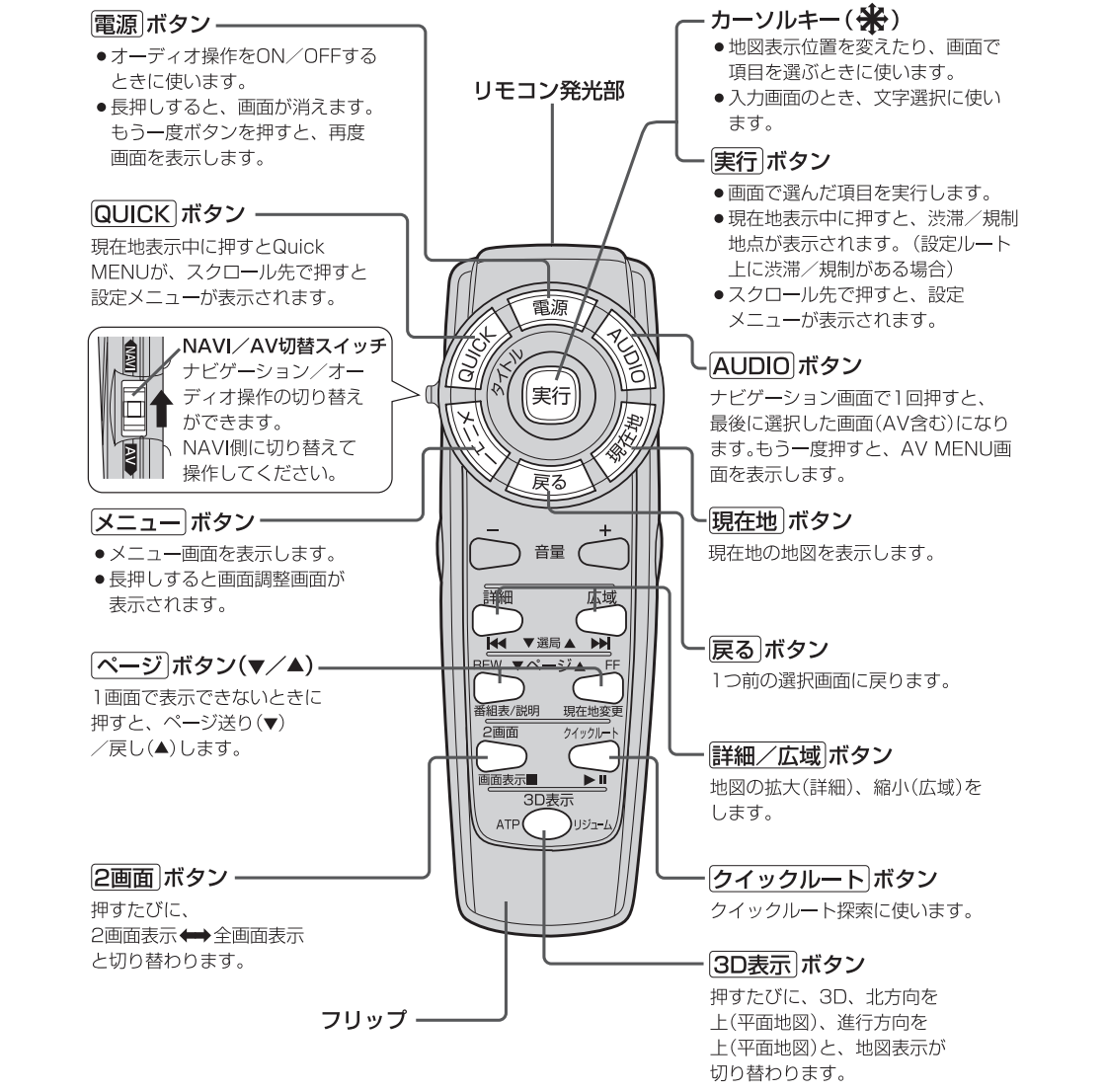


2画面について

現在地表示時、全画面表示⇔2画面表示の切り替えを行ないます。

各部の名称とはたらき

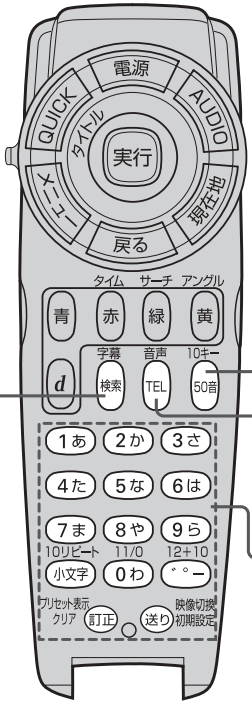
ナビゲーションの操作



フリップを開けた場合

検索ボタン

- 電話番号入力画面または郵便番号入力画面で入力途中に押すと、入力した電話番号または郵便番号に該当するリストまたは地図が表示されます。
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始されます。
- マップコード入力画面／緯度・経度入力画面で押すと、入力したマップコードまたは緯度・経度で検索が開始されます。



50音ボタン

施設の名前を入力して目的地を探すときに、施設50音入力画面を表示します。

TELボタン

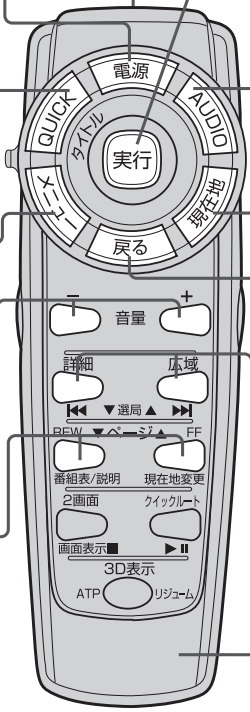
電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示します。

10キー＆編集ボタン

文字または数字を入力するときに使います。

※詳しくはH-20をご覧ください。

CD／Music Rack／USB／iPod／SDの操作

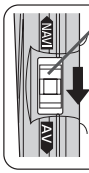


電源ボタン

- オーディオモードを開始/終了（OFF状態に）します。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

QUICKボタン

Quick MENUを表示します。



NAVI／AV切替スイッチ

ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン

AUDIOメニュー画面を表示します。

音量ボタン（－／＋）

－：音量減　＋：音量増

Music Rackの場合

ページボタン（▼／▲）

1ページで表示できないトラックリストを、ページ送り（▼）／戻し（▲）します。

MP3／WMAの場合

フォルダ／グループボタン

好きなフォルダ/グループを選びます。
REW：フォルダ/グループ戻し
FF　：フォルダ/グループ送り

SD／USBの場合

ページボタン（▼／▲）

1ページで表示できないリストを、ページ送り（▼）／戻し（▲）します。

iPodの場合

ページボタン（▼／▲）

1ページで表示できないリストを、ページ送り（▼）／戻し（▲）します。

リモコン発光部

カーソルキー（✢）

画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン

画面で選んだ項目を実行します。

AUDIOボタン

AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン

現在地の地図を表示します。

戻るボタン

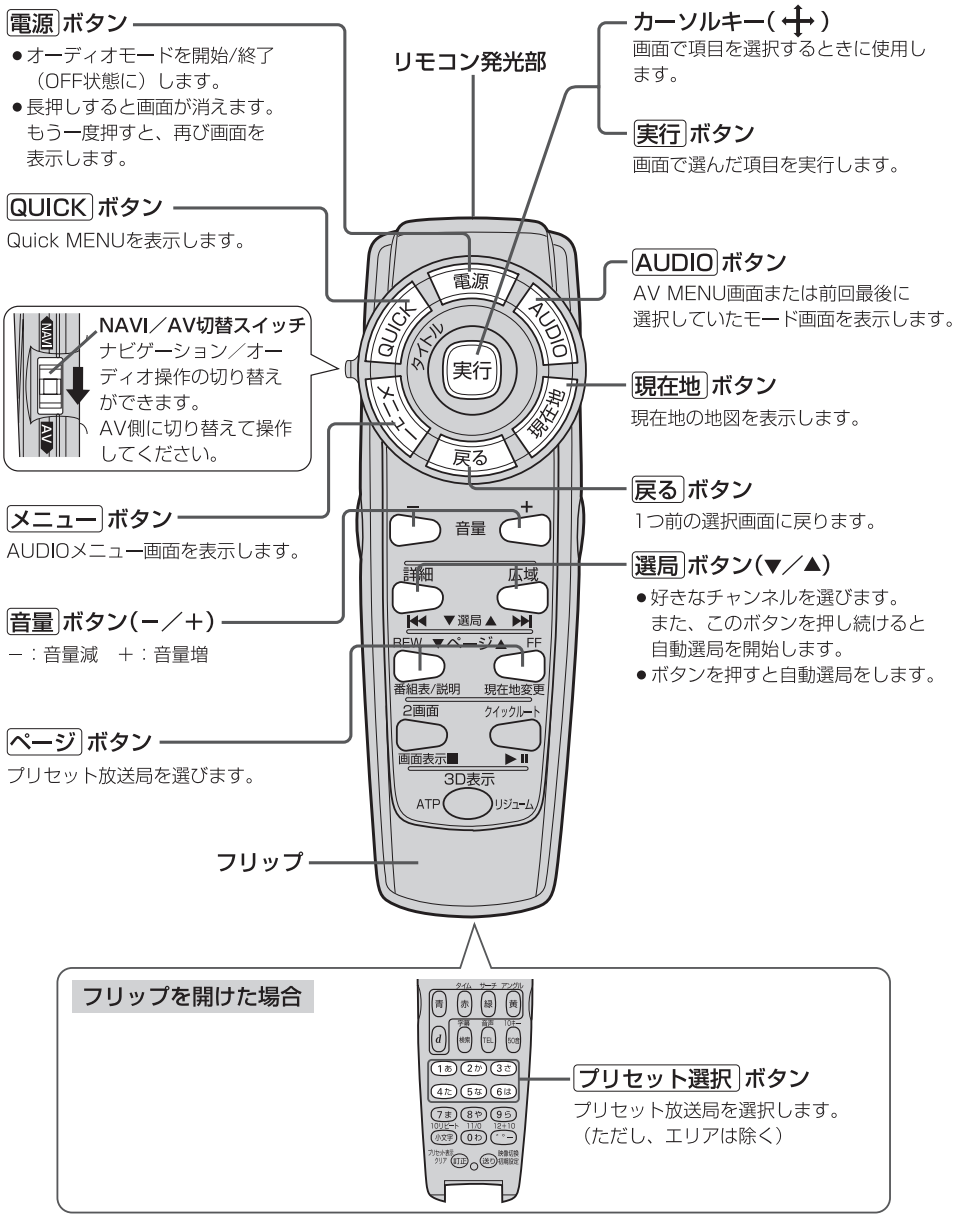
1つ前の選択画面に戻ります。

トラックボタン（⏮／⏭）

- 好きな曲を選びます。
- ボタンを押し続けると早戻し（⏮）／早送り（⏭）します。

フリップ

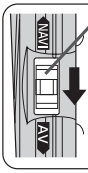
FM／AMの操作


電源ボタン
●オーディオモードを開始/終了（OFF状態に）します。
●長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。
QUICKボタン
Quick MENUを表示します。
NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。
メニューボタン
AUDIOメニュー画面を表示します。
音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増
ページボタン
プリセット放送局を選びます。
フリップ
リモコン発光部
カーソルキー( )
画面で項目を選択するときに使用します。
実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。
AUDIOボタン
AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。
現在地ボタン
現在地の地図を表示します。
戻るボタン
1つ前の選局画面に戻ります。
選局ボタン(▼／▲)
●好きなチャンネルを選びます。また、このボタンを押し続けると自動選局を開始します。
●ボタンを押すと自動選局をします。
電源
QUICK
AUDIO
タイトル
実行
メニュー
現在地
戻る
音量
詳細
広域
▼選局▲
REW
▼ページ▲
FF
番組表/説明
現在地変更
2画面
クイックルート
画面表示
3D表示
ATP
リジューム
フリップを開けた場合
プリセット選択ボタン
プリセット放送局を選択します。（ただし、エリアは除く）

DVDの操作

電源ボタン
- オーディオモードを開始/終了（OFF状態に）します。
- 長押しすると画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

タイトルボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になります。



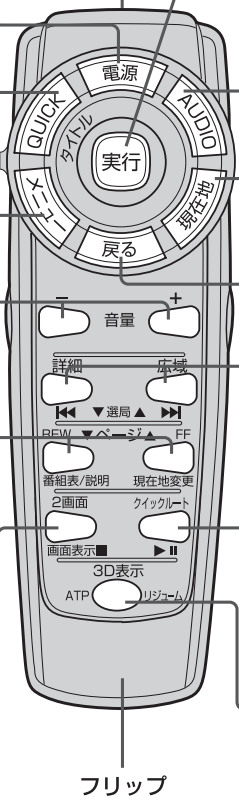
NAVI／AV切替スイッチ
ナビゲーション／オーディオ操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
DVDビデオ再生中に押すと、DVDメニュー画面になります。

音量ボタン（－／＋）
－：音量減　＋：音量増

REWボタン（早戻し）
FFボタン（早送り）
- 早戻し／早送りします。
- 倍率ごとに早戻し／早送りします。
- 一時停止中に押すと、スロー戻し／スロー送りします。

停止ボタン（■）
再生中に押すと、再生を止めます。



リモコン発光部

フリップ

カーソルキー（＋）
画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

AUDIOボタン
AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

戻るボタン
DVDメニュー画面操作時に1つ前の画面に戻ります。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

スキップボタン（⏮／⏭）
チャプター画像を戻す（⏮）／進め（⏭）ます。

再生／一時停止ボタン（▶II）
再生中に押すと、音声・映像が一時的に止まり、もう一度押すと、再び再生が始まります。

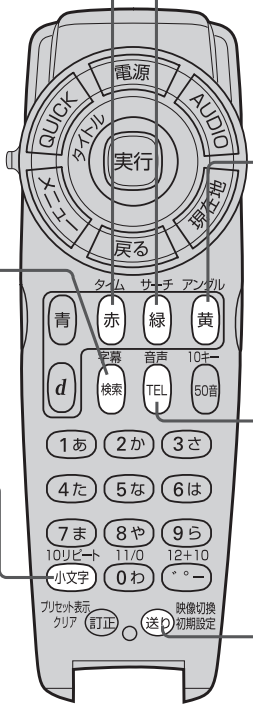
リジュームボタン
DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生（リジューム再生）を行ないます。

フリップを開けた場合

タイム ボタン
（再生中のみ）
押すごとに再生時間の表示が切り替わります。

字幕 ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

リピート ボタン
再生中に押すと、リピートモードが切り替わります。



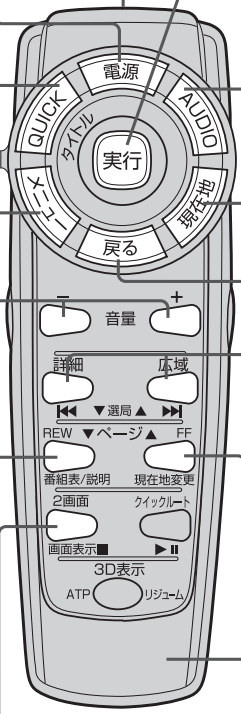
サーチ ボタン
タイトルサーチ、チャプターサーチ、タイムサーチの選択画面を表示します。

アングル ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、アングルが切り替わります。

音声 ボタン
（再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

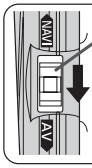
初期設定 ボタン
再生中に停止ボタンを押して、設定ボタンを押すと、各種設定画面が表示されます。

Digital TVの操作



電源ボタン
- オーディオモードを開始/終了（OFF状態に）します。
- 長押しすると、画面が消えます。もう一度押すと、再び画面を表示します。

QUICKボタン
Quick MENUを表示します。



NAVI／AV切替スイッチ
NAVI／AV操作の切り替えができます。
AV側に切り替えて操作してください。

メニューボタン
DTVメニュー画面を表示します。

音量ボタン(－／＋)
－：音量減　＋：音量増

番組表ボタン
番組表を表示します。

説明ボタン
1.5秒以上長押しで、番組詳細画面を表示します。

画面表示ボタン
チャンネル表示の表示／非表示を切り替えます。

リモコン発光部

カーソルキー(✢)
画面で項目を選択するときに使用します。

実行ボタン
画面で選んだ項目を実行します。

AUDIOボタン
AV MENU画面または前回最後に選択していたモード画面を表示します。

現在地ボタン
現在地の地図を表示します。

戻るボタン
1つ前の選択画面に戻ります。

選局ボタン(▼／▲)
チャンネルを選局するときに使用します。また、このボタンを押し続けると自動選局を開始します。

現在地変更ボタン
視聴エリア変更画面を表示します。

フリップ

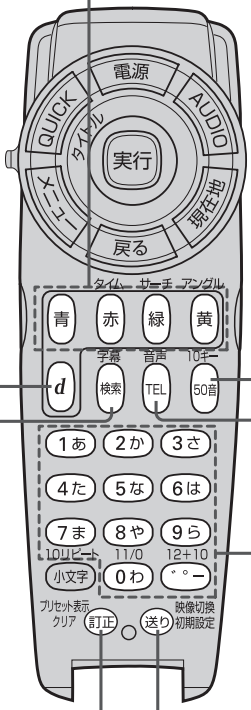
フリップを開けた場合

カラー ボタン(青・赤・緑・黄)
番組表など画面上で指示が出たときに使います。

d (ディー)ボタン
データ放送画面を表示します。

字幕 ボタン
押すごとに字幕を切り替えます。

プリセット表示 ボタン
チャンネルリスト画面を表示します。



10キー ボタン
チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

音声 ボタン
押すごとに音声を切り替えます。

数字 ボタン
- チャンネル選択をするときに使用します。
- 数字を入力するときに使用します。

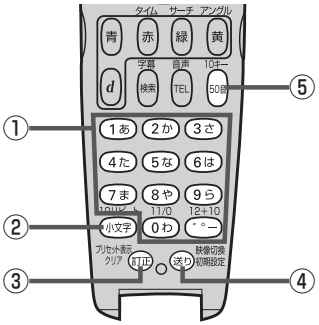
映像切換 ボタン
- 押すごとに「12セグ→1セグ→自動」を切り換えます。
- 長押しで、映像を切り替えます。

リモコンの10キーで文字を入力する

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行なうこともできます。

文字の割り当て

10キーでは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。



	押すボタン	入力文字
①	1あ ボタン	かな・漢字：あいうえお カナ　：アイウエオ 英数　：1ABC
	2か ボタン	かな・漢字：かきくけこ カナ　：カキクケコ 英数　：2DEF
	3さ ボタン	かな・漢字：さしすせそ カナ　：サシスセソ 英数　：3GHI
	4た ボタン	かな・漢字：たちつてと カナ　：タチツテト 英数　：4JKL
	5な ボタン	かな・漢字：なにぬねの カナ　：ナニヌネノ 英数　：5MNO
	6は ボタン	かな・漢字：はひふへほ カナ　：ハヒフヘホ 英数　：6PQR
	7ま ボタン	かな・漢字：まみむめも カナ　：マミムメモ 英数　：7STU
	8や ボタン	かな・漢字：やゆよ カナ　：ヤユヨ 英数　：8VWX
	9ら ボタン	かな・漢字：らりるれろ カナ　：ラリルレロ 英数　：9YZ

	押すボタン	入力文字
①	0わ ボタン	かな・漢字：わをん カナ　：ワヲン 英数　：0ー＿/.
	゛゜ー ボタン	かな・漢字：゛゜ー カナ　：゛゜ー
②	小文字 ボタン	小文字を入力したい時に押します。
③	訂正 ボタン	文字を1文字消去する。
④	送り ボタン	10キーで文字(かな／カナ／英数)を入力したとき、その文字を確定します。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、送り ボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。 次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。
⑤	50音 ボタン	押すごとに、 →かな→カナ→英数→と 切り替えます。

10キーでの文字入力のしかた

50音パレットで文字を入力する場合

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、
入力したい文字を表示させる。

2 (送り)を押して文字を確定する。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、(送り)を押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例) **あお**と入力する場合　(1あ)　(1あ) 5回押す
あ → (送り) → **お**

あかと入力する場合　(1あ)　(2か)
あ → **か**

※(2か)を押した時点で“**あ**”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は(訂正)を押して入力し直します。
(訂正)を長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

3 手順 **1** 、 **2** をくり返し、文字を入力する。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押す。

※入力した時点で、文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は(訂正)を押して入力し直します。
(訂正)を長押しすると、入力した文字がすべて消去されます。

2 (検索)を押すと、地図検索を始める。

アドバイス
- ここで説明した入力方法は1例です。この他にも文字の入力画面はあります。
- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示された50音パレットから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行なうことも可能です。

ルート案内時の注意点

■表示されるルートは最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除をしたときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。
- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 細街路から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。

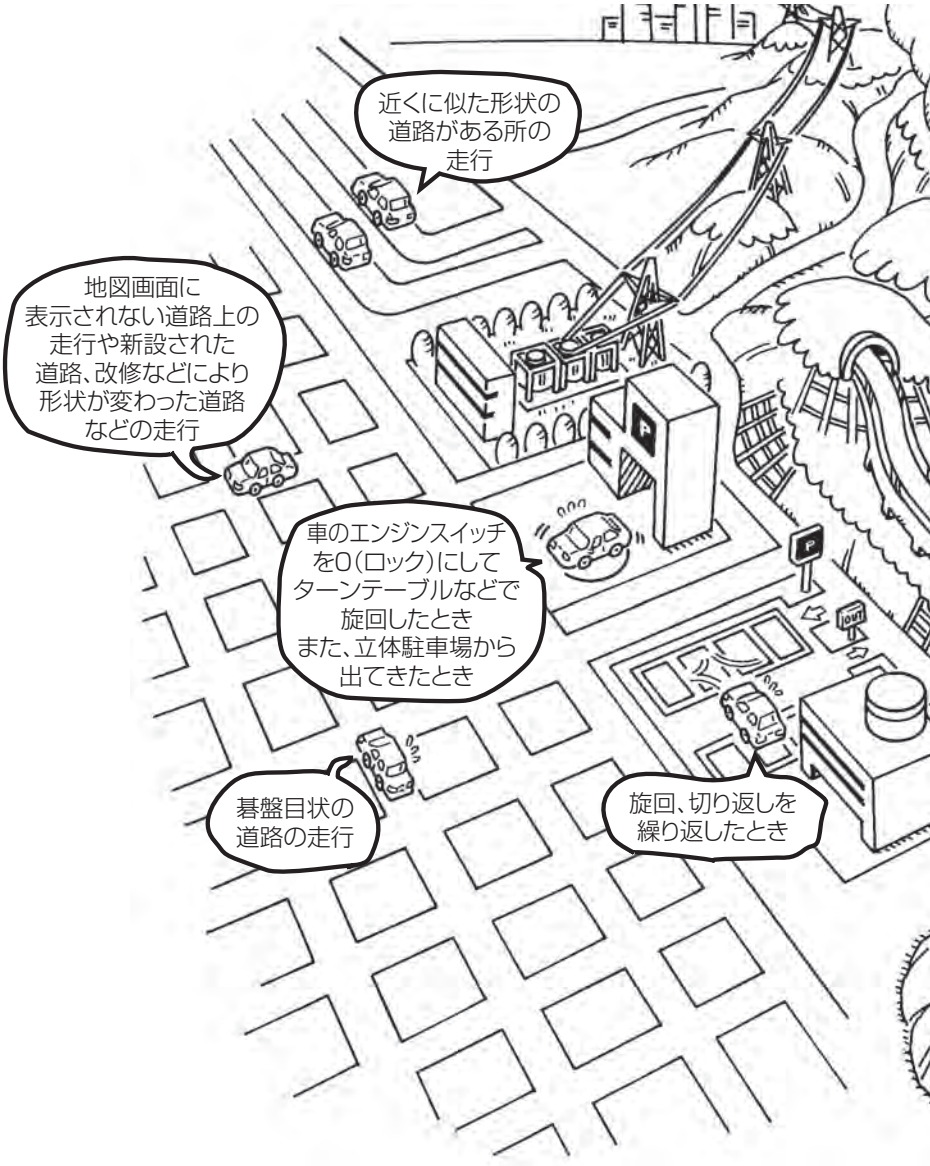
■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。
- 現在地と目的地が遠すぎる場合。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

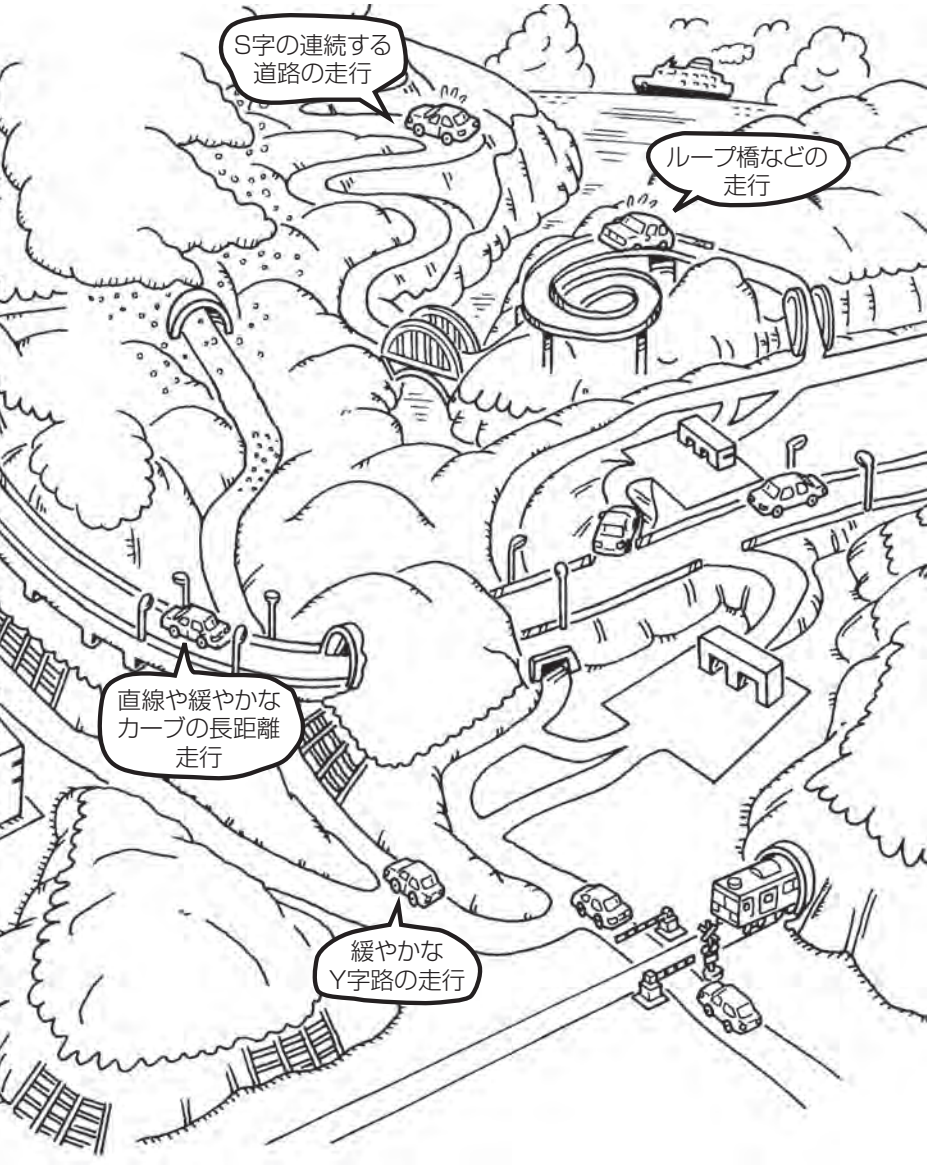
- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。
- 登録地点、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- 一般優先 に表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや 探索条件 の設定でフェリーを優先 する に設定していなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



アドバイス エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。

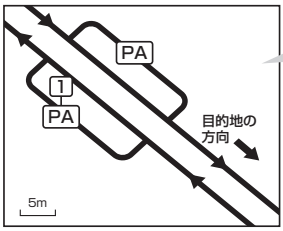


出発地・経由地・目的地の設定について

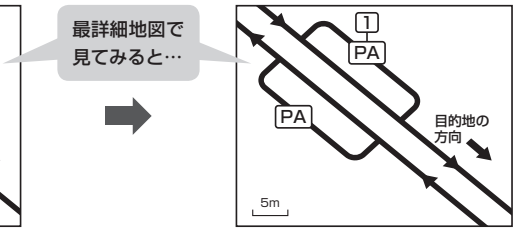
経由地、目的地の設定の注意点

通常周辺検索やジャンル検索などで経由地や目的地を設定しますが、地図で設定する場合は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

例）高速道路のPAに経由地を設定した場合

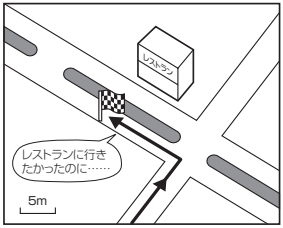


目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

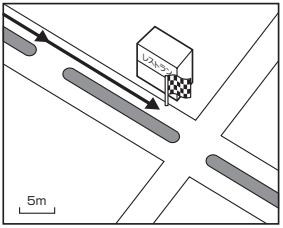


詳細地図で、目的地方向のPA内にある道路に設定してください。

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合

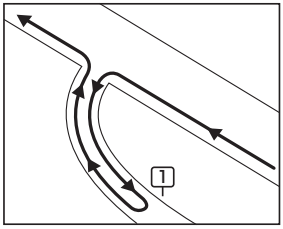


目的地と逆の車線に設定されたり、遠回りのルートを設定することがあります。

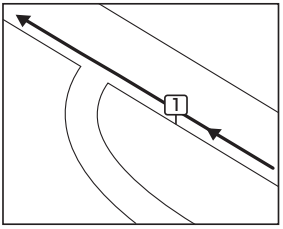


詳細地図で、レストランと道路の境界付近に設定してください。

例）設定したい経由地付近に細街路がある場合

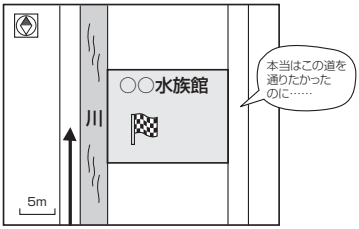


立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

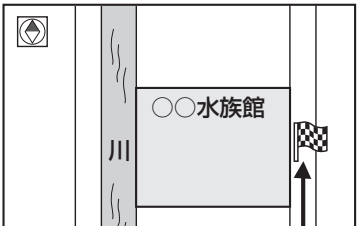


詳細地図で、通行したい道路により近い場所に設定してください。

例)「施設の名称で地点を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を設定した場合
（駐車場情報がない場合、もしくは駐車場情報を選択しなかった場合）



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。



詳細地図で、水族館に面した道路上に設定してください。

アドバイス 出発地／経由地／目的地を設定した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

地図ソフトについて

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本機」に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重 要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使 用 規 定

1．弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、お客様が管理使用する機器1台に限り本ソフトを使用する権利を許諾します。

2．弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。

3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

（1）必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。

（2）車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。

（1）本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。

（2）本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)但し、これを制限する別途法律の定めがある場合はこの限りではありません。

（3） 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

（1）本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。

（2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡･レンタル･リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。

（3）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。

（4）その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

安全上のご注意(交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください)

⚠ 警告

運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。
一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。
本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

【収録情報について】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の５０万分の１地方図及び２万５千分の１地形図を使用しています。(承認番号 平23情使、第192-580号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料Ｈ・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 11-080)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2012年3月のものを使用しています。
- VICS® は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- “ゼンリン”および“ZENRIN”は株式会社ゼンリンの登録商標です。

地図ソフトについて

- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2012年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2012年1月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
  - ◆3D交差点…… ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
    （約1,770交差点、約5,680画像）
    ※全ての交差点において収録されているわけではありません。
  - ◆ジャンクションビュー…… ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
    （約4,070ヶ所、約8,150方面）
    ※全ての交差点において収録されているわけではありません。
  - ◆方面看板…… ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。
    （全国の主要交差点）
    ※全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2011年11月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは（株）ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ（2012年3月発行）をもとに作成しています。タウンページはNTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- 2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、東北・関東地方の被災地域においては、表示される地図が現地の状況と異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 本ソフトに使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。
  （予測データ提供元：NTTデータ　予測の元となる情報：JARTIC／VICSセンター）
  なお、ご使用のカーナビゲーション機器によっては、渋滞統計情報が表示されない場合があります。
- VICSリンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
  ※本ソフトの収録エリアには2012年10月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICS に関するお問い合わせ

（財）道路交通情報通信システムセンター　サービスサポートセンター
電話番号：0570-00-8831
電話受付時間：9：30～17：45（土曜、日曜、祝日を除く）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※PHS、IP電話等からはご利用できません。
FAX：03-3562-1719

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2012年4月（高速・有料道路）／2012年1月（国道・都道府県道）
■交通規制※1：2012年3月　■住所検索　：2012年3月　■電話番号検索　：2012年3月
■個人宅電話番号検索　：2012年2月　■郵便番号検索：2012年3月　■ジャンル検索　：2012年2月
■高速・有料道路料金※2：2012年4月　■市街地図　：2011年11月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。
※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】全国47都道府県

※ただし、本ソフトの収録エリアには2012年10月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

地図についてのお問い合わせ先
株式会社 ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616
受付時間 9:30～17:30　月～土（祝日・弊社指定休日は除く）
※携帯・PHSからもご利用いただけます。
※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

2012年10月発行　製作／株式会社ゼンリン
© 2011 財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2012 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
© ジオ技術研究所
© 2012 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

市街地図(10m/25m/50m/100mスケール)の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域→ □、50%未満収録地域→ ■

北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、北斗市、池田町、洞爺湖町、新ひだか町、清水町、芽室町、幕別町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、奈井江町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、藤崎町、大鰐町、東北町、つがる市、平川市、野辺地町、田舎館村
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、一関市、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町、八幡平市、奥州市、金ヶ崎町、平泉町
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、登米市、栗原市、東松島市、美里町、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、亘理町、大和町、大衡村、涌谷町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、五城目町、井川町、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、八郎潟町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、高畠町、川西町、庄内町
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、本宮市、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町、田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、会津美里町、石川町、玉川村、三春町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、五霞町、境町、守谷市、利根町、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、大洗町、東海村、鉾田市、神栖市、阿見町、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、行方市、常総市、つくばみらい市、小美玉市、河内町、城里町、大子町、美浦村、八千代町
栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、上三川町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、那須町、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、茂木町、岩舟町
群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、榛東村、吉岡町、甘楽町、中之条町、東吾妻町、嬬恋村、草津町、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、下仁田町、昭和村
埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、鶴ケ島市、吉川市、三芳町、毛呂山町、松伏町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、白岡町、杉戸町、ふじみ野市、ときがわ町

千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、酒々井町、富里市、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、山武市、横芝光町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、南房総市、匝瑳市、香取市、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、いすみ市
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村
新潟県	新潟市、三条市、長岡市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、糸魚川市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、聖籠町、見附市、村上市、田上町、湯沢町、妙高市、南魚沼市、胎内市、弥彦村
富山県	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	内灘町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、津幡町、かほく市、白山市、能美市、野々市市、志賀町、川北町、宝達志水町、中能登町、能登町
福井県	福井市、鯖江市、坂井市、美浜町、高浜町、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、あわら市、越前市、永平寺町、越前町、おおい町
山梨県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、昭和町、富士河口湖町、上野原市、甲州市、市川三郷町、中央市、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士川町
長野県	松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、阿智村、白馬村、坂城町、小布施町、山ノ内町、筑北村、安曇野市、原村、飯島町、中川村、宮田村、喬木村、豊丘村、山形村、池田町、松川村、高山村
岐阜県	岐阜市、多治見市、岐南町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、下呂市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、笠松町、坂祝町、富加町、飛騨市、本巣市、郡上市、海津市、北方町、輪之内町、安八町、養老町、垂井町、揖斐川町、大野町、池田町、川辺町、八百津町、御嵩町
静岡県	浜松市、沼津市、富士市、静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、御前崎市、吉田町、菊川市、森町、伊豆の国市、牧之原市
愛知県	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手市、豊山町、清須市、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、弥富市、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、幸田町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、美浜町、愛西市、北名古屋市、みよし市、あま市

市街地図(10m/25m/50m/100mスケール)の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域→ □、50%未満収録地域→ ■

三重県	津市、松阪市、いなべ市、東員町、菰野町、四日市市、伊勢市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、玉城町、度会町、志摩市、伊賀市、木曽岬町、朝日町、川越町、多気町、明和町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町
滋賀県	近江八幡市、草津市、大津市、彦根市、長浜市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、日野町、竜王町、米原市、高島市、東近江市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、木津川市、精華町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村、京丹後市、南丹市、大山崎町、伊根町、与謝野町
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、福崎町、太子町、上郡町、神戸市、姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、稲美町、淡路市、南あわじ市、養父市、丹波市、宍粟市、朝来市、たつの市、多可町、香美町、新温泉町、加東市、市川町、神河町
奈良県	奈良市、橿原市、桜井市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、安堵町、川西町、宇陀市、三宅町、高取町、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村
和歌山県	和歌山市、海南市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、白浜町、那智勝浦町、紀の川市、有田川町、高野町、紀美野町、九度山町、広川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、上富田町、太地町、串本町
鳥取県	鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、三朝町、日吉津村、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、伯耆町
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市
岡山県	岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、早島町、勝央町、久米南町、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、和気町、里庄町、矢掛町、鏡野町、奈義町、西粟倉村、美作市、吉備中央町、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美咲町、浅口市
広島県	呉市、尾道市、福山市、府中市、府中町、坂町、江田島市、広島市、竹原市、三原市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、安芸高田市
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、山陽小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、和木町、平生町、周防大島町、田布施町
徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、阿波市、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、綾川町、宇多津町、まんのう町、琴平町、多度津町、三豊市、小豆島町、三木町
愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、松前町、砥部町、伊方町、久万高原町、西予市、東温市、内子町

高知県	高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、佐川町、檮原町、四万十市、香南市、香美市、四万十町、黒潮町、いの町、越知町
福岡県	糸島市、北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、うきは市、大刀洗町、苅田町、吉富町、福津市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、鞍手町、大木町、築上町、みやま市、小竹町、桂川町、筑前町、広川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町、みやこ町
佐賀県	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、白石町、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町
長崎県	佐世保市、時津町、長崎市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、波佐見町、対馬市、壱岐市、西海市、雲仙市、長与町、南島原市、東彼杵町、川棚町、佐々町
熊本県	熊本市*、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、大津町、菊陽町、合志市、益城町、阿蘇市、南小国町、小国町、上天草市、宇城市、高森町、天草市、玉東町、長洲町、御船町、嘉島町、甲佐町、氷川町、芦北町、津奈木町 *印…熊本市南区は50 %以上収録地域になります。
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、九重町、玖珠町、国東市、日出町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町、門川町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、姶良市、枕崎市、いちき串木野市、阿久根市、出水市、伊佐市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、さつま町
沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、与那原町、南風原町、石垣市、うるま市、宮古島市、南城市、八重瀬町

アドバイス

- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2011年11月です。

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

- 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎(灰色)
- 市役所・特別区庁舎(灰色)
- 町村役場・政令指定都市区役所庁舎
- 官公署･市町村役場支所(出張所)
- 消防署(含む：分署・支署・出張所)
- 自衛隊
- 学校
- 病院
- 警察署・交番・駐在所
- 図書館
- 海水浴場・(湖水、池)水泳場
- デパート・スーパー・ショッピング施設
- スーパーマーケット・その他ショップ
- ホテル・旅館・宿泊施設
- 史跡・旧跡、観光名所
- 神社
- 寺院(仏閣、地蔵)
- 教会
- 城跡
- 美術館
- 博物館
- 郵便局
- 銀行
- 飛行場・空港
- 港
- フェリーターミナル
- ファミリーレストラン
- 山頂
- 工場
- 一方通行記号
- 交差点
- サービスエリア
- パーキングエリア
- インターチェンジ
- ジャンクション
- 料金所
- ランプ(出入口)
- ランプ(出口専用)
- 駐車場
- 運動施設
- サッカースタジアム
- 墓地
- 冬季通行止め
- その他目標施設
- JRA競馬場・ウィンズ
- ガソリンスタンド
- 展望タワー
- 動物園
- 植物園
- 水族館
- ゴルフ場
- 温泉
- スキー場
- 遊園地・テーマパーク
- テーマパークゲート
- キャンプ場
- スタジアム
- 公園
- マリーナ
- 盗難多発地点案内

道路の表示色

青色　：高速道路、有料道路
赤色　：国道
緑色　：主要地方道、県道
灰色　：一般道、細街路
青色(破線)：フェリー航路
※灰色(破線)はルート探索できません。

計画道路について

- 建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。
- 市街地図では計画道路も実線表示している箇所がありますが、ルート探索の対象となりません。

アドバイス

道路色は“地図切り替え”で選択したボタンによって変わります。上記の色は“ノーマル”を選択したときの色を記載しています。

「地図の色を設定する」F-5

立体アイコン(例)

東京タワー

新宿センタービル

神宮球場

松江城

日本武道館

横浜ランド
マークタワー

東京都庁
(第一庁舎)

通天閣

原爆ドーム

JR 東京駅

VICSについてのお問い合わせ

VICSの概要

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)*1から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送のVICS情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからのVICS情報を受信するには、別売のVICSビーコンユニットが必要です。
※本書および画面表示では、VICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。
＊2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。
＊3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路(電波ビーコン)で展開されています。(平成23年3月1日現在)

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間
FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。)

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、VICSではリアルタイムに情報を提供しています。

〈VICSリンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

- VICSリンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「VICSリンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。
- VICSリンクデータベース：VICSリンクと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈VICSに関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	お買い上げのHonda販売店	VICSセンター*(東京センター)
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊印…VICS関連商品、VICS情報の受信エリアや内容の概略、レベル3(地図)表示の内容に関することは弊社「お客様相談室」(連絡先は裏表紙をご覧ください)へお問い合わせください。

＊印…VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

お問い合わせ窓口　サービス・サポート・センター

電話番号　0570-00-8831
※PHS、IP電話等からはご利用できません。
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させていただいております。

電話受付時間　平日9：30～17：45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
FAX番号　(03)3562-1719
FAX受付時間　24時間
URL　http://www.vics.or.jp/index1.html

＊お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの販売店または、裏表紙に記載している株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」までご連絡いただくことをおすすめします。
※PHSからはご利用できません。

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　則

（約款の適用）

第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条

（1）当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

（2）第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　金

（料金の支払い義務）

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　守

（当センターの保守管理責任）

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条

（1）当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

（2）当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　則

（利用に係る加入者の義務）

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条

（1）当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

（2）VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表〕視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位（以下、VICSリンクと称します）を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げのHonda販売店にご連絡ください。

アドバイス Music Rack／DVDビデオ／CD／MP3／WMA／FM／AM／Digital TV／VTR／iPod／SD／USB／ハンズフリー(電話)の再生に関する内容については、別冊の取扱説明書(オーディオ編)をご覧ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。	接続を確認してください。	—
ナビゲーション画面(地図)が乱れる。	電気的ノイズを発生する機器(携帯電話や無線機器など)を本機の近くで使用している。	本機から離して使用するか、それらの機器の使用を中止してください。	—
映像が出ない。	明るさ／コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。	明るさ／コントラストを調整してください。	H-2
	画面消しになっている。	画面をタッチして解除してください。	H-4
オーディオの音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	パネルの[▼ ▲](VOLUME)で調整してください。	—
	音を消している。(ミュート中)([⚙](オプション)にミュートを設定している場合)	[⚙](オプション)を押してミュートを解除してください。	—
ディスプレイ部が閉じない。	SDカードが奥まで差し込まれていない。	奥まで差し込んでください。	B-6
	ディスク排出処理中。	排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部は閉じません。	B-5
本機に設定した内容、登録地点などが消失している。	● 初期化を行なった ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—
タッチパネルが操作できない。	タッチパネルに保護シート等が貼ってある。	保護シート等の種類によってはタッチパネルが誤動作したり反応しない場合があります。保護シート等を取り外してご使用ください。	—

自車マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
平面地図画面と3Dビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	—
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	A-23
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地を押してください。	—
自車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地を押してください。	—
走行すると道路が消える。	走行中は細街路を表示しません。	故障ではありません。	—
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ取り付け位置上部に物を置いたり、GPSアンテナにペンキやワックス等を塗ったりしないでください。また、積もった雪は、取り除いてください。	A-5
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	A-23
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。	しばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。または、センサー学習度を消去してください。	G-27
	GPS内蔵レーダー探知機を設置している。	本機やGPSアンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機を設置するか、使用しないでください。	—

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	D-4、D-31
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	D-10
	消音をタッチして音声を出なくしている。	消音をタッチして解除してください。	F-30
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールにしたがって走行してください。	—

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	—
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	D-4
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	D-10
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。（案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示）	探索されたルート上を走行してください。	—
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	—

VICS関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
VICS情報(レベル1とレベル2)が表示されない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。	—
	交通情報番組を選択していない。	交通情報番組(VICS)を選択してください。	E-15
VICS情報(レベル3)が表示されない。	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。	—
	交通情報番組を選択していない。	交通情報番組(VICS)を選択してください。	E-15
一般情報が表示されない。	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。	—
	一般情報番組を選択していない。	一般情報番組を選択してください。	E-15

パソコン連携(いつもNAVI)

症　状	原　因	処　置	参考ページ
SDカードから読み込んだ地点／ルート情報が表示できない。	SDカード内にデータがない／データはあるがフォルダ名が違う／フォルダ名を全角で入力している。	パソコンに半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成し、指定Webサイトから地点／ルートをDRIVEフォルダにダウンロードしてSDカードに移動(ドラッグアンドドロップ)してください。	A-27

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	—
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	—
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路※を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	—
遠回りな自動ルートを探索する。	探索では、細街路を使用しないエリアがあるため*、遠回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色(細線)以外の道路)に近づけて設定してください。	—
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	—
	細街路を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	—
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆のときは進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	—

＊印…政令指定都市、および県庁所在地以外(地図ソフトの更新により変わることがあります。)
※印…細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

症　状	原　因	処　置	参考ページ
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。	—
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	—
意図したルートとは違うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地と逆の車線に設定されたりし、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線等を確認して設定してください。	H-26
	目的地を建物の中心に設定している。		
	中央分離帯のある道路の反対側に目的地、経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索するので遠回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	H-26

こんなメッセージが出たときは

ナビゲーション

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。放送エリア内、または電波の良いところへ移動してください。	—
“情報の受信中です。”（FM多重）	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	—
“ビーコンの接続が確認できません。”（ビーコン）	別売のVICSビーコンユニットが正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	—
“サーチ中は登録できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、 未設定 を約1.5秒以上タッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	E-25
“放送局は登録されていません。”（FM多重）	放送局を1つもプリセットしていないときに、 未設定 をタッチしたとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。放送局をプリセットしてください。	E-25
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。受信エリア内に移動してください。	—
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	—
	放送局のサーチ中に 文字情報 ／ 図形情報 をタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	—
	VICS放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	E-15
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	E-11 E-12

ナビゲーション

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止めてください。	—
“SDカード内に地点情報ファイルが見つかりません。”	SDカード内に該当するデータがないとき。	指定のWebサイトからデータを書き込みしてください。	A-27
“SDカード再生中は操作できません。再生を停止しますか？”	AVモードでSDカードを使用しているとき。	AVモードを終了してください。	H-6
“SDカードを読めませんでした。SDカードが挿入されているか確認してください。”	SDカードが差し込まれていないとき。	車のエンジンスイッチを0(ロック)にし、SDカードを確実に差し込み、車のエンジンスイッチをⅡ(ON)にしてください。	B-6
	SDカードが挿入されていないとき。	指定のWebサイトから地点／ルート探索したデータが書き込まれているSDカードを挿入してください。	A-27
	SDカードは挿入されているが、認識できていないとき。	SDカードがこわれている可能性があります。別のSDカードを挿入してください。	—

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	LED

地上デジタルテレビ部

受信チャンネル	000～999 UHF：13～62チャンネル
放送方式	地上デジタル放送方式(日本) 12セグ／ワンセグ
アンテナ入力端子	専用端子

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ 平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz(C/Aコード)
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	－142dBm
位置更新時間	約0.25秒
フォーマット	オリジナルHDDフォーマット

CD部

S／N	75dB以上
周波数特性	20～20,000Hz
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)

ラジオ・チューナー部

回路方式	AM／FM／MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0～90.0MHz AM 522～1629kHz
実用感度	FM 15dBμ AM 32dBμ
S／N比	FM 55dB AM 50dB
ステレオセパレーション	FM 30dB
歪率	FM 0.3% AM 0.5%

DVD部

対応ディスク	種類 DVDビデオ
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
周波数特性	20Hz～20,000Hz
S／N比	80dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1kHz)
ダイナミックレンジ	80dB以上

入出力端子

電源入力端子	24ピン専用コネクター
VTRコード接続端子	8ピン専用コネクター
リアモニター接続端子	7ピン専用コネクター
ビーコン入力端子	ミニDIN8ピン
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
ラジオ入力端子	GT13専用コネクター
(VICS入力端子)	(ラジオ入力端子と共用)
ETC端子	5ピン専用コネクター
リアカメラ接続端子	8ピン専用コネクター
フロント／コーナーカメラ接続端子	7ピン専用コネクター
USB端子	4ピン専用コネクター
車両信号入力端子	3ピン専用コネクター
地上デジタルテレビアンテナ入力端子	2ピン専用コネクター×4
マイク入力端子	ミニジャック

その他

電源	DC12V
最大出力	50W×4(15.2V)
外形寸法	約190.5×111×159mm (幅×高さ×奥行き) ※突起部は除く。
質量(本体のみ)	約2400g

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※モニター部の画面サイズのV型(7V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビゲーション

画面表示	メイン画面	北方向を上 スケール＝100m
	右画面	北方向を上 スケール＝400m
QuickMENU	自宅へ帰る、案内スタート／ストップ、渋滞予測回避、再探索、地点を登録、周辺施設、右画面表示	
FM多重	受信番組設定	交通情報番組（VICS）
	周波数設定	自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
VICS	VICS表示設定	一般道＝ON、　有料道＝ON 規制＝ON、　点滅＝ON 駐車場＝ON、 渋滞無し＝OFF、渋滞混雑＝ON
	車種設定	普通車両（別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時）
	ビーコン割込み設定	ビーコン受信音＝する ビーコン割込み＝する （別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時）
エコドライブ	エコドライブ評価＝中止 履歴＝なし 急加減速のお知らせ＝する エコ速度超過のお知らせ＝する アイドリングのお知らせ＝しない 評価履歴＝残す 評価レベル＝初級 エコドライブ表示＝しない	
表示設定	地図表示設定	メイン画面用地図設定 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する 地図モード＝北方向 3D視角調整＝一番左側
		右画面用地図設定 右画面に地図表示＝しない 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する 地図モード＝北方向 3D視角調整＝一番左側
		地図色設定 昼夜切り替え＝時間連動 地図切り替え＝ノーマル 標高地図色＝季節連動

表示設定	地図表示設定	情報バー表示設定 MAPCODEを表示＝する 地図情報を表示＝住所名 AUDIO情報を表示＝しない
		その他設定 緯度・経度を表示＝しない 登録地点を表示＝する
	ルート案内	全ルートの表示＝する 交差点情報の表示＝する ルート色の表示＝ピンク ETCレーンの表示＝する ルート情報の表示＝しない ハイウェイモードの表示＝する JCTビューの表示＝する 交差点拡大図の表示＝する リアル3D表示＝する 方面看板の表示＝する AV画面中の案内割込み＝する 盗難多発地点案内＝しない 目的地方向を表示＝しない
	ランドマーク	カーディーラー＝Honda Cars店
	カーマーク	矢印
探索条件	探索条件＝推奨 料金表示＝普通車 自動再探索＝する フェリーを優先＝しない 季節規制考慮＝する 時間規制道路を考慮＝する スマートICを利用＝しない ルート学習結果を利用＝する VICS自動再探索＝する VICS情報を考慮＝する 統計交通情報を考慮＝する	
音声案内	15目盛中左から7目盛目 詳細設定 合流案内＝案内中 踏み切り案内＝案内中 専用レーン案内＝ON 高速走行時の音声切替＝ON VICS案内＝ON	
到着予想	自動＝ON 一般道路＝30km/h 国道＝40km/h 有料道路＝80km/h	
軌跡／地点	記録スタート／ストップ＝ストップ 保存データ＝なし 登録地点＝未登録	

オプションボタン	ミュート
お知らせ	オイル交換＝しない クリーンフィルター交換＝しない 車検・点検＝しない タイヤローテーション＝しない 結婚記念日＝しない 誕生日１＝しない 誕生日２＝しない お好み＝しない
ETC設定	カード挿入アイコン表示＝する 本体ブザー音＝する 音声案内＝する カード入れ忘れ警告＝する カード有効期限案内＝する 表示割込み時間＝５秒
カメラ	フロント／コーナーカメラ 自動表示＝いいえ 登録地点検知＝はい カメラインジケータ表示＝はい（別売のフロント／コーナーカメラ接続時） リアカメラ設定次回表示ビュー＝前回表示ビューと同じ（別売のリアワイドカメラ接続時）
その他	キー操作音＝キー操作音１

画面調整

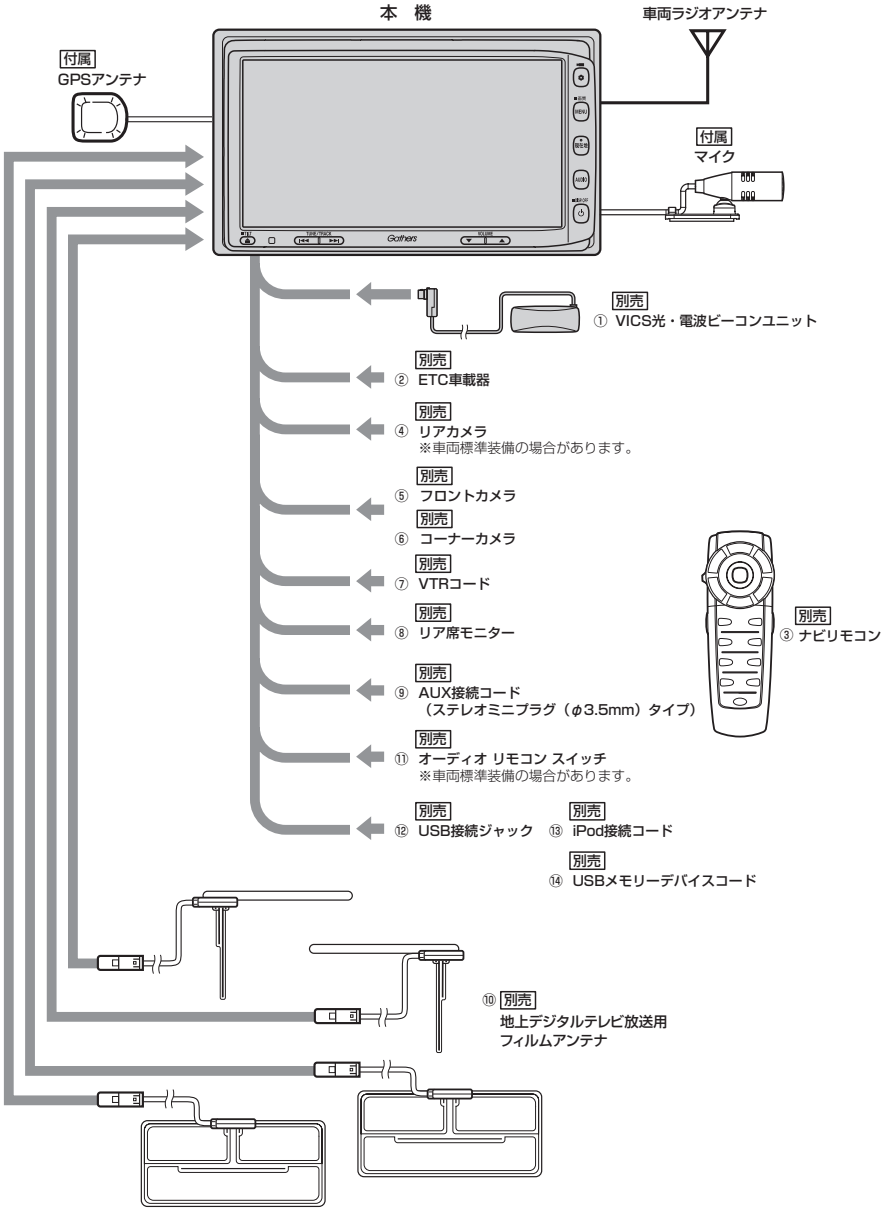
画質調整	色の濃さ	16（カメラ映像※2）
	色合い	16（カメラ映像※2）
	明るさ	25（ナビ、カメラ映像※2共通）
	明るさ（イルミ※1 ON時）	12（ナビ、カメラ映像※2共通）（フロント／コーナーカメラは16）
	コントラスト	16（ナビ、カメラ映像※2共通）

※ナビゲーション画面時は、色の濃さ／色合い／ディスプレイ選択は表示されません。

※1印…イルミ＝イルミネーション
※2印…カメラ映像＝リアカメラ・フロントカメラ・コーナーカメラ

別売品(システムアップ)について

※配線についての詳しい説明はお買い上げのHonda販売店におたずねください。



①VICS光・電波ビーコンユニット
電波・光ビーコンを媒体として送られてくるVICS情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

②ETC車載器

③ナビリモコン
本機でナビゲーション操作やオーディオ操作するための専用リモコンです。

④リアカメラ

⑤フロントカメラ

⑥コーナーカメラ

⑦VTRコード
市販のビデオカメラなどを接続する場合に必要です。

⑧リア席モニター

⑨AUX接続コード(ステレオミニプラグ(φ3.5mm)タイプ)

⑩地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ
地上デジタルテレビ放送を受信します。

⑪オーディオリモコンスイッチ

⑫USB接続ジャック

⑬iPod接続コード

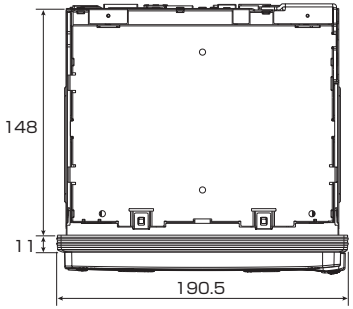
⑭USBメモリーデバイスコード

※本機で使用できる別売品については、お買い上げのHonda販売店におたずねください。

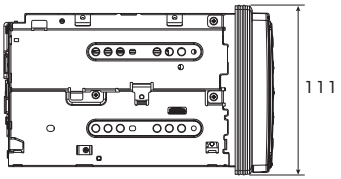
構成内容

外形寸法図

（本体）



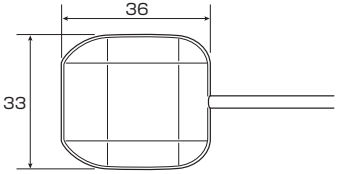
［平面図］



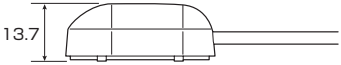
［左側面図］

（単位：mm）

（GPSアンテナ）



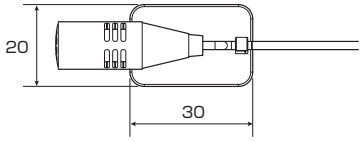
［平面図］



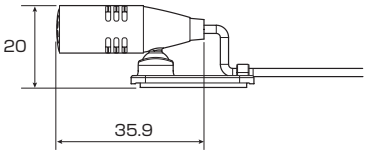
［側面図］

（単位：mm）

（マイク）



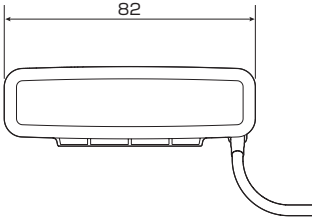
［平面図］



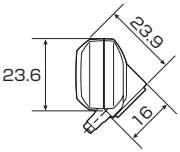
［側面図］

（単位：mm）

（VICS光・電波ビーコンユニット）別売



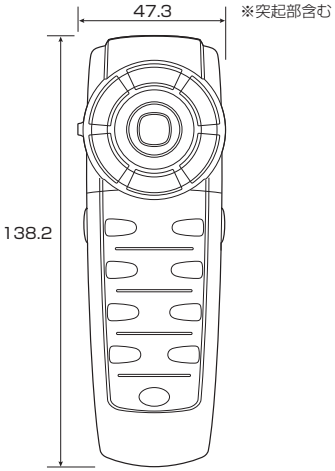
［平面図］



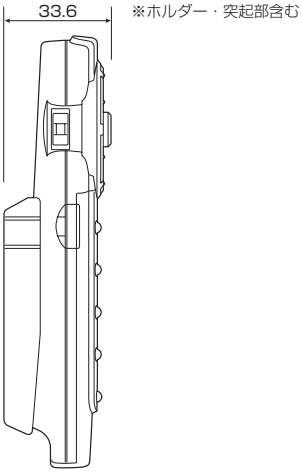
［側面図］

（単位：mm）

（ナビリモコン）別売



［平面図］



［側面図］

（単位：mm）

保証／アフターサービスについて

■保証について

- 保証書に記載された「販売会社印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■アフターサービスについて

- 調子が悪いとき……まず、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき……保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げのHonda販売店に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理……保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理……修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品……製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

I

索引

索引……I-2

数字・アルファベット

1ルート探索……D-6
3Dビュー……B-11, F-3
AUDIO情報……F-7
AV画面中の案内割込み……F-17
ETC音声案内の設定……G-12
ETCカード入れ忘れ警告の設定……G-12
ETCカード有効期限案内の設定……G-13
ETC車載器情報……E-4
ETC情報……E-4
ETCの各機能設定……G-11
ETC予告案内／警告表示……G-10
ETC料金所通過表示……G-9
ETC履歴……E-5
ETCレーン表示設定……F-10
FM多重……E-13
GPS……A-23
　アンテナについて……A-5
GPS受信表示……B-7, B-9
JCTビュー表示……F-13
MAPCODE……F-7
NAVI MENU画面……B-16
Quick MENU……B-18, B-20, B-21, D-31, H-50
SD……C-33
SDカードから地点を登録……F-45
SDカードからルート探索……D-29
SDカードで地点を探す……C-33
SDカードについて……A-21
SDカードの初期化……G-27
SDカードの取り扱いかた……A-20
SDカードを入れる／取り出す……B-6
VICS概要……H-38
VICS自動再探索……D-36
VICS情報マーク……E-10, E-29
VICS情報有料放送サービス契約約款……H-40
VICS情報を考慮……D-36
VICS設定(ビーコン)……E-28
VICSタイムスタンプ……B-8, D-32, E-10, E-15, E-29
VICS表示設定……F-26
VICS放送局……E-11
VICSマーク一覧表……E-11

ア

明るさ調整……H-2
安全上のご注意……A-2
案内画面設定……F-8
案内スタート……B-18, B-29, D-10, D-13, D-20, H-50
案内ストップ……D-10
案内割込み表示設定……F-17
一般情報(FM多重放送)……E-6, E-12, E-21, H-47
一般情報放送局(FM多重放送局)……E-12
一般優先……D-5, D-9, D-18, D-31
いつもNAVI……A-27
緯度経度……C-30, F-7
緯度経度で地点を探す……C-30
色合い調整……H-3
迂回……D-19
映像調整……H-2
エコドライブ……B-32, E-32
エラーメッセージ……H-47
オーディオ／テレビ／ラジオの設定について……A-17
大文字／小文字……B-33
お願い……A-4
音声案内……A-25, H-50
音声案内の設定……F-30
音量調整(音声案内)……F-30

カ

カーマーク設定……F-23
学習度(測位)……A-24, G-27
各部の名称とはたらき……B-2
画質調整……H-2
カメラ
　フロントカメラ／コーナーカメラ映像設定……G-20
　リアカメラ映像設定……G-14
画面を消す……H-4
キー操作音設定……G-26
季節連動……F-5
距離優先……D-5, D-9, D-18, D-31
緊急情報(FM多重)……E-19
緊急情報(ビーコン)……E-30
クイックルート探索……B-27, D-2
経由地に設定……D-15
経由地の入れ替え……D-16
経由地の変更……D-16

経由地の変更削除……D-16
経由地を追加……D-14
現在時刻探索……D-27
現在地の位置設定……F-24
現在地表示……B-7, B-10
現在の全ルートを表示……D-20
広域／詳細ボタン……B-15
交差点拡大図表示設定……F-14
交差点情報……B-9, F-9
交差点情報表示設定……F-9
交通情報（VICS情報）……E-6
交通情報／一般情報の選局……E-21
交通情報／一般情報放送局のプリセット……E-25
故障かな？と思ったら……H-42
コントラスト調整……H-2
こんなメッセージが出たときは……H-47
コンビニ詳細情報……C-13, C-18

サ

再探索……D-31, H-50
市街地図……H-32
市街地図収録エリア……H-32
時間規制道路を考慮……D-35
時間連動……F-5
時刻表示……B-9
自車位置設定……F-24
自車マーク……B-7, B-9, F-23, H-24, H-43
自車マークの表示誤差……H-24
施設詳細……B-19, C-5, F-22
施設のジャンルから地点を探す……C-11
施設の名称で地点を探す……C-2
自宅……B-18, B-22, B-28, C-16, F-41
自宅周辺の地図……C-16
自宅登録……B-22
自宅登録の削除……F-43
自宅の地図呼び出し……F-41
自宅へのルートを探索……B-28
自宅編集……F-34, F-41, F-43
自動再探索……D-34, D-36
絞込み……C-3, C-10
ジャンクションビュー表示設定……F-13
ジャンル……C-3, D-6
ジャンル名入力……C-11
住所……C-8
住所で地点を探す……C-8
渋滞情報……E-9, E-10, E-29
渋滞地点……D-32
渋滞予測回避……D-27
渋滞予測地図……E-2
渋滞予測ルート……D-27
周辺施設……B-18, B-19, C-17
周辺施設検索……C-17
周辺にある施設から地点を探す……C-17
周辺の住所表示……B-9
縮尺スケール……B-9, B-30
出荷状態に戻す……G-27
出発地に設定……B-19, D-12
出発地の変更……D-11
仕様……H-49
消音……F-30
情報バー……B-9, F-6
初期設定一覧……H-50
自律航法……A-24
スクロール……B-12
図形情報（VICS）……E-18
図形情報（ビーコン）……E-30
スマートIC……D-5, D-34, D-35
スモール連動……F-5
設定ルート……B-9
センサー学習結果の初期化……G-27
全ルート表示……D-20, D-21, F-8

タ

探索開始……D-7, D-13, D-30
探索条件……D-18, D-33
地域／路線……C-12, C-14, C-15
地図画面の見かた……B-8
地図から地点を探す……C-32
地図周辺……C-12, C-17
地図情報表示……F-7
地図色設定……F-5
地図スクロール（地図を動かす）……B-12, B-19
地図ソフトについて……H-28
地図に表示される記号……H-36
地図表示記号（例）……H-36
地図表示設定……F-2, F-5, F-6
地図表示（方位）を切り替える……B-11
地図モード……F-4
地図を拡大／縮小する……B-15
地図を表示する……B-7
地点を探す
SDカードで……C-33

緯度経度で……C-30
施設のジャンルから……C-11
施設名称で……C-2
住所で……C-8
周辺にある施設から……C-17
地図から……C-32
電話番号で……C-6
登録地点で……C-23
マップコードで……C-31
目的地履歴から……C-25
郵便番号で……C-29
地点を登録……B-19, F-45
地点を編集……B-19, F-34
ディスクを入れる／取り出す……B-5
ディスプレイ部の角度調整……B-4
データの消去……G-27
データの初期化……G-27
テナント情報……B-15, B-19
デモ走行……D-20, D-21
電話番号で地点を探す……C-6
統計交通情報……D-34, D-36
到着予想時刻……B-9, D-28, D-30, F-33
盗難多発地点表示……B-9
登録順……C-24
登録地点……B-26, C-23, F-7, F-34, F-39, F-41, F-43
登録地点で地点を探す……C-23
登録地点の地図呼び出し……F-41
登録地点の並び替え……C-24, F-39
登録地点の編集……F-34
登録地点表示設定……F-7
登録地点を削除……F-43
登録地点を全て表示……C-24
登録データの初期化……G-27
登録ルート……B-21, D-23
道路の色……B-9
道路名から地点を探す……C-15
都道府県……C-12

ナ

ナビ画面表示例……B-8
ナビ画面を表示で、音楽を聞く……H-6
日時指定探索……D-27
入力方法、文字・数字……B-33

ハ

ハイウェイモード……B-31, F-11
ハイブリッド検索……C-3
パソコン連携(いつもNAVIリンク)……A-27
ハンズフリー(Bluetooth)……G-2
ビーコン……E-28, E-29, F-27, F-28, H-47, H-50
ビーコン車種設定……F-28
ビーコン情報画面……E-30
ビーコン入力端子……H-49
ビーコン割込み設定……F-29
微調整をする(地図スクロールする)……B-14
標高地図表示……F-4
表示誤差、自車位置……H-24, H-43
表示できる施設……C-20
ファーストフード店詳細情報……C-13, C-18
ファミリーレストラン詳細情報……C-13, C-18
フェリーを優先……D-33, H-50
フォルダ名編集……F-34, F-37
吹き出し表示……F-4
複数探索……B-19, D-5, D-9, D-13, D-30
複数ルート探索……D-9
平均速度設定……F-33
平面地図……B-8, B-11, H-43
ページの戻し／送り……B-17
別売品……H-52
別ルート……D-8
方位ボタン……B-8
方面看板……F-16, H-49, H-50
保証／アフターサービスについて……H-56
保存ルートの削除……D-24
保存ルートの呼び出し……D-23
ボタン照明……B-3

マ

マーク一覧表(VICS)……E-11
マーク順……C-24
マップコード……C-31, F-7
マップマッチング……A-24
右画面表示……B-18, B-30, H-50
道幅優先……D-5, D-9, D-18, D-31
メッセージ表示について……H-47
メニュー画面……B-16
メニュー項目……B-16, H-44
メンテナンス情報設定……G-4

目的地周辺……C-12, C-17
目的地設定のポイント……H-26
目的地に設定……B-19, B-27, B-29, D-7, D-12
目的地の入れ替え……D-16
目的地の追加……D-13
目的地の変更……D-11
目的地への残距離表示……B-9
目的地方向表示……B-9
目的地までのルートを探索する……B-27
目的地履歴……C-25, C-26
文字サイズ……F-4
文字情報(VICS)……E-16, E-30
文字／数字の入力方法……B-33
文字訂正……B-35

ヤ

矢印表示の点滅(VICS)……F-27
郵便番号……C-29
有料優先……D-5, D-9, D-18, D-31

ラ

ランドマーク……F-20
リアカメラ映像を設定する……G-14
カメラ映像について……G-18
警告文の位置を下げる……G-16
ビューの切り替えをする……G-14
リアカメラ映像を表示する……G-14
リアカメラガイドの見かた……G-17
リアカメラガイドを表示する……G-15
リアル3D交差点表示設定……F-15
立体アイコン……H-37
料金所通過表示……G-9
ルート案内時の注意点……H-22
ルート案内をストップ／スタートする……D-10
ルート学習……D-5, D-34, D-36, G-27
ルート学習結果の初期化……G-27
ルート周辺……C-12
ルート情報……B-31, F-11, H-44, H-45, H-50
ルート色設定……F-9
ルート設定……D-2
ルート沿い……C-17
ルート探索……B-27, B-29, D-1, D-33, H-45
ルート探索条件設定……D-33
ルート編集……D-9
ルート保存……D-25
ルートを変更する……D-11
レベル1(文字)表示……E-9, H-39, H-44
レベル2(簡易図形)表示……E-9, H-39, H-44
レベル3(地図)表示……E-10, H-39, H-44
連動情報番組(FM多重放送)……E-12

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めのHonda販売店
または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル　0120-663521

（受付時間:　**9時～12時、13時～17時**／
但し、土日・祝祭日・弊社指定休日は除く）

販売元　株式会社ホンダアクセス　〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元　パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社　〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

PART NO. 08A40-5R0-4500-8A
Printed in Japan　PART NO. YEFM0600154